				平	成27	年度	Į	事 系	务事	業振	返り	シー	<u> </u>	平成26年	度	実施事業の	り振返り)		
1. 基本																	担当部	農林水産部	17
事務事		01110101	.01040701	事務事	業名	現年	補助	農地	也農	業用が	包設災	害復	旧事業	É			担当部担当課	耕地課	
政策:		01		で魅力を		っづくり		_									グループ	耕地第2グループ	
施策:		04	,, ,, ,,	対策の推 復旧対策		:-)住		—									電話番号 内線番号	45-5111 2423	
	会計		火舌 会計	12 111 八	尺マノコ比	JE.						بالد علاد		単年度の	D み		内秘笛 ケ	2423	
予 算 科 目	款	11	災害	復旧費								事業 朝間	■ 早午及樑巡(用炉)			(開始年度	芰	不明))
科目	_項_ 目	01		水産施設 農業用施			弗					去令·条例	_	期間限分	定複	数年度(~)
評価区	_		簡易評			西対象 西対象	貝	1	次評	価		車計画							
2. 事務		の概要	要∙目	的•指標		<do></do>													
				具体的な															
補助農地 を国庫補	提業月 助事業	月施設 きの採	災害 択要	復旧事業 件を満た	とは、 し、災	暴風、 害査定	供水. を受り	、地ナた	すべ 箇所	り、地震 の原型	震、その 関復旧刀	り他異 及び機	常なる。	天然現象 をする事	によ業で	って起きる である。	、農地、農業	έ用施設等σ)被害箇所
	・国庫補助事業の採択要件を満たし、災害査定を受けた箇所の原型復旧及び機能復旧をする事業である。																		
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 																		
① 活動	指標	(事務	务事業	の活動量	量)								単位		-	25年度	26年度	27年度	28年度
													(H-	(実績)		(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア農業月	用施設の	が災害	復旧匿	1所数								_	件		30	23	11	20	
1																			
ウ																			
(2)事		集の	目的																
② 対象		1-1 -	7	T 3. \		③ 🌣				242		e tage \	単位	24年度		25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何				のか)		(左;	记(2)	付家	の入	きさを	表す指	標)		(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
	農業用	施設	等																
1																			
ウ			_																
4 意図						⑤ 成	果	旨標					単位	24年度		25年度	26年度	27年度	28年度
(②対象)		(左記	24意	[図0	の達用	式度を 	表す指	標)	7-12	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア機能回	回復が国	図られる	5。																
1																			
ゥ																			
(3) 上	位の	基本基	事業																
⑥ 基本										 大果指			単位	24年度		25年度	26年度	27年度	28年度
				びつくのカ	(2)	(左記	26意	(図0	り達り	成度を	表す指	標)		(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア被災能	箇所が行	复旧され	ns																
1																			
ウ																			
3. 事務	事業(D環は	章変化	L•市民	意見	等				111				24年度	ţ	25年度	26年度	27年度	28年度
(法改正や事	業を取り	巻く環境	麼変化、↑	市民や議会な	こどからの		4.		表真	の推和	多		単位	(決算		(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
被災箇所	の早急	息な復	旧が望	望まれてい	いる。						支出		千円		0	0		0	0
								事	財源	県 支			千円		0	16,700		14,250	14,250
								事業費	次内訳	地そ	<u>方</u> の	债 他	千円		0	1,600	1,100 249	7,300 1,160	7,300 1,160
							投		扒		の _と 財		千円		0	3,843		2,290	2,290
							投入量		事	■業費			千円		0	22,772	10,519	25,000	25,000
								<u> </u>											
ट स्ट्रा	00/=1	# A 5	to éa i	ひって 一井 日	=														
5. 平成 (1)平成						対組内容を	粉荷鱼	ėir h	り目体	的に言き	÷ \	(2) <u>1</u>	E E D 2 G 4	手度の 成	Ħ	ノ七部	の実績(版組))	こよる成果を記載	# \
農業用施										···5件						幾能の回復		こよる以来を記事	*/
/2-C/14/14/16	-10-4	·	,	21224024			,,,				' -	- 1114 /				7411U - 1111			

哥	事務 コー	事業 -ド	01110	10101040701	事 務事業名	現年補助農地	也農業 農業 業		災害復旧事	担担		部 課		水産部 地課
6.	振り	返り <	<see></see>	>							理	由		
	1	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	詰びついています	か?							
			結びつ	いている										
A			間接的	ーーーー りに結びついてし	<u> </u>									
A目的妥当性			結びつ	いていない										
当性	2	·この ·税金	事業をなを投入し	ぜ市が行わなけて達成する目的	ければならないの ですか?	のですか?								
			妥当で	きある										
			見直す	 がある										
	3	成果が	「向上す	る余地(可能性)	はありませんか)\?								
			向上す	 る余地はかなり	 Jある									
			向上す	 「る余地はある科	星度ある									
			向上す	る余地はほとん	どない									
В	4	廃止•	休止の影	ド響はありません	しか?									
B有効性			影響か	 「ある										
性			影響か	*ほとんどない										
	(5)	類似の)目的(文	対象・意図) 又は	形態(イベントや)	B発等)を持つ他の ものを含む。)	の事務	類似る	事業がある場 事務事業名等					
		サ末 は		事業はない	カエ 体が 夫 心 する	JOUNTER (1)			FMF*14					
				事業はあるが、	統合又は連携	できない								
			類似σ)事業があり、統	合又は連携で	 きる								
	6	·事務事	業の手段など、交	役(やり方)を工夫 付先に働きかけて	することで、事業費	貴を削減できません; 或できませんか?	か?	災害復日なく、事	日事業は原型 業費の削減は	復旧だできた	が原則で ない。	であるこ	ことから、エ	法の裁量性は
		110-93 2		きない										
ဋ			削減で	 :きる										
C効率	7	・事務事できませ		_役 (やり方)を工夫・	することで、人件費	貴(延べ業務時間)を	削減	工事事	務や現場対応 削減できない。	等はī	†の職員	員でなり	ければ対応	ぶできない業務
性	(7)			^{なや委託により人(}	(0))(1	1100 CC.21 °								
				きない										
		古沙古	削減で		+老に同ってい	++/+0			_					
D 公	8			容が一部の受益 負担の公平性が										
D公平性			公平・	公正である										
			見直す	一必要がある										
7.	1次	評価結	果 <	PLAN>(組織	(決定)	【参考】前年	手度の改 算	改善の方	向性≪	継	続・や!	方改	Ě	»
			の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携		統合		休止	廃止
改割	事の 7	方向性		0										
						で職員が、知らな	又	、事務如	0理や写真整	理等に	こ時間か	ジカンカン	っている状	況の中で、カー
		戈27年 [ナビやGPS機 農地)の事務処	能のデジカメ及 L理が誰でも簡Ŀ	びGPS地図情報 単にスムーズに処	システム	公(水土5	L情報システム	、)なと	で導入	、等を図	切り、知らな	い地域(農道・
		の内容むべき												
				水土里情報シ	ステムの導入を	して災害だけでは	はなく、多	面的事	業・中山間事業	業•各	施設台	帳整珥	性などの構	築を図りたい。
(3)	平瓦	戈28年 月	度の方											
向性	生• 取	組目相	票											
	o steel	To Jac Art	H	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										
8.	乙以	評価結	未 (推	当部長評価)		コスト拡充							<i>/</i> + .L	rte el
		8事業(向性	の改革	継続	やり方改善	コスト	縮小	連携		統合		休止	廃止	
(2)	総	評												
				I										

	务事業 一ド	0111010101040701	事 務 事業名	現年補助農地剧		担当部 農林水産部 担当課 耕地課		
9. =	スト	の推移						
		(単位:千円)	平成264	年度 (決算)	平成27年度	(当初予算)	平	成28年度 (計画)
1	報	西州						
2	給	料						
3		員手当等						
4	共	済費						
5		害補償費						
7	賃	金						
9	報 旅	償費 費		199		70		70
10	交			133		70		70
11		用費		2		300		300
1		消耗品費		2		150		150
	_	燃料費		0		150		150
		食糧費						
		印刷製本費						
		光熱水費						
	1	修 繕 料						
	ļ	賄 材 料 費						
		飼料費						
		医薬材料費						
12	役_	務費		0		30		30
		通信運搬費		0		30		30
	<u> </u>	広告料						
		手数料						
10		保険料						
13	委	託 料 引料及び賃借料						
14		事請負費		10,384		24,600		24,600
16	_ <u>土</u> 原	材料費		10,364		24,000		24,000
17		<u>刊刊刊</u> 有財産購入費		0				
18		品購入費		Ü				
19		金補助及び交付金						
20	扶	助 費						
21	貸	付 金						
22	補償	補填及び賠償金						
23		金利子及び割引料						
24		資及び出資金						
25	積	立 金						
26	寄	附 金						
27	公	課費						
28	繰計	出 金		10,519		25,000		25,000
		国庫支出金		10,319		25,000		25,000
	特点	型		7,611		14,250		14,250
財源内訳		ボース 田 亚 地 方 債		1,100		7,300		7,300
内	源	その他		249		1,160		1,160
訳		般 財源		1,559		2,290		2,290
		計		10,519		25,000		25,000
	* 11 =							
L	甫助ュ	県		6.5/10, 5/10		6.5/10, 5/10		6.5/10, 5/10
補	助	基本額						

平成26年度補正•流用状況

当初予算	40,000
補正予算	17,700
補正第3号	17,700
流用・充用	32
予算合計	57,732

十八20十尺付足别源户		
区分	名称	金額
県支出金	現年補助耕地災害復旧費	7,611
地方債	農林水産業施設災害復旧事業債	1,100
その他	農地災害復旧分担金	249
	· 合 計	8,960

1. 基本情														
事務事業コード	01110	10101040702	事務事業	汽 現年	単独	良農.	地農業用施	設災害征	夏旧事	 業		担当部	農林水産部	ß
	01	ht.iai	で魅力ある						-			<u>担当課</u> グループ	耕地課 耕地第2グループ	
政策名 施策名	01		対策の推進									<u>グルーク</u> 電話番号	耕地第20 / 45−5111	<i></i>
本事業			復旧対策の									内線番号	2423	
予 会	計 一般	安会計			車者					□単年度の∂	4			
算		_	復旧費					事業期間	1	■ 単年度繰過	区 (開始年月	度	不明)
予算科目			水産施設災							□期間限定社	复数年度(~)
.	_		農業用施設		_	- 1	VA-3TI /TT	根拠法令・条						
評価区分		簡易語		評価対象		1	次評価	関連計	画					
事務事		_		<do.< td=""><td></td><td>/rm. h</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></do.<>		/rm. h								
独農地農	業用 施	設災害	具体的なや 復旧事業と					旧事業の	採択要	件に合わない	、箇所を市	単独事業に	より農地、農	業用施設
機能復旧	とする事	業であ	5る。			, ,,,,			2112 12		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1 12 3 3 1 5 1	313,341.24,34	>1 4 /14/2
										24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
)活動指	標(事	務事業	の活動量)						単位	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
農業用施	設の災急	宝街 旧台	お 正 巻							336			100	10
/JZ 7K/11/JE	1000000		31/13/4							330	100	150	100	10
,														
2) 事務	主告の	日的										1		
2) 対象	ア木ツ	נו בן		3	対象	指起	1			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
システム (誰、何を対	†象にl	ている	のか)	_			・ きの大きさをま	きす指標)	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
農地、農							, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	C 7 7 1 1 1 1 1 1 1		(5 0,50)	(5 (5))	(5 4.50)	(78,27	()2.(_)
灰地、灰:	卡 /口/匝D	4												
,														
意図				6	成果			_		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
シ あ口 (②対象を	じらし た	しいのか)				▼ の達成度を割	(おお煙)	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
機能回復			/	(/1.	нь 🕒 и	5 124	*/足/(人)(人)とも	() 1日(水)		(天/頃/	(天/頃)	(天/頃)	(11/157)	(11/15)
機能凹復	か図りオ	l'S												
1														
7														
3) 上位(N#+	**												
3) <u>上世</u> 6) 基本事				(7)	其太	主 世	きの成果指	a		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
			びつくのか)				の達成度を表		単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
被災箇所			0 3 (45/4)	(1	HE W			C / 10 10A/		()	()	()\(\text{\tinx{\text{\tinx{\tint{\tex{\tex	(HW)	(11/47)
极火固別	//*1复旧ぐ	3410												
,														
					_									, .
			化•市民意		4	事	業費の推移	3	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
			市民や議会など:						m	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
氏から彼り	と箇所の)早急/	な復旧が望	まれてい	Ш			支出金	千円	0				
					Ш	事業	財児支	出金	千円				0	10.00
						養	一内一	方 債	千円			 	13,000	13,00
					垃			の他	千円		0 050		10,000	10.00
					投入量	` -		財源		_	39,052			12,00
					量	┡	事業費		千円	95,533	45,652	35,368	25,000	25,00
					Ш									
											-			

5. 平成26年度の実績及び成果

<取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果 (1)平成26年度の実績(取組)

<左記の実績(取組)による成果を記載>

農業用施設の災害復旧箇所数 修繕料 49件 委託料 6件 使用料88件

合計138件

整備することで、生産性や機能の回復が図れた。

胃	務	事業 -ド	01110	10101040702	事 務事業名	現年単独農地	農業用施業			当部		水産部 地課
6.	振り	返り <	SEE>	•						理由	•	
	1	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついていますだ	١?					
			結びつ	いている								
A			間接的	 内に結びついてし	い る							
A目的妥当性			結びつ	いていない								
当世	②	·この ・部会	事業をな	ぜ市が行わなけて達成する目的	ければならないの	のですか?						
		- 7元並:	妥当で		169 % .		_					
	<u> </u>			る余地(可能性)	ハナないません.ナ	w 2	_					
	<u> </u>					,· :	_					
				「る余地はかなり 「 る余地はある利			-					
				る赤地はめるだ る余地はほとん								
							_				_	
B有効性	4			ド響はありません 	O''' :		_					
効性			影響カ				-					
	_	 類似σ		ヾほとんどない 	形能(イベントや)	整発等)を持つ他の を発等)を持つ他の	主 務 新					
	5	事業は	ありませ	けんか?(市以外)	の主体が実施する	ものを含む。)	合	似事業がある場 の事務事業名等				
				事業はない			_					
				事業はあるが、			_					
				事業があり、統			() 災宝	復旧事業は原型	復旧か	原則で	あることから エ	注の裁量性 け
	6	·補助金	など、交	付先に働きかけて	、市の負担を削減	費を削減できませんか 或できませんか?	なく、	事業費の削減は	できな	V.	,, occ., 5, ±	四小州至江西
			削減で	きない								
C効率			削減で				. T#	事務や現場対応	- Fr 34	の聯旦	ふといよし バギャイ	マーベキナハ、米マケ
半性	7	できませ	んか?	设(やり方)を工夫 [・] むや委託により人(費(延べ業務時間)を開 せんか?	削減 工事であり	事務や現場対応)、削減できない。	・寺(よ川	が頼貝	これりれいて対が	いでさない来務
		400,500		できない	丁貝と同順 くとよ							
			削減で									
7	8			容が一部の受益								
D公平性		また、!		負担の公平性が 公正である	催保されていま	すか?	_					
雈				 - - - - - - - - - - - - - - - - -								
7	1 1/17	亚加金		PLAN>(組織	#な 中 /							
/.	100	11-JIM 1912	* \		(大足)	【参考】前年	度の改革改善の	0方向性≪	継	売・やりフ		>
		務事業の 方向性	の改革	継続 	やり方改善	コスト拡充	コスト縮小	連携	á	統合	休止	廃止
		/J [-] [<u>_</u>		0	-to Find the house							
						で職員が、知らない	又、事	务処理や写真整	理等に	時間がた	かかっている状	況の中で、カー
		t27年原 の内容		農地)の事務処	能のテンカメ及 L理が誰でも簡単	びGPS地図情報ミ 単にスムーズに処理	されれば	工生情報システム 事務の削減が図り	られると	思われる	を図り、知らな る。	₩現(長担・
		むべき										
				水土里情報シ	ステムの導入を	して災害だけではス	なく、多面的	事業•中山間事	業・各方	色設台帳	整理などの構	い いっぱい いっぱん いっぱん いっぱん しゅうしゅう しゅうしゅう いんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しゅうしゅう しゅう
(3)	平点	大28年	度の方									
[回]作	E·取	祖目標	#									
8	 ਹ / ਇ	評価結	里 (出	3当部長評価)								
				継続				/ + 1#		+ ^	休止	廃止
		務事業の 句性	の改革	ጥር ባንር	やり方改善	コスト拡充	コスト縮小	連携	á	統合	h) TT	1 2 11
(2)	総	評										

3 大の推移		<u> </u>	76-			担当部	農林水産部
・コントの推移 (単位:千円) 平成26年度(決算) 平成27年度(当初予算) 平成28年度(計画) 1 報 酬 料 (単位:千円) 平成28年度(計画) 2 給 料 月 (日本) (日本) 3 職員手当等 (日本) (日本) (日本) 5 災害補債費 (日本) (日本) (日本) (日本) 6 報 債費 (日本) (日本)	事務事業コード	0111010101040702	事 務 事業名	現年単独農地農	農業用施設災害復旧事業		
「単位:千円 平成26年度 (決算) 平成27年度 (当初予算) 平成28年度 (計画) 1 報		111.54	学 术·1			担当味	枡地味
1 報 酬	9. コストの)推移					
2 給 料			平成26年	丰度 (決算)	平成27年度 (当初予算)		平成28年度(計画)
3 職員手当等 4 共 済 費 5 災害補償費 7 賃 金 8 報 償 費 9 旅 費 10 交 際 費 11 需 用 費 15,651 10,000 1 清耗品費 燃料費 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日							
4 共 済 費							
5 災害補償費 (2) (3) (4)							
7 賃 金							
8 報 償 費							
9 旅 費 10 交際費 11 需用費 15,651 消耗品費 燃料費 6 糧費 印刷製本費 光熟水費 修繕料料費 6 編料費 医薬材料費 6 編料費 医薬材料費 12 後務費 6 編集料 7 数升 8 (保険料 13 委託料 13 委託料 14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 16 原材料費 17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 19 負担金補助及び交付金 20 扶助費 21 貸付金 21 貸付金 22 橘腐輔域及び除債金 108 0							
10 交際 費							
11							
消耗品費 食糧費 印刷製本費 光熟水費 修繕料 15,651 的料費 医薬材料費 12 役務費 佐海信連搬費 広告料 手数料 保険料 13 委託料 3,784 5,000 14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 0 6 原材料費 17 公有財産購入費 46 19 負担金輔助及び交付金 20 扶助費 21 貸付付金 22 補債補填及び賠債金 108 0 23 債選金利干及び割引料				15 651	10	000	10,000
燃料費 食糧費				10,001	10	,000	10,000
食糧費 印刷製本費 光熱水費 修繕料 15,651 10,000 1 所材料費 飼料費 医薬材料費 12 役務費 0 0 0 通信運搬費 「広告料 5 数料	_						
印刷製本費 光 熱 水 費 15,651	-						
 光熱水費 修繕料 15,651 10,000 1							
修 繕 料							
腕材料費 一				15,651	10	.000	10,000
飼 料 費	-			,		,	,
医薬材料費							
12 役務費 0 0 通信運搬費 広告料 5 5 正告料 5 5 5 保険料 5 5 5 13 委託料 3,784 5,000 14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 0 6,000 16 原材料費 0 6 17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 9 0 19 負担金補助及び交付金 0 20 扶助費 0 21 貸付金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0							
広告料 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 6 <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td>				0		0	0
手数料 (保険料) 13 委託料 3,784 5,000 14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 0 6,000 16 原材料費 0 6,000 18 備品購入費 46 0 19 負担金補助及び交付金 0 0 20 扶助費 0 0 21 貸付金 0 0 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0 0							
手数料 (保険料) 13 委託料 3,784 5,000 14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 0 6,000 16 原材料費 0 6,000 18 備品購入費 46 0 19 負担金補助及び交付金 0 0 20 扶助費 0 0 21 貸付金 0 0 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0 0							
13 委託 料 3,784 5,000 14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 0 6,000 16 原材料費 0 17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 9 0 19 負担金補助及び交付金 0 20 扶助費 0 21 貸付金 0 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0	手	数料					
14 使用料及び賃借料 15,779 4,000 15 工事請負費 0 6,000 16 原材料費 0 17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 0 19 負担金補助及び交付金 0 20 扶助費 0 21 貸付金 0 22 補債補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0	保	と 険 料					
15 工事請負費 0 6,000 16 原材料費 0 17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 9 0 19 負担金補助及び交付金 0 20 扶助費 0 21 貸付金 0 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料	13 委	託 料		3,784	5	,000	5,000
16 原 材 料 費 0 17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 0 19 負担金補助及び交付金 0 20 扶 助 費 0 21 貸 付 金 0 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0				15,779	4	,000	4,000
17 公有財産購入費 46 0 18 備品購入費 19 負担金補助及び交付金 20 扶助費 21 貸付金 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料				0	6	,000	6,000
18 備品購入費 19 負担金補助及び交付金 20 扶助費 21 貸付金 22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料							
19 負担金補助及び交付金 20 扶助費 21 貸付金 22 補償補填及び賠償金 108 0				46		0	
20 扶助費 21 貸付金 22 補償補填及び賠償金 108 23 償還金利子及び割引料							
21 貸付金 108 22 補償補填及び賠償金 108 23 償還金利子及び割引料 0							
22 補償補填及び賠償金 108 0 23 償還金利子及び割引料 0							
23 償還金利子及び割引料				100			
				108		0	
24 仅貝及い山貝並							
25 積 立 金							
26 寄 附 金 27 公 課 費							
28 繰 出 金							
		hri <u>21</u> 4		35 368	25	.000	25,000
国康支出会	■	庫支出金			20		20,000
	哲恒						
	財財財地				13		13,000
財源 財源 財源 地方債 3,100 13,000 1 内部 その他 78 0	源を				10		0
<mark>訳 - 般 財 源 32,190 12,000 1</mark>	訳				12		12,000
							25,000

補助基本額 平成26年度補正·流用状況

補助率

国

県

当初予算	25,000
補正予算	27,400
補正第3号	27,400
流用・充用	32
予算合計	52,432

一次20十支可足剂源[7]	D/\			
区分	名称	金額		
地方債	農林水産業施設災害復旧事業債	3,100		
その他	雑入(農地災害復旧分担金相当)	78		
	合 計	3,178		

1. 基本	情報												
事務事業 100000503010101 事務事業名 土地改良区運営支援事								华		担当部	農林水産部		
⊐ —	コード									担当課	耕地課		
政策:	名	03	活力	ある産業の	のまちづく	くり				グループ	管理グループ		
施策	施策名 01 農・林・水産業の振興									電話番号	45-5111		
基本事業名 01 農林漁業経営体への支援						援				内線番号	2411		
予	会計	一般	会計					+ *	□ 単年度のみ				
算	款	06	農林	水産業費	,			事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ^年	F度 S	50 年度~)		
予算科目	項	01	農業	費				初申	□ 期間限定複数年度(~)				
目	目	05	農地	費				根拠法令·条例等	霧島市補助金等の種類及	及び補助率に関	引する要綱		
評価区分 標準評価 評価対象 1次評価						象	1次評価	関連計画					

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市内の4土地改良区(十三塚原土地改良区965人・竹子土地改良区230人・宮内原土地改良区1967人・福山町土地改良区556人)に運営費補助として補助金を交付している。 十三塚原土地改良区4,919,000円、竹子土地改良区3,164,000円、宮内原土地改良区688,000円、福山町土地改良区2,138,000円

- (市の活動)
- 土地改良区に補助金を支出するための手続(交付申請書の受付、交付決定、実績報告書の受付、補助金交付)を行う。

(土地改良区の活動) 農業用施設の維持管理、賦課金の徴収

- *土地改良区とは、土地改良法に基づき設置された団体で、土地改良区内に農地を保有する農家を組合員として構成されている。
- 24年度 25年度 26年度 27年度 28年度 ① 活動指標 (事務事業の活動量) 単位 (実績) (実績) (実績) (見込) (見込) 補助金交付団体数 ァ 団体 4 4 4 4 1 (2) 事務事業の目的 ② 対象 ③ 対象指標 24年度 25年度 26年度 27年度 28年度 単位 (誰、何を対象にしているのか) (左記②対象の大きさを表す指標) (実績) (実績) (実績) (見込) (見込) ア 土地改良区の組合員 組合員数 人 3,700 3,755 3,718 3,718 3,700 4 意図 ⑤ 成果指標 24年度 25年度 26年度 27年度 28年度 単位 (②対象をどうしたいのか) (左記④意図の達成度を表す指標) (実績) (実績) (実績) (目標) (目標) ア 組合員の賦課金が軽減される 歳入予算に対する賦課金の割合 % 42 38 38 38 33 ゥ (3) 上位の基本事業 ⑥ 基本事業の意図 ⑦ 基本事業の成果指標 24年度 25年度 26年度 27年度 28年度 単位 (さらにどのような成果に結びつくのか) (左記⑥意図の達成度を表す指標) (実績) (実績) (実績) (目標) (目標) ア 経営体質が強化される 認定農業者数 戸 315 ゥ

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

法企业や事業を取りを実現変化、前化や鑑学なかかの意見等 主に大規模な事業(圃場整備事業、かんがい事業)が導入され、維持管理の部門が必要となったため。土地改良区の整備に関しては、国・県・市及び受益者負担によって行われた。4改良 区に関しては施設の規模が大きく、市保有の施設の維持管理も 含めて改良区が行うため、補助金を交付することとなった。事業 薬の完成から年月が経ち、施設の老朽化造いに管理者の高齢 化に伴い以前より管理に苦慮している。平成19年4月1日、県か らの権限移譲により、土地改良区に対する指導権限が市に移譲 された。受益者「区域内の農地所有者からは、できるだけ改 良区の賦課金を上げずに安定した用水が確保できるように要望 されている、土地改良区のは、用水路には住宅からの排水が 流込むために水質が悪化、有機農法を取り入れられない等、農 作物の品質に影響があるとの意見もある。

4.	4. 事業費の推移						単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
								(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	庫す	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投 入量			_	般	財	源	千円	12,119	10,909	10,909	10,909	10,309
量		哥	業	費			千円	12,119	10,909	10,909	10,909	10,309

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組)

(2)平成26年度の成果

土地改良区への運営支援の実施で各区域内農業用施設の維持管理が 行われた。

- 各土地改良区への補助金内訳 ・十三塚原土地改良区4,919,000円 ・竹子土地改良区3,164,000円 ・宮内原土地改良区688,000円 ・福山町土地改良区2,138,000円

土地改良区への運営支援の実施で各区域内農業用施設の維持管理が 行われ、安定した農業経営がなされた。

① 東京	閘		事業 ード	01060	10503010101	事 務 事業名	土地改	良区運営支援事業 担当票 耕地課								
■ 様ぴついている □ 競技がついている □ 教徒がついている □ 教徒がついている □ 教徒がついていない ② ためたまでは音が行わなければならないのですか? □ 発生を入して進歩する目的ですか? □ 内上する余地は重奏する目的ですか? □ 内上する余地は重奏を持ちる □ 財政の事業はありませんか? □ 新聞の事業はありませんか? □ 新聞の事業はあるが、統合又は連携できない □ 類似の事業はあるが、統合又は連携できない □ 財政できない □ 用減できる □ 用減できる □ 用減できる □ 用減できる □ 用減できる □ 用減できない □ 日前減できない □ 日前域できない □ 日前域できないがでは対していて中で、日24年度と市市前域のの時間では、10年度を行うために必要ながありますがよりに対していて中で、日24年度と市市前域のの時間では、10年度を行うために必要なが表面がありますがよりに対していて中で、日24年度と市市前域のの時間では、10年度を行うために必要なが表面がありますがよりに関していて中で、日24年度と市市前域のの時間では、10年度を行うために必要なが表面がありますが表面がありますが表面がありますが表面がありますがありますが表面がありますが表面がありますが表面がありますが表面がありますがありますがありますがありますがありますがありますがありますがあります	6.	振り	返り <	(SEE)	>						12-			- B thy		
一		1	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	詰びついています	か?								
回接的に基近ついている				結びつ	いている					CAXABC C DC		/\ <u>III.</u> II	TT-94 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	40 3 (0		
図 実施である 一	A					 \る										
型 製造である	的亞			結びつ	いていない											
型 製造である	当世	(2)	・この事	事業をな	ぜ市が行わなけ	ればならないの	つですか?		多くの	農業用施設の	維持管	理や補地はの	#修を行い、安気	と と と と と と と と と と と と と と と と と と と		
□ 見書す必要がある □ 向上する条地はかなりある □ 向上する条地はほとんとない □ 向上する条地はほとんとない □ がいまるの事業はないのである。 □ の上する条地はほとんとない □ がいまるを表しませんか? □ がいまるを表しませんか? □ がいまるを表しませんが、	ı			- 11.11		109707			性の高	い組織であるた	こめ、そ	の運営	に関して補助す	-ることは妥当で		
(3) 成果が向上する余地(可能性)はありませんか?]	(DCID 19 - 389 ED)	114 1111-5/3	TF (1 +>	主族人 0 11197	FICIN / UXIM		
向上する余地はならりある		②				けをしませんか	\ 2			金を削減すると	、歳入	予算に	対する賦課金の	割合が向上す		
向上する余地はある程度ある		(S)					, ;		る。							
### ### ### ### ### #################																
●		(組合員	員(農家)の負担	三が増え					
□ 影響がほとんとない	B 有	(4)	廃止・1	木止の影	じ響はありません 	<i>い</i> か? 			,,,,							
□ 影響がほとんとない	効性															
■ 類似の事業はない	-			45 H 10		T . 115		- + 74			ı					
□ 類似の事業があり、統合又は連携できる\ □ 類似の事業があり、統合又は連携できる\ □		(5)						の事務	類似合の	事業がある場 事務事業名等						
□ 類似の事業があり、統合又は連携できる ⑥ ・等称事業の手段(やり方)を工失することで、等業段を削減できませんか? ・補助金など、交付お土油をかけて、市の負担を削減できませんか? ・補助金など、交付お土油をかけて、市の負担を削減できませんか? ・ 相助の金と、交付お土油をかけて、市の負担を削減できませんか? ・				類似σ	事業はない				土地	 食区に対する	5支援	事業は、	本事業のみで	ある。		
(6) 事務事業の手段(やり方)を工することで、事業費を削減できませんか? 補助金など、交付社に働きかけて、市の負担を削減できませんか?				類似σ	事業はあるが、	統合又は連携	できない									
● ・補助金之と、交付主に働きかけて、市の負担を制減できませんか?				類似σ)事業があり、統	合又は連携で	きる									
■ 削減できない □ 削減できる □ 削減できるい □ 削減できるい □ 削減できない □ 削減ではない □ 削減ない □ 削減ない □ 削減ではない □ 削減ではないはない □ 削減ではない □ 削減ではないい □ 削減ではないい □ 削減ではないいいはないはないいはないはないはないはないはないはないはないはないはないは		6	·事務事 ·補助金	業の手段など、交	没(やり方)を工夫で付先に働きかけて	することで、事業費、市の負担を削減	gを削減できません 域できませんか?	か?	効率的	な運営を指導し						
■ 削減できない □ 削減できる ② 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか? また、受益者負担の公平性が確保されていますか? □ 公平・公正である □ 見直す必要がある 7. 1次評価結果 〈PLAN〉(組織決定) (多)前年度の改革政権の方向性 《			•	削減で	きない				行ってい	い る。						
■ 削減できない □ 削減できない □ 削減できない □ 削減できない ② 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか? また、受益者負担の公平性が確保されていますか? □ 公平・公正である □ 見直す必要がある 7. 1次評価結果 〈PLAN〉 (組織決定)	C 勃			削減で	きる											
■ 削減できない □ 削減できない □ 削減できない □ 削減できない ② 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか? また、受益者負担の公平性が確保されていますか? □ 公平・公正である □ 見直す必要がある 7. 1次評価結果 〈PLAN〉 (組織決定)	率性	(7)			没(やり方)を工夫で	することで、人件費	貴(延べ業務時間)を	E削減								
□ 削減できる ③ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか? また、受益者負担の公平性が確保されていますか? □ 公平・公正である □ 見直す必要がある 7. 1次評価結果 〈PLAN〉(組織決定) (参)資年度の改革収集の方向性	1	•	•職員以	人外の対応		井費を削減できま	せんか?		件費で	ある。						
 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか?また、受益者負担の公平性が確保されていますか? □ 公平・公正である □ 見直す必要がある 7. 1次評価結果 〈PLAN〉(組織決定) (◆制度年度の改革改量の方向性 《 経統 》)																
② また、受益者負担の公平性が確保されていますか?		_				*孝に佢ってい	±++ 4. to 2		十十十十	か良区に属して	ひわた	デ受 益格	ዿ会け公平である。	ر م		
7. 1次評価結果 <plan>(組織決定) (参判前年度の改革改善の方向性≪ 継続 ≫ (1)事務事業の改革 改善の方向性 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</plan>	D 公	8								XX_1-/40 (^	21021	30		
7. 1次評価結果 <plan>(組織決定) (参判前年度の改革改善の方向性≪ 継続 ≫ (1)事務事業の改革 改善の方向性 ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □</plan>	平性								-							
(1)事務事業の改革 改善の方向性				見直す	一必要がある											
改善の方向性	7.	1次	評価結	果 <	PLAN>(組織	t決定)	【参考】前4	年度の改	革改善の力	ī向性≪		継続		»		
施設の老朽化や管理者の高齢化により管理に苦慮している状況を、補助金を支出することにより少しでも安定した農業が施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 施設の老朽化や管理者の高齢化により管理に苦慮している状況を、補助金を支出することにより少しでも安定した農業が施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 施設の老朽化や管理者の高齢化により管理に苦慮している状況を、補助金を支出することにより少しでも安定した農業が施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 8. 2次評価結果 (担当部長評価) (1)事務事業の改革	(1)	事	務事業の	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	¥	充合	休止	廃止		
(2) 平成27年度の改 革改善の内容 (取り組むべき課題) 施設の老朽化や管理者の高齢化により管理に苦慮している状況を、補助金を支出することにより少しでも安定した農業が 施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 (3) 平成28年度の方 向性・取組目標 (1) 事務事業の改革 改善方向性 総続 やり方改善 コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止	改割	手の	方向性		0											
(2) 平成27年度の改 革改善の内容 (取り組むべき課題) 施設の老朽化や管理者の高齢化により管理に苦慮している状況を、補助金を支出することにより少しでも安定した農業所 施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 8. 2次評価結果 (担当部長評価) (1) 事務事業の改革 改善方向性 総続 やり方改善コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止									ている状	況を、補助金を	支出。	トること	により少しでも安	定した農業用		
施設の老朽化や管理者の高齢化により管理に苦慮している状況を、補助金を支出することにより少しでも安定した農業所施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 (3)平成28年度の方向性・取組目標	(2)	平月	成27年月	度の改	が配けて 4.2 小圧1.1 日 2	生色门(、及木)	性日と女だいでも	ν ₀								
施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 8. 2次評価結果 (担当部長評価) (1)事務事業の改革 改善方向性 継続 やり方改善コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止				課題)												
施設の維持管理を行い、農業経営を安定させる。 (3) 平成28年度の方向性・取組目標																
(3)平成28年度の方向性・取組目標 8. 2次評価結果 (担当部長評価) (1)事務事業の改革改善方向性 継続 やり方改善コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止									ている状	況を、補助金を	支出。	トること	により少しでも多	定した農業用		
8. 2次評価結果 (担当部長評価) (1)事務事業の改革 改善方向性 継続 やり方改善コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 体止 廃止	(2)	177 1	rtt oo Ær F	±α±	加収りが行	生在110、辰未	性呂を女定させる	J _o								
(1)事務事業の改革 改善方向性 継続 やり方改善 コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止																
(1)事務事業の改革 改善方向性 継続 やり方改善 コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止																
(1)事務事業の改革 改善方向性 継続 やり方改善 コスト拡充 コスト縮小 連携 統合 休止 廃止																
改善方向性	8.	2次	評価結	果(推	当部長評価)											
				D改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	¥	充合	休止	廃止		
(2)総評	改書	于方	问性													
(2)総評																
	(=)	415	===													
	(2)	総	部													

	事業 ード	0106010503010101	事 務事業名		土地改	良区運営支援	事業		当部当課		水産部地課
9. =	コストの	推移									
		(単位:千円)	平成26年	E度()	決質)	平成27年	度 (当初予算)	平成2	28年度(計画)
1	報	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1772=		7451-7	1 720= 7	× (1)019F		1 720-		H1 11/
2	 給										
3		1 手 当 等									
4	共	済 費									
5		補 償 費									
7	<u>賃</u> 報	<u>金</u> 償 費									
9	¥ X 旅							-			
10	 交										
11	需	用 費			()		0			0
	_	耗 品 費									
	燃										
	食	糧 費刷製本費						-			
		熱水費									
	修										
		材料費									
	飼										
		薬材料費									
12	役	務費			()		0			0
	坦広	信運搬費告料									
	手										
	保										
13	委	託 料									
14		4及び賃借料									
15		請負費									
16 17		材 料 費 財産購入費						-			
18		·購入費									
19		補助及び交付金			10,909)	10),909			10,909
20	扶	助 費									
21		付 金									
22		填及び賠償金 利子及び割引料						-+			
23		NT X O 割 S 科 及び出資金						-			
25		立 金									
26	寄	 附 金									
27	公	課費									
28	繰	出 金									
	計回	床士山石			10,909		10	0,909			10,909
		庫支出金 支出金			(0			
財源	財地	方 債			(0			
財源内訳		の他			(0			
)(i	<u> </u>	般 財 源			10,909),909			10,309
		計			10,909)	10),909			10,309
 #	甫助率	国県									
補	助										
		₹補正・流用も			平成264	₣度特定財源区					
	当初]予算		909	,,,	区分		名称			金額
	補正	予算		0							
				_						+-	
				\dashv			+			+-	
				=						+	
				_			+			+	

合 計

流用・充用

予算合計

10,909

1. 基本	情報																	
事務事	業	01060106	03010201	主	坐夕	具材据	銅絲	仝敷借 重	丵	(村づくり交	什全`)		_	旦当部		水產部	
 - 	,			子切子之	K-11 E	₹111\\	くタマル心	口正洲尹	*	(1) 2(3)	1.1 715.	,		扌	旦当課	耕地	也課	
政策:	名	03	活力	ある産業の	つまちづ	らくり								グ	`ループ	耕地	地第1グル	レープ
施策	名	01	農•材	*・水産業の	の振興									電	話番号	45-	5111	
基本事	業名	02	生産	基盤の整体	備									内	線番号	242	1	
予	会計	一般	会計							# *		単年度の	のみ					
算	款	06	農林	水産業費						事業 期間		単年度網	繰返 (開始	年度				
予算科目	項	01	農業	費						利申		期間限	定複数年月	篗(H17	~	H27)
Ħ	目	06	農道	及び用排	水路整侧	備事業	纟費			根拠法令·条例等	なし							
評価区	分		簡易評	P価	評価対	付象	1	L次評価		関連計画								

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

豊かな住みよい農業農村を目指すことを目的とした本事業により、地域住民からの要望等を整理し、用水路6箇所、排水路3箇所、農道3箇所、集落道3箇所、生態系保全施設3箇所の全18箇所について、平成17年度に事業採択され事業を開始した。 財源内訳については、国庫補助(50%)、県補助(18%)、市(32%)となっており、市の財源負担の軽減を図っている。

(1	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
-	7	整備地区数		地区	3	3	1	2	
-	1	整備延長		m	320	390	420	187	
г	ゥ								
	(2)事務事業の目的							
(2	対象	③ 対象指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度

l	ア	農業用施設							
I	1	農業用施設利用者							
I	ゥ								
I	4	意図	⑤ 成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
ı	((②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	丰匹	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
	ア	機能が改善される							
	1	利便性が向上する							
I	ゥ								

(3) 上位の基本事業

(誰、何を対象にしているのか)

10	// エロツ坐や子木							
_	基本事業の意図 ぶらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	効率的な生産を行う基盤が整う。							
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

農村環境基盤の整備を行う本事業の導入を他 の地域住民からも強く要望されている。

4.	事詞	类费	のŧ	隹移			単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (計画)	28年度 (計画)
			国	庫3	支 出	金	千円	14,000	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	5,040	17,000	8,160	6,800	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	8,500	7,600	3,600	0	0
	費	訳	そ	0	0	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	522	431	392	3,300	0
量		哥	業	費			千円	28,062	25,031	12,152	10,100	0

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果

<左記の実績(取組)による成果を記載>

萩之元1号用水路測量設計委託 L=140m(H26.7月~H26.10月) 国分干拓2号遊歩道 L=72m(H26.10月~H27.1月) 計画変更経済効果算定業務委託 一式(H26.6月~H27.3月)

以上の地区について整備を行った。

萩之元1号用水路測量設計委託により、用水路の実施計画がなされ次 年度着手の見込みがついた。 遊歩道については、整備したことで維持管理費が軽減された。 また、計画変更計画書の作成したことで、平成27年度事業完了の見込 みがついた。

哥	務	事業 -ド	01060	10603010201	事 務事業名	農村振興総合	整備等	事業(村	づくり交付金	担担	当部		水産部 地課
6.	_	•	SEE>	-	于水口					11년	理由		1世球
	_				事業の意図に終	結びついています	[⊢] か?						
			結びて	いている									
A				かに結びついてい	 \る								
的型			結びつ	いていない									
A目的妥当性	2	•この *ごの ***	事業をな	ぜ市が行わなけ	ければならないの	のですか?							
II		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	を投入し	て達成する目的	769707								
				····································									
	(3)			る余地(可能性)	けなりませんが	h\?							
	9					· ·							
				「る余地はかなり 「 る余地はある科									
				る余地はほとん									
	(1)			・ 響はありません									
B有効性	•												
性			影響か	'める 'ほとんどない									
	<u> </u>				<u></u> 形態(イベントや	 啓発等)を持つ他	の事務	類似	事業がある場 事務事業名等			_	
	5	事業は	ありませ	けんか?(市以外(合の	事務事業名等				
)事業はない 	ムクフナ 連携	マキャン							
)事業はめるが、)事業があり、統									
Н	6	·事務事	業の手具	设(やり方)を工夫で	することで、事業者	費を削減できません	か?) (-1			N2 1	
	0			付先に働きかけて	、市の負担を削減	咸できませんか?			棄として適切で 余地はない。	"あり、	コスト縮り	岐も加味された	事業であるため
c		_	削減で	きない 									
C効率		-事務事	業の手具		することで、人件習	費(延べ業務時間)	を削減						
性	7	できませ	んか?	なや委託により人				伴う設計	計管理委託をす	を託を	:行ってレ 最小限の	るが、事務手約 職員で行って	売き及び工事に いるため、削減
			削減で	きない				余地は	/\$/ /°				
			削減で	きる									
D	8			容が一部の受益 負担の公平性が									
D公平性			公平・	公正である									
性			見直す	必要がある									
7.	1次	評価結	果 <	PLAN>(組織	(決定)	【参考】前	年度の改	革改善の力	向性≪	継	続・コス	~縮小	»
(1)	主系	多事業の	かみ苦	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携		統合	休止	廃止
		方向性		0	0								
				萩之元1号用	 水路工事(L= 矢度にないて電	▲ 139m) 平成27年 事業完了させるた	9月・国	分干拓2	2号遊歩道工事	(L=48	8m) 平成	 27年11月まで -	L に発注する。 モダきな進ん会
(2)	平瓦	龙27年 原	度の改	アさせる。	十及にわいて	尹耒元] させるだ	.0)(C[F]	思琢収る	C 平	まじに	- 於く4ノりで	.、上地以及伝	子 統さを進め元
		の内容 むべき	課題)										
						させ、上位事業でを把握することで							移行させる為に、
(3)	亚丘	龙28年 原	きの方	1年7年10月91五年1	カード 大手地区	7.5.101# 1.9CC	C \ \ \—\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	20一尺日	川岡田下成でク		~ (CLEV)	٠J ₀	
向性	生・取	双組目標	要 (7) / J										
8.	2次	評価結	果(推	当部長評価) 									
		务事業の 向性	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	그지	縮小	連携		統合	休止	廃止
以至	= /J	門住											
(2)	総	評											
_/	.,												

事務事業	業 01060106	603010201	事 務事業名	農村振風総合慗		担当部	農林水産部
コード			事業名	及刊版共和日正	M	担当課	耕地課
. コスト	の推移						
	(単位	:千円)	平成26年	丰度 (決算)	平成27年度 (当初予算)		平成28年度 (計画)
1 報		栦					
2 給		料					
4 共	済	費					
	害補任						
7 賃	ሥ	金					
8 報 9 旅		費 費		52		0	
9 	際	 費		52		0	
10 <u>久</u> 11 需	 用			50		80	
_				50		30	
- H	燃料	費				50	
- F	食 糧	費					
	印刷製						
	光 熱 7						
	修繕	料					
F	賄 材 米						
	飼料	費					
	医薬材			50		00	
l2 役 「	務通信運	費		50 50		20	
- H	进信理 広 告	版 負 料		50		20	
	<u>四</u> 手 数	料					
_ F	」 	料					
13 委	託	料		4,050		0	
				,			
15 エ	事請負	負費		7,950	10	,000	
16 原	材 料	・費					
	有財産購			0		0	
	品購						
	⊒金補助及び 						
20 扶	助	費					
21 貸	付 賞補填及び!	金		0			
	金利子及び			0		0	
	資及び出						
·····································	立 立	金					
26 寄	 附	金					
27 公	課	費					
28 繰	出	金					
計				12,152	10	,100	
特	国庫支			0		0	
特定財源	県支			8,160	6	,800	
大 原 内 訳 別 記	地方	債		3,600		0	
? ****	そ の	他		0		0	
	般財	源		392		,300	
	計	国		12,152	10	,100	
補助率		国 県		6.8/10	e s	8/10	
	ı	215		0.0/10	0.0	// IOI	

補助基本額平成26年度補正・流用状況

当初予算	25,150
補正予算	-12,097
補正第7号	-12,097
流用・充用	906
予算合計	13,959

区分 名称 金額											
名称	金額										
農村振興総合整備事業費	8,160										
合併特例債	3,600										
合 計	11,760										
	名称 農村振興総合整備事業費 合併特例債										

				平原	戊27年	<u> E </u>	事務事	茉振 i	区りシート	(平成26年度 実施事業	業の振返り)	
1. 基本	情報											
事務事	業	01060105		事 数	坐 夕 #	公白	44.44.44.44.14.14.14.14.14.14.14.14.14.1	光曲十	+車/#-#	協議会運営事業	担当部	農林水産部
	ド	01060108	03010201	争伤争	未有以	百尺 1	ア佐地域辰	未辰作	1	励硪云連呂尹耒	担当課	耕地課
政策	名	03	活力	ある産業の	のまちつ	づくり					グループ	管理グループ
施策	名	01	農•材	ト・水産業	の振興						電話番号	45-5111
基本事	業名	02	生産	基盤の整	備						内線番号	2411
予	会計	一般	会計						+ *	□ 単年度のみ		
算	款	06	農林	水産業費	•				事業 期間	■ 単年度繰返 (開始 ^在	F度 H	2
予 算 科 目	項	01	農業	費					MIL	□ 期間限定複数年度	(~)
Ħ	目	05	農地	費					根拠法令·条例等			
評価区	☑分	1	簡易評	严価	評価対	対象			関連計画			
2. 事務	2. 事務事業の概要・目的・指標 <do></do>											
(1)事	(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)											

姶良伊佐地域農業農業農村整備推進協議会は3市1町(霧島市・姶良市・伊佐市・湧水町)、姶良伊佐地域振興局農村整備課、農政普及課、土地改良団体連合会を会員として、県に事業採択を要望する。 平成26年度は、姶良市が事務局となり、姶良伊佐地域の農業農村整備事業の推進のため事業の推進のため事業打合せ・担当者会議の開催や脂質向上を目的とする研修会、また土地改良施設の愛護作業を実施することにより住民へのPR活動を行う。 ※協議会負担金を支払う。490,000円/年

1	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア	担当職員の研修		件		2	2	2	2
1	愛護作業の実施		件		1	1	1	1
ゥ								
(2	:) 事務事業の目的							
_	対象 誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア	協議会	団体数	団体		7	7	7	7
1	構成員	人数	名		77	77	76	77
ゥ								
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度
ア	協議会の運営・活動がなされる。	総会・役員会等の開催数	回		5	5	5	5
1	農業農村整備事業の情報交換・技術 の向上(研修等)	研修への参加者数	名		50	75	80	80
ゥ								
(3)上位の基本事業							
6	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年 度 (実績)	26年 度 (実績)	27年度 (目標)	28年度
ア	効率的な農業生産を行う基盤が整う	農業基盤の整備率	%		53	53	53	53
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

特になし

4.	事	类 費	のŧ	隹移			単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度	28年度
			玉	庫支	出	金	千円			0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円			0	0	0
	事業費	財源内訳	地	方	ī	債	千円			0	0	0
	費	訳	そ	σ,)	他	千円			0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円			490	490	490
量		哥	業	費			千円	0	0	490	490	490

5. 平成26年度の実績及び成果

(1) 平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成26年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

県外研修への参加総数25名(霧島市18名)・技術向上研修への参加総数57名(霧島市12名)

研修への参加により、職員の技術向上が図られた。

Ē	事務事業 コード 0106010503010201 事務 事業名 姶良・伊佐地域農会運				域農業 会運営	農村整	೬備推進協議	担担	当 当 課		水産部 地課		
6.		-	<see></see>	•	7.7.1		221	7-7-7-		15	理由		
	_				事業の意図に終	吉びついています	か?						
			結びつ	いている									
音			間接的	かに結びついてい	 vる								
A目的妥当性			結びつ	いていない									
当性	2	·この · 税金	事業をなを投入し	ぜ市が行わなけ て達成する目的	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	のですか?							
_		170 312	妥当で										
			見直す	 がある									
	3	成果が	「向上す	る余地(可能性)	はありませんだ)\?							
			向上す	 -る余地はかなり	 ある								
			向上す	- る余地はある程	≧度ある								
			向上す	 る余地はほとん	どない								
В	4	廃止・	休止の景	ジ響はありません	か?								
B有効性			影響が	 「ある									
性			影響が	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									
	⑤	類似の)目的(対	対象・意図) 又は けんか?(市以外の	形態(イベントや	整発等)を持つ他	の事務	類似	事業がある場 事務事業名等				
		事未18		事業はない	の王仲が夫心りで	500を含む。 /		ПО	子切于木山寸				
				事業はあるが、	施合又は連携	できない							
			類似の	事業があり、統	合又は連携で	 きる							
	6	·事務等	事業の手具	役(やり方)を工夫で付先に働きかけて	することで、事業費	貴を削減できません 或できませんか?	か?	会運営	負担金であり削	減でき	ない。		
		110-23		きない	() C ////	# 12 0 · 2 · 0 · 0							
C 効			削減で	 きる									
率性	(7)	・事務等できませ	事業の手具	设(やり方)を工夫で	することで、人件費	費(延べ業務時間)	を削減	負担金 が担当	のみの支払事	務で事	務量は	少ない。(現在事	4務局は姶良市
1111		•職員以	以外の対応	なや委託により人作	井費を削減できま	せんか?		,	,				
				きない 									
		事務事	削減で	:さる 容が一部の受益	者に偏ってい	ませんか?							
D 公				負担の公平性が									
D公平性				公正である									
			_	び要がある									
7.	1次i	評価結	果 <	PLAN>(組稿	決定)	【参考】前	年度の改	革改善の	方向性≪				>
			の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	·縮小	連携	糸	充合	休止	廃止
以音	雪の力	方向性		0									
				職員の研修等の	への積極的参加	叩を促し、技術・資	資 質向上	:を図る。					
(2) 革記	平成收善0	t27年/ D内容	度の改										
(取	り組む	むべき	·課題)										
				matte ET . minut 1.1 . 1.1.	AND ALL IN I								
				職員の研修等の	〜 の積極的参加	□を促し、技術・資	資同上	:を図る。					
(3)	平成	28年月 組目相	度の方										
IPJ J	土『叔	和日代	示										
				<u></u> _									
8.	2次i	評価結	果(担	当部長評価)									
(1)	事務	事業	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	·縮小	連携	糸	 充合	休止	廃止
	善方向		· ~~										
					1	1			1			1	1
													
(2))総	評											
_													

事務事	010601050301020	事務事業名	姶良∙伊	佐地域農	業農村整備推 事業	進協議会運営	担当部 担当部		木水産部 井地課
9. コスト	の推移								
	(単位:千円	平成264	年度 (決算	算)	平成27年	度 (当初予算)		平成28年度	(計画)
1 報									
2 給									
3 職 4 共	員 手 当 等 済 費								
	害補償費								
7 賃									
8 報									
9 旅 10 交									
11 需				0			0		0
	消耗品費								
	燃料費								
	食 糧 費 印刷製本費								
	光熱水費								
	修 繕 料								
	賄材料費								
	飼 料 費 医薬材料費								
12 役		+		0			0		0
	通信運搬費								
	広 告 料								
	手数料保険料						_		
13 委									
	用料及び賃借料								
	事請負費								
16 原									
	有財産購入費品 購入費						_		
	日金補助及び交付金			490			490		490
20 扶									
21 貸									
	賞補填及び賠償金 量金利子及び割引料								
	資及び出資金								
25 積									
26 寄									
27公28繰									
計				490			490		490
	国庫支出金			0			0		
財	県支出金			0			0		
財源内訳 特定財源	地 方 信 そ の 他			0			0		
訳	般 財源	-		490			490		490
	計			490			490		490
補助	率								
補助									
	<u> </u>	 状況		平成26年	度特定財源内				
	当初予算	D 1/1/4	490		区分		名称		金額
	市正予算		0						
		1	-						
		1	-						
流	用・充用								

490

予算合計

合 計

1. 基本	情報														
事務事	業	0106010	202010202	主	学 夕	典冶.	田排水	、路整備事業	½			担当部	農林水産	部	
	ド	0100010	03010202	尹 孙尹2	*10	辰坦"	カカトハ	「阿金州ザラ	₹			担当課	耕地課		
政策	名	03	活力ある産業のまちづくり									グループ	耕地第2	グループ	
施策	名	01	農•ホ	ト・水産業	の振興	Į						電話番号	45-5111		
基本事	業名	02	生産	基盤の整	備							内線番号	2423		
予	会計	一般	会計						+ *		単年度のみ				
算	款	06	農林	水産業費					事業期間		単年度繰返 (開始 ⁴		不明	月)	
予算科目	項	01	農業	費					拗胆		期間限定複数年度	(~)	
目	目	06	農道	及び用排	水路整	修備事業	 業費		根拠法令·条例等						
評価区	☑分		簡易評	F価	評価	対象	1	次評価	関連計画						

2. 事務事業の概要・目的・指標

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

農地や農業用施設(用水路、ため池、農道、排水路、取水施設)等及び法定外公共物(里道・水路)の維持管理の事業である。 各地区の公民館等や地域まちづくり実施計画等の要望または、危険で緊急

に対応しなければならない個所を維持管理している。 ※法定外公共物とは…道路法や河川法が適用される道路や河川などの公共物を法定公共物というのに対し、一般的には、里道(赤線)・水路(青線)・沼地・農業用水路などのように法律が適用されない公共物を法定外公共物という。法務局の公図上では無番地。国有財産とされてきたが、平成12年に施工された改正国有財産特別措置法に基づき、平成17年3月までに段階的に市町村に譲与され管理している土地のことである。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
少加利用 (中奶于朱中国 <u>纳里</u>)		-	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア農業用施設の維持管理箇所数		件	266	231	273	250	
1							
<mark></mark> †							
(2) 事務事業の目的							
② 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア農業用施設利用者							
1							
<mark></mark>							
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア 利便性及び安全が確保される							
1							
<mark>Ժ</mark>							
(3) 上位の基本事業							
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度
フカック・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・							

,	ノエロの色イチ末							
_	基本事業の意図 らにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	効率的な生産を行う基盤が整う							
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

農業用施設の利用者から未整備箇所の整備や 老朽化による修繕要望が多く寄せられている。 ※法定外公共物の経緯 平成12年度から16年度にかけておるできる。

平成12年度から10年度にかけて各市町において法定外公共物の調査等や一部の譲渡を受けて維持管理してきたが、平成17年3月31日をもって殆どの譲渡を受けて市で管理することとなったことから年々維持管理等の事務量が増加している状況である。

А	nt d	* #	Ωŧ	推移			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
4.	* **	R IR	TCO.	生物			中世	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	庫3	を出	睁	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	2,200	0	0	0
	費	訳	そ	0	0	他	千円	0	0	6,000	37,500	37,500
投入量			_	般	財	源	千円	91,501	87,947	94,746	75,125	75,125
量		哥	業	費			千円	91,501	90,147	100,746	112,625	112,625
l	i i											

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組)

(2)平成26年度の成果

農業施設等の利用者から要望が多く寄せられている、農業用施設の未整備箇所の整備や老朽化による破損箇所等の整備ができた。 又、地域まちづくり実施計画の要望についても、優先順位を付けながら計画的に実施できた。 農業施設利用者の意識改革を少しずつ改善している。

平成26年度の実績

修繕…149 件、委託…36件、使用料支払い…88件、工事箇所…2箇所、原材料購入…60件

法定外公共物の道路や用排水路等の緊急性や必要性のある農業用施 設の整備を行い、機能向上が図られた。

	農林水 耕地		担 担 当	-	事業	く路整備	·用排水	農道	事 務 事業名	02	10603010202	01060	事業 ·ド	事務コー
		理由	理								>	<see></see>	返り <	振り
							すか?	がついていま [、]	業の意図に	本事	の目的は、基本	孫事業(この事	1
											ついている	結びつ		
						-			 3	てい	りに結びついて			
						1					ついていない			
)ですか?	 こばならない(よけ	:ぜ市が行わな	事業をな	•この ³	<u></u>
									ですか?	的	・て達成する目! 			(2)
						-						妥当で		
							_			_	「必要がある	兄但9		
								, 5	はありませんだ	性)(る余地(可能性	が向上す	成果か	3
									5る	なりな	ける余地はかな	向上す		
										5程	トる余地はある	向上す		
									ごない	とん。	トる余地はほと	向上す		
									か?	±ん	影響はありませ	休止の影	廃止•	4
											がある	影響が		
										١	がほとんどない	影響が		
				場等	事業がある 事務事業名	類似	の事務	8発等)を持つ他 まのを含む。)	態(イベントや	は形外の	対象・意図) 又に せんか?(市以タ	り目的(対	類似の	(5)
					7 32 7 34 4					,,, 0,	の事業はない		<u> </u>	
						1		 できない	 統合又は連携	が、糸	り事業はあるが			
								 fる	る又は連携で	統合	ーーー D事業があり、約	類似σ		
農振農用地でない	tない。 することにつながるが、)、削減余地はない の負担を削減す	しているため、削っすことで、市の負	成果をだし みを増やす	用で最大限の成 能支払の取組み	最小限の費 ※多面的機	んか?	を削減できませんから	ることで、事業領	夫す	段(やり方)を工夫	事業の手段	•事務事	6
仕では都甲部の低 小縮減を意識しなが 成を取組んでいる。	条件が厳しい。更に、現在 大況である。 品を再利用するなどコスト の対応で事業費の削減	180ないなど、米什 削減は厳しい状況 等などの発生品を 斗支給するなどのす	ノ展地も収組のい こ多いため削減し 、他の工事等な 協議し、材料支	区域内の別が非常に のいては、他 医望者と協	更に、郁甲計画になどの苦情要望が などの苦情要望が ないという。マー地域の要	組めない。5 化した農地 ※農業施設 取組んでい		(できませんか?	中の貝担を削減	7 (,	できない		●棚助園	_
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		134147 9 30 0 17		~								削減で	_	
 費の積算等	の設計や事業	らに事業の	対応、さら	への対	理や要望	苦情処	を削減	(征べ業務時間)	ることで 人件名	# #	- C る 段(やり方)を工夫			
0	減余地はない。	ため、削減	しているた	遂行し	の人員で達	最小限	Cillina				なや委託により人	せんか?	できませ	7
						1					ごきない	削減で		
											ごきる	削減で		
											容が一部の受			8
								9 73. :	IMC10 CO14	IJ.Ή	負担の公平性が 公正である		<i>δ/</i> -、:	
						-					上必要がある			
									#中/	144	PLAN>(組	: =	阿加金	1 1/17
>		方改善・コス	続・やり方	継続	方向性≪	革改善の方	年度の改	[参考][大足)	1 199K		木	at Im ac	120
廃止	休止	i合	統合		連携	縮小	コスト	コスト拡充	やり方改善		継続	の改革	務事業(方向性	
											0	-	7) IFJ IX	当 07
.組めない。 しい。更に、	用地でないと取れ よど、条件が厳し	1めないなど	也も取組め	の農地	画区域内0	都市計	更に、							
対組んでいる	意識しながら取	小縮減を意	などコスト糸	するな	品を再利用	の発生品	事等などの	地などの苦情勢では、他の工具	修繕等につい	等の	※農業施設等	度の改	t27年月 の内容	
)要望箇所が 。	地域まちづくり、ハ状況である。	る。但し、地 て善が難しい	しんでいる。 とから改善	・取組を	質の削減を 追われてい	で事業第二職員が記	この対応 こ処理に	科文給するなる 曽加してきて対	育と協議し、私 から、要望も	受望	又、地域の要 々増え続ける		かべき	
の連携を図り	ては建設部との	部について	、都市部は	あるが、	な事業であ	型に困難	ての要望	・算の中では全			住民の要望ががら取り組んで			
									NO		>4\>/191/0	度の方	728年	亚品
												景	組目相	生•耳
										面)	旦当部長評価	果(担	評価結	2次
廃止		· _	統合		連携	縮小	コスト			-	継続			
	休止			_				コスト拡充	やり方改善			の改革		
	休止	<u>ь н</u>						コスト拡充	やり方改善			の改革	務事業(句性	5力
	休止							コスト拡充	やり方改善			の改革		等力
	休止							コスト拡充	やり方改善			の改革		等力
	休止							コスト拡充	やり方改善			の改革	句性	総総
	休止	. н						コスト拡充	やり方改善			の改革	系事業(

事務事業	0106010603010202	事 務	典 岗 . 田 排 水 攺 敕 供 車 業	担当部	農林水産部
コード	0106010603010202	事業名	農道·用排水路整備事業	担当課	耕地課

9. =	コストの推移			
	(単位:千F	平成26年度(決算)	平成27年度 (当初予算)	平成28年度(計画)
1	報	4		
2	給料	4		
3	職員手当等	F		
4	共 済			
5	災害補償費			
7	賃 会			
8	報償			
9	旅			
10	交際	<u> </u>	40.005	40.005
11	需 用 强		49,325	49,325
	消耗品到		225	225
	燃 料 ³ 食 糧 ³		100	100
	日刷製本		0	
	光熱水		0	
	修繕業		49,000	49,000
	賄 材 料 費		10,000	10,000
	飼料 費			
	医薬材料費			
12	役 務 費		0	0
	通信運搬費	B. C.		
	広 告 *	4		
	手 数 #	4		
	保 険 *	4		
13	委 託 米	19,099	6,000	6,000
14	使用料及び賃借	•	14,000	14,000
15	工事請負費		34,500	34,500
16	原材料		5,000	5,000
17	公有財産購入費		3,300	3,300
18	備品購入費			
19	負担金補助及び交付			
20	扶 助 引 貸 付 会			
21	貸 付 会 補償補填及び賠償:		500	500
23	(構) (関係 現 及 び 結 員) 信還金利子及び割引		500	500
24	投資及び出資金			
25	積 立 会			
26	寄 附 🕏			
27	公 課 3			
28	繰 出 🕏			
	計	100,746	112,625	112,625
	_娃 国庫支出	金 0	0	
日士		金 0	0	
財源内訳	財地方	債 0	0	
内記	(0)	他 6,000	37,500	37,500
) (ii	一般財		75,125	75,125
	計	100,746	112,625	112,625
	補助率 国			
	保			
補	財 基 本 額	!		

平成26年度補正•流用状況

当初予算	80,660
補正予算	31,000
補正第3号	25,000
補正第8号	6,000
流用・充用	
予算合計	111,660

	1111	
区分	名称	金額
その他	特定建設事業基金繰入金	6,000
地方債	自然災害防止事業債	0
	合 計	6,000

				干水	<u>(2/平)</u>	尹仍尹未派	区ッシート	(平成26年度 美施事	美の振返り)		
1. 基本	情報										
事務事	業	01060103	00010000	車	*夕 海巴科	R全施設維持管理	巫乳 東光		担当部	農林水産部	
<u>П</u>	ド	0100010	03010202	サイカサオ	(年)	下主,他以准1寸目 垤	文儿尹未		担当課	耕地課	
政策	名	03	活力	ある産業の	うまちづくり				グループ	管理グループ	
施策	名	01	農•ホ	木・水産業の	の振興				電話番号	45-5111	
基本事	業名	02	生産	基盤の整備	前				内線番号	2411	
予	会計	一般	会計				# *	□ 単年度のみ			
算	款	06	農林	水産業費			事業期間	■ 単年度繰返 (開始年	F度	不明)	
予算科目	項	01	農業	費			261111	□ 期間限定複数年度((~)	
目	目	05	農地	費			根拠法令·条例等				
評価区	☑分		簡易評	P価	評価対象	1次評価	関連計画				
2. 事務	事業の	の概要	要・目	的•指標	<do></do>						

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

農地海岸である下井海岸・国分海岸・住吉海岸・真孝海岸の水門、樋門等管理並びに堤防敷の除草など海岸施設の維持管理を県より受託する。 ※平成26年度委託金2,050,000円

A) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
<u> </u>	,加到旧 体(新物带来以伯勒里)		+四	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	点検回数 1回/月		口		12	12	12	12
1	除草作業の延長		m		4,000	4,000	4,500	4,500
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
) 対象 誰、何を対象にしているのか)	3 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア	農地海岸延長				0.000	0.000	0 = 2	,,,,,,,
1	背後地の農地面積							
ゥ								
_) 意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年 度 (実績)	27年度 (目標)	28年度
ア	育俊農地の塩害や一般家屋・公共施設の水害の防止・市民の憩いの場の 維持							
1								
ゥ								
	3) 上位の基本事業							
_) 基本事業の意図 さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標(左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	効率的な生産を行う基盤が整う							
1								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

特になし

ゥ

4.	事	準費	の‡	隹移			単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度	28年度 (計画)
			玉	庫 支	出	金	千円			0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円			2,050	2,050	2,050
	事業費	財源内訳	地	方		債	千円			0	0	0
	費	訳	そ	の		他	千円			0	0	0
投			_	般!	財	源	千円			0	0	0
投入量		事	業	費			千円	0	0	2,050	2,050	2,050

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果

6. ±	コード	01000	10503010202	事 務事業名	海岸保全	施設維持	管理受託	事業	担当部担当課		地課
	振り返り	<see></see>	•						理由	1	
	① この	事務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついています	ナか?					
		結びつ	いている								
A		間接的	うに結びついてし	いる							
A目的妥当性		結びつ	いていない								
当性	② · c d	の事業をな 金を投入し	ぜ市が行わない て達成する目的	ければならない <i>の</i> りですか?	のですか?						
		妥当で	: :ある								
		見直す	一必要がある								
	③ 成果	が向上す	る余地(可能性) はありませんか	١?						
		ーーーー	 る余地はかな ^し	 りある							
		向上す	 る余地はある和	程度ある							
		向上す	る余地はほとん	 んどない							
В	4 廃止	・休止の景		しか?							
B有効性		影響が	 「ある								
性		影響が	・ ほとんどない								
				・ 形態(イベントや原の主体が実施する		の事務	類似事業が 合の事務事	ある場業名等			
			事業はない	シエドル・大心する	, 300 E E C .)		ロー・アラカチ	- K 4 4			
				 、統合又は連携	できない						
		類似σ	事業があり、紛	合又は連携で	 きる						
	⑥ ·事剂	多事業の手段 加金など、交	设(やり方)を工夫 付先に働きかけて	することで、事業費	きを削減できません ずできませんか?	が? 多い		目内で事	务事業を執行し	、ているので、 _「	方の負担は2
	Ime		きない	(中) 吳座と南原	x cc x c 7077 .		0				
C 効											
効率性	・事務	8事業の手具	设(やり方)を工夫	することで、人件費	患(延べ業務時間)	to deal solts		フで海巴	\//\data	アン・フィン 半マケ	
T					() () ()	を削減	1回のベー	へく伊圧	巡倪を実施し	しいるか、羌務 は、娄잟禾���	時間は少な 」約笠が主て
-	(7) できま ・職員	Eせんか? 員以外の対応	なや委託により人	件費を削減できま		洞"	「回のベー での余地はた 」減できない	い。また	巡倪を実施し 、事務について	(いるか、業務 にも業務委託	時間は少な 約等が主て
	-職員	削減で	きない			洞"	での余地はた	い。また	巡視を美施し、 事務について	くいるか、業務 こも業務委託専	時間は少な 2約等が主て
-	·職員	削減で	きない	件費を削減できま	せんか?	洞"	での余地はた	い。また	巡視を実施し、 、事務について	くいるか、業務 こも業務委託契	時間は少な 2約等が主て
	·職員 -職員	はいかの対応 削減で 削減で 野事業の内	ぎきない ぎきる 容が一部の受き		せんか?	洞"	での余地はた	い。また	巡視を美施し、 事務についる	(いるが、業務 でも業務委託募	時間は少な
	・職員	削減で削減で	きない きる 容が一部の受え 負担の公平性が 公正である	件費を削減できま	せんか?	洞"	での余地はた	い。また	巡視を実施し、 、事務について	くいるか、 業務 でも業務委託 教	時間は少な
D公平性	・職員 - 職員 - 職員 - 電話 - 電	削減で 削減で 削減で 等事業の内 、受益者負 公平・・・ 見直す	きない きる 容が一部の受え 負担の公平性が 公正である 「必要がある	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか?	洞"	での余地はな	い。また	巡視を美施し、 、事務について	くいるか、 業務 でも業務委託	時間は少な
D公平性	・職員 - 職員 - 職員 - 電話 - 電	削減で 削減で 削減で 等事業の内 、受益者負 公平・・・ 見直す	きない きる 容が一部の受え 負担の公平性が 公正である	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか?	洞肖	での余地はな	cv. stc	巡視を美施し、 事務についる	(いるか、業務 でも業務委託 教	時間は少ない。
D公平性 7. 1	·職 ■ □ \$\frac{1}{3}\$ \$	制減で、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	きない きる 容が一部の受え 負担の公平性が 公正である 「必要がある	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか?	洞肖	などの余地はない ができない	cv. stc	巡視で美施し、 、事務について 統合	はいるか、業務 でも業務委託製	※
D公平性 7. 1	- 職員 - 職員 - 国 - 国 - 国 - 国 - 国 - 国 - 国 - 国	制減で、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	きない きる 容が一部の受持 負担の公平性が 公正である 「必要がある	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか? ませんか? すか?	神度の改革で	などの余地はない ができない	(、事務についる	ても業務委託契	※
D公平性 7. 1	·職 ■ □ \$\frac{1}{3}\$ \$	制減で、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	きない きる 容が一部の受持 負担の公平性が 公正である ・必要がある PLAN>(組 継続	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま やり方改善 企での事務執行	せんか? ませんか? すか? 【参考】前 コスト拡充	年度の改革で	な 一	av.。 s t <u>•</u> 携	、事務についる	休止	※ 廃止
D公平性 (1) 善 (2)	・職員	間にいいては、 ・ はないでは、 ・ はないではないではないでは、 ・ はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	きさい きる 容が一部の受社 担の公平性が 公正である 心要がある PLAN>(組織 継続 〇 県からの委託	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま やり方改善 企での事務執行	せんか? ませんか? すか? 【参考】前 コスト拡充	年度の改革で	な 一	av.。 s t <u>•</u> 携	、事務についる	休止	※ 廃止
7. 1 (1)善(2)改	- 職員 □ □ □ □ ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	制減で、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	きさい きる 容が一部の受社 担の公平性が 公正である 心要がある PLAN>(組織 継続 〇 県からの委託	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま やり方改善 企での事務執行	せんか? ませんか? すか? 【参考】前 コスト拡充	年度の改革で	な 一	av.。 s t <u>•</u> 携	、事務についる	休止	※ 廃止
7. 1 (1)善(2)改	・職員 ■ 事務また □ 1次評価 事務事す向 平成27年の内	制減で、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	きさい きる 容が一部の受社 担の公平性が 公正である 心要がある PLAN>(組織 継続 〇 県からの委託	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま やり方改善 企での事務執行	せんか? ませんか? すか? 【参考】前 コスト拡充	年度の改革で	な 一	av.。 s t <u>•</u> 携	、事務についる	休止	※ 廃止
7. 1 (1)善(2)改	・職員 ■ 事務また □ 1次評価 事務事す向 平成27年の内	制減で、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	きない きる 容が一部の受発 も担の公平性が 公正である ・必要がある PLAN>(組織 機続 の 県からの委託 的な景観保持	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま やり方改善 企での事務執行	せんか? ませんか? すか? 「◆考】前 コスト拡充 となるが、経費質	海貨の改革でコスト縮が減に努めの抑制を図	な書の方向性 (本)	はい。また土砂の搬	統合出に重点を置	休止きたい。(除草の	≫ 廃止 のみでは、抗
7. 1 (1) 善 (2) 改 (3)	・職 ■ □ 8 事 また □ □ 1 次 評 価	しい しい しい しい にい にい にい にい にい にい にい にい にい に	きない きる 容が一部の受発 も担の公平性が 公正である ・必要がある PLAN>(組織 機続 の 県からの委託 的な景観保持	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 やり方改善 かが難しいため) 砂の搬出に重点	せんか? ませんか? すか? 「◆考】前 コスト拡充 となるが、経費質	海貨の改革でコスト縮が減に努めの抑制を図	な書の方向性 (本)	はい。また土砂の搬	統合出に重点を置	休止きたい。(除草の	≫ 廃止 のみでは、抗
7. 1 (1) 善 (2) 改 (3)	・職 ■ □ 8 また □ □ 1次評価 *** *********************************	しい しい しい しい にい にい にい にい にい にい にい にい にい に	きない きる 容が一部の受発 も担の公平性が 公正である ・必要がある PLAN>(組織 機続 の 県からの委託 的な景観保持	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 やり方改善 かが難しいため) 砂の搬出に重点	せんか? ませんか? すか? 「◆考】前 コスト拡充 となるが、経費質	海貨の改革でコスト縮が減に努めの抑制を図	な書の方向性 (本)	はい。また土砂の搬	統合出に重点を置	休止きたい。(除草の	≫ 廃止 のみでは、抗
7. 1 (1) 善 (2) 改 (3)	・職 ■ □ 8 事 また □ □ 1 次 評 価	しい しい しい しい にい にい にい にい にい にい にい にい にい に	きない きる 容が一部の受発 も担の公平性が 公正である ・必要がある PLAN>(組織 機続 の 県からの委託 的な景観保持	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 やり方改善 かが難しいため) 砂の搬出に重点	せんか? ませんか? すか? 「◆考】前 コスト拡充 となるが、経費質	海貨の改革でコスト縮が減に努めの抑制を図	な書の方向性 (本)	はい。また土砂の搬	統合出に重点を置	休止きたい。(除草の	≫ 廃止 のみでは、抗
7. 1 (1)善(2)改叫(3)性	・職 ■ □ 37年 (しい はい はい はい はい はい はい では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	きないできる 容が一部の受持 対理の公平性が 公正である 一必要がある PLAN>(組織を 経続のの委託者のののののののののののののののののののののののののののののののののの	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 をでの事務執行 が難しいため) 砂の搬出に重点 での象時には防	せんか? ませんか? すか? 「◆考】前 コスト拡充 となるが、経費質	海貨の改革でコスト縮が減に努めの抑制を図	な書の方向性 (本)	はい。また土砂の搬	統合出に重点を置	休止きたい。(除草の	≫ 廃止 のみでは、抗
7. 1 (1)善 (2)改叫 (3)性 8. 2	・職 ■ □ 3 mm	しい いか には いか には では では では では では では では では では で	きない きる 容が一部の受発 も担の公平性が 公正である ・必要がある PLAN>(組織 機続 の 県からの委託 的な景観保持	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 をでの事務執行 かが難しいため)	せんか? すか? 【争考】前 コスト拡充 となるが、経費質 となるが、経費質	年度の改革で コスト縮 前滅に努め の抑制を図る。	な書の方向性 (本語の) (本語	い。また	統合 出に重点を置: ご努めたい。また	休止きたい。(除草の	≫ 廃止 のみでは、抗
7. (1) 善 (2) 改 (3) 性 (3) 性	・職 ■ □ 3 mm	しい はい はい はい はい はい はい では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	きないできる 容が一部の受発性の公平性が公正である 「必要がある PLAN>(組織を持ている。 「以下である」 「必要がある 「必要がある」 「はないまため、「ないま	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 をでの事務執行 が難しいため) 砂の搬出に重点 での象時には防	せんか? ませんか? すか? 「◆考】前 コスト拡充 となるが、経費質	海貨の改革でコスト縮が減に努めの抑制を図	な書の方向性 (本語の) (本語	はい。また土砂の搬	統合出に重点を置	休止 たい。(除草のた、基本的に月	≫ 廃止 のみでは、抗
7. (1) 善 (2) 改 (3) 性 (3) 性	・職 ■ □ 37 本 3	しい いか には いか には では では では では では では では では では で	きないできる 容が一部の受発性の公平性が公正である 「必要がある PLAN>(組織を持ている。 「以下である」 「必要がある 「必要がある」 「はないまため、「ないま	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 をでの事務執行 かが難しいため)	せんか? すか? 【争考】前 コスト拡充 となるが、経費質 となるが、経費質	年度の改革で コスト縮 前滅に努め の抑制を図る。	な書の方向性 (本語の) (本語	い。また	統合 出に重点を置: ご努めたい。また	休止 たい。(除草のた、基本的に月	≫ 廃止 のみでは、抜
7. (1) 善 (2) 改 (3) 性 (3) 性	・職 ■ □ 37 本 3	しい いか には いか には では では では では では では では では では で	きないできる 容が一部の受発性の公平性が公正である 「必要がある PLAN>(組織を持ている。 「以下である」 「必要がある 「必要がある」 「はないまため、「ないま	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 をでの事務執行 かが難しいため)	せんか? すか? 【争考】前 コスト拡充 となるが、経費質 となるが、経費質	年度の改革で コスト縮 前滅に努め の抑制を図る。	な書の方向性 (本語の) (本語	い。また	統合 出に重点を置: ご努めたい。また	休止 たい。(除草のた、基本的に月	※ 廃止 のみでは、技
7. 1 (改 (2) 改 (3) 性 (3) 性 (3) 性	・職 ■ □ 37 本 3	しい いか には いか には では では では では では では では では では で	きないできる 容が一部の受発性の公平性が公正である 「必要がある PLAN>(組織を持ている。 「以下である」 「必要がある 「必要がある」 「はないまため、「ないま	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 をでの事務執行 かが難しいため)	せんか? すか? 【争考】前 コスト拡充 となるが、経費質 となるが、経費質	年度の改革で コスト縮 前滅に努め の抑制を図る。	な書の方向性 (本語の) (本語	い。また	統合 出に重点を置: ご努めたい。また	休止 たい。(除草のた、基本的に月	≫ 廃止 のみでは、抜

事利	8事業 □ード	0106010503010202	事 務事業名	淮	 海岸保全施	設維持管理受	託事業	担当部		林水産部耕地課
9. :	コストの								<u> </u>	
		(単位:千円)	平成26年	度(決	算)	平成27年	度 (当初予算)		平成28年度	(計画)
1	報	西州								
2	給	料								
3		手当等								
4	共	済 費								
5		害補償費 ·								
7		金								
8	報									
9 10	<u>旅</u> 交									
11	_ 需	<u> 〜 </u>			0			0		0
''										
	燃									
	食									
	E[.] 刷 製 本 費								
		热水費								
	修									
	財									
	節	〗 料 費_ 〖薬材料費								
12	 役	等 州 科 貨 務 費			0			0		0
'2	_				U			0		
	広									
	手									
	保									
13	委	託 料			2,050		2	,050		2,050
14	使用料	料及び賃借料								
15		事請 負 費								
16		材料費								
17		財産購入費								
18		温購入費								
19 20	扶	動 費								
21										
22		 捕填及び賠償金								
23	償還金	:利子及び割引料								
24	投資	及び出資金								
25	積	立 金								
26	寄	附 金								
27	公	課費								
28	繰計	出 金			2,050		g	2,050		2,050
	Ī	庫支出金			2,050			0		2,000
	特児	· 支 出 金			2,050		9	2,050		2,050
財源内訳	特定財源 世紀				0			0		2,000
内	源 そ				0			0		
加	_	般 財源			0			0		
		計			2,050		2	2,050		2,050
	補助率	国			ان ال			r to store		. 1 1
		県			定額			定額		定額
			b. 70			order allele article 22.1 warms o	an .			
半月		使補正•流用∜ □ 조 笆		-00		度特定財源内	加	夕折		
		刃予算 E予算		508 542	県支出金	区分	海岸保全施設	名称 維持管理	業 務費	金額 2,050
		[卫昇 正第3号		542	不 人山並	•	1441本土地议	小田1寸目1年	不切貝	2,000
	ımı	_ N+2 - J	<u> </u>							
										_
				- 1	1		I			

当初予算	1,508
補正予算	542
補正第3号	542
流用・充用	
予算合計	2,050

区分	名称	金額
県支出金	海岸保全施設維持管理業務費	2,050
	<u>合 計</u>	2,050

1. 基本	情報														
事務事	業	01060106	202010202	主	坐 夕	典类。	典址注州	レ批准は	施設等整備	丰栄 ((±#+#h)	担	当部	農林水	k産部
	ド	01000100	03010203	尹孙尹	木口厅	戍未")	長们1百111	L1EXE/II	世以 守定 州 =	ザ未り	(水开工匠)	担	当課	耕地誤	
政策:	名	03	活力	ある産業	のまちづ	づくり						グ	ループ	耕地第	育2グループ
施策	名	01	農•材	*•水産業	の振興							電話	話番号	45-51	11
基本事	業名	02	生産	基盤の整	:備							内約	線番号	2423	
予	会計	一般	会計						± **		単年度のみ				
算	款	06	農林	水産業費	,				事業 期間		単年度繰返 (開始	年度			
予 算 科 目	項	01	農業	費					初申		期間限定複数年度	(H25	~)
目	目	06	農道	及び用排	水路整	備事業	美費		根拠法令·条例等						
評価区	₹分		簡易評	P 価	評価対	対象	1次評	·価	関連計画						

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

通常の補助事業(国県補助)の採択要件に合わない小規模な事業を県からの補助(事業費45%)を受け農業用施設の改良や補修を行う事業。 採択要件:上限4,000万円、受益面積5ha以上で20ha未満(中山間地域は1ha以上)。農道整備の場合は延長おおむね100m以上、幅員3m以上。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
			(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア農業用施設の維持管理箇所数		箇所	3	1	3	2	
1							
j							
(2) 事務事業の目的		·					
② 対象	③ 対象指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何を対象にしているのか)	(左記②対象の大きさを表す指標)	甲辺	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 集落・地区住民							
1							
j							
④ 意図	⑤ 成果指標	334 /-	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア農業施設の機能改善が図れる。							
1							
j							
(3) 上位の基本事業							
⑥ 基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	甲亚	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 整備することで、維持管理費の節減、 生産性の向上を図る。							
1							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

ゥ

当該施設は用排水路であるが、現況が雑石積 みであるため老朽化が著しく、漏水や浸食崩壊 があり、営農や維持管理に多大な労力を費やし ている。整備することで、維持管理費の節減、生 産性の向上を図る。

4.	事美	类	の‡	隹移			単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度	28年度 (計画)
			玉	庫は	を出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	11,925	8,000	10,808	8,000	8,000
	事業費	財源内訳	地	7.	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	σ.)	他	千円	0	0	0	0	0
投			_	般	財	源	千円	14,575	12,000	16,212	12,000	12,000
投入量		事	業	費			千円	26,500	20,000	27,020	20,000	20,000

5. 平成26年度の実績及び成果

(1) 平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

当該施設は用排水路であるが、現況が雑石積みであるため老朽化が著しく、漏水や浸食崩壊があり、営農や維持管理に多大な労力を費やしているところをボックスカルバートに入れ替えて管理道路の拡幅も整えられ いるところをボックスカルハートにハ4い目へ、ロスーペース 、大型機械の搬入等も可能となり安全性を図れた。 平成26年度の実績(3

汗) (ボックスカルバートL=90.2m)

隼人町内村地区 現況幅員

(ボックスカルハー p.t. -50.2m., W=2.0mをW=4.0mとした。 福山町宮ノ谷地区(用水路改修 L=312.4m) 300トラフを布設した。

横川町宇都口地区(転倒ゲート1箇所) 転倒ゲートを設置した。

(2)平成26年度の成果

横川町宇都口地区を今回、老朽化したバランスゲートから転倒ゲートに整備したことにより、用水路への導水や維持管理が容易になった。

	務コー	事業 -ド	01060	10603010203	事 務事業名	農業•農村活	性化推		等整備事業	担 担	当当	部課		水産部 地課
6.	振り	返り <	(SEE>	•							理	由		
	1	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついています	か?							
			結びつ	いている										
A			間接的	に結びついてい	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~									
A目的妥当性			結びつ	いていない										
当	②	・この事	業をな	 ぜ市が行わなけ	ればならないの	のですか?								
1±			⊻投入し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	て達成する目的	ですか?									
				:める ⁻ 必要がある										
						_								
	3)	以朱か	1回上す・	る余地(可能性) 	はめりませんだ)								
				る余地はかなり										
				る余地はある程										
	_		回上す	る余地はほとん	とない									
县	4	廃止•億	木止の景	ジ響はありません 	か?									
B有効性			影響が	ずある										
1			影響が	ぼとんどない										
	5	類似の事業は	目的(対 ありませ	対象・意図)又は; ∵んか?(市以外の	形態(イベントやを の主体が実施する	啓発等)を持つ他(6ものを含む。)	の事務		事業がある場 事務事業名等					
			類似の	事業はない										
			類似の	事業はあるが、	統合又は連携	できない								
			類似の	事業があり、統	合又は連携で	きる								
	6	·事務事 ·補助金	業の手段など、交	殳(やり方)を工夫で付先に働きかけて	することで、事業費 、市の負担を削減	費を削減できません 載できませんか?	か?	公共事であるの	業として、適切 りで縮減の余地	に積り	算され い。	コスト	縮減対策も加	味された事業
				きない										
ç			削減で	 きる				-						
C 効率:				殳(やり方)を工夫で	することで、人件書	費(延べ業務時間)を	上削減	事務手	続き及び工事に	こ伴う	設計が	五工管	管理すべてを 生の業務な正	最低人員で行っ E職員以外の職
性	7	できませ・職員以	人か?	芯や委託により人作	井費を削減できま	せんか?		しゃり、 員等で る。	は対応できない	・。但	、 設	汁に	元の未務を正 関しては委託を	を一部行ってい
			削減で	きない				.20						
			削減で							_	_			
Ď	8			容が一部の受益 負担の公平性がi										
D公平性			公平•	公正である										
性			見直す	- 必要がある										
7. '	1次	評価結	果 <f< th=""><th>PLAN>(組績</th><th>決定)</th><th>【参考】前4</th><th>生産の改</th><th>英改善のさ</th><th>市性≪</th><th></th><th>翻</th><th>続</th><th></th><th>»</th></f<>	PLAN>(組績	決定)	【参考】前4	生産の改	英改善のさ	市性≪		翻	続		»
(4)	+ 3/	z = ** /	n 74 #	継続	やり方改善	コスト拡充		~縮小	連携		統合	- age	休止	廃止
		8事業の 方向性	り以中	0	での方以音	コヘトがムル	1/1	- WE 11,	建拐		机口			
				施設管理等の	 犬況を見極めな	 がら必要な事業	簡所を	採択選択		又、氦	多面的	事業	や中山間事業	
(0)		507 <i>F</i>	- 0.74	組みの推進など	だにより、地元に	より維持管理修繕	善等を記	生めれば	改善につなが	る。	, ,,,,,,,,			
革改	善(た27年月の内容	-											
(取	り組	むべき	課題)											
				夕云的東光道	1 歩が明ケ 95	7%である為、平原	200年	 	00/ DI L121 &	.1.5				
				多囬叭尹耒等。	八平が現在、27	70 じめる為、半月	X204.	皮には4	0%以上にした	.V '0				
(3)	平月	28年月	度の方											
(P) 15	Е- 4х	組目標	ř											
8. 2	2次	評価結	果 (排	当部長評価)										
				継続	WIII-1-			<i>6</i> 55 .1.	\±#		4± ^		休止	廃止
(1) 改善	事務	8事業 <i>0</i> 句性	の改革	ጥርድ ባንር	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携		統合		N. T.	元正
(2)	総	評												

重彩	冬 重当	E		事	atta alle atta I I ama I a e e		担当部	農林水産部
7	务事第 一ド	010601060301	0203	事 務 事業名	農業•農村活性化排	推進施設等整備事業(耕地)	担当課	
9. :	コスト	の推移						
		(単位:千	円)	平成264	年度 (決算)	平成27年度 (当初予算)		平成28年度 (計画)
1	報		- · · ·	1 770=0	112 (00)	1774-712 (413) 347		17,723 1 22 (11 12)
2	給		料料					
3			··· 等					
4	共		費					
5	災		費					
7	賃		金					
8	報		費					
9 10	<u>旅</u> 交		費 費					
11	- 条		艮 費		445		500	500
l ''			費		395		400	400
			<u>^</u> 費		50		100	100
	_ L	食 糧	費					
	<u> </u>	印刷製本						
	- +	光熱水						
			料_ 費					
	- ⊢		費					
	L	医薬材料						
12	役		費		0		0	0
		通信運搬						
	_ L		料					
	_ L		料					
13	 委		料_ 料		2,862		0	
14		<u> </u>			2,002		0	
15			·· 費		23,713	19	,500	19,500
16	原		費		·			·
17		有財産購入			0		0	
18		品購入						
19		金補助及び交付						
20	<u>扶</u> 貸		費 金					
22		 賞補填及び賠償						
23		金利子及び割引	_					
24	投資	資及び出資:	金					
25	積		金					
26	寄		金 #					
27 28	公繰		費 金					
20	計	щ	<u>17</u>		27,020	20	,000	20,000
		国庫支出	金		0	20	0	20,000
B+	 		金		10,808	8	,000	8,000
源	財	地 方	債		0		0	
財源内訳	//ボ	その	他		0		0	
a/C	_		源		16,212		,000	12,000
		計			27,020	20	,000	20,000
1	補助≊	率 二二二	\dashv		4/10	4	4/10	4/10
補	助		額		1/ 10		-, 10	1/ 10
		度補正∙流			平成26年			
1 19		初多質	, 137/				夕称	全類

当初予算	20,000
補正予算	8,000
補正第1号	8,000
流用・充用	276
予算合計	28,276

1 /%ZUTIX NI ALAI MAF I	M.	
区分	名称	金額
県支出金	農業·農村活性化推進施設等整備事業費	10,808
	合 計	10,808

				平原	戈27年 月	更	4	斟	务事	F	業	長	反り	<u> シ</u>	_	· 卜 (平成	26年度	実施事業	€の	振返り)		
1. 基本情	青報																						
事務事		01060105	03010203	事務事	業名 国会	分消	岩岸	保	全国	丰当	首任	進	期后	龙同	盟	会運営	(事)	業				農林水産部	3
コード		0.0	w I.				7/1	P14.			1 1/2		//4/·	741. 3			1 1 7				P-1	耕地課	o
政策名		03			りまちづく	9															-	管理グルー 45-5111	· 7
施策名 基本事業		01		★・水産業 基盤の整																		2412	
	会計		会計	生血い 正	VHI												単名	年度のみ	<u> </u>	- 12		2112	
	款	06		水産業費										事第期間	Ě		-		. (開始年	度	S	47 年度	~)
科	項	01	農業	費										州旧	∃]		期間	間限定複	数年度(~)
	目	05	農地	費										法令・									
評価区	分	7	標準評	平価	評価対象	象		1	次記	评信	Hi .		関	連討	十回	<u> </u>							
2. 事務事																							
(1)事系																							
国分海岸(霧島市が事	呆全事 東路馬	業促	進期	成同盟会	は、海岸伊	全	指定	土地	域の	の影	募島 ナーλ	市・	始	東市	で林	構成し、	県に	事業採持	尺を要望 [、] び研修会	する	,)。 主施士ス		
初年四川177~三	3 F4 <i>7</i> J71H	1012	/ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	-E1⊂NV.911	4.什.水土。	Æ	. I/HI I/U	- 10-	-C Z	ਗ,•ਾ	1/_ 0	<i>)</i> (C	\ \/\	·Œ.W	# 11	1四十八	女王	三1口到/人	0 切		大胆する。		
A		/ 	for the Mile	m 300-61 P	`											774 IT	24	4年度	25年度		26年度	27年度	28年度
① 活動	指標	(事務	務事業	の活動量	.)											単位	(実績)	(実績)		(実績)	(見込)	(見込)
ア海岸保	全等更	望筒	所数																		8	6	
	.1.47	(==	77130																	+	- 0		
1																							
ウ																							
	⁄r de d	<u>+ </u>	3 AA																				
(2)事 ②対象	労争习	E(J)	1111			-54	45 H	5-48							_		100	4左车	05年南		00年度	07年度	00年帝
	、斗石	1-1 -	アレンフィ	のかり			象 指 2②			4.5	ェナ・	≁ ,≠	:- - +	-L-1-EE	\	単位	1	4年度 実績)	25年度 (実績)	- 1	26年度 (実績)	27年度	28年度
(誰、何を				(2/34)				竹為	ξV).	八	30'	と衣	E 9 1	日保	,		(:	夫限)	(夫限)	_		(見込)	(見込)
ア期成同]盟参力	回団体			構成団	体数	ζ									団体				3	3	3	
1																							
															+					\dashv			
ウ																							
4 意図					5	成	果排	旨標	Į.							単位	24	4年度	25年度	:	26年度	27年度	28年度
(②対象	をどう	したい	いのか))	(左	記(④意	(図)	の達	を成	渡	を表	きすす	旨標)	<u> </u>	(実績)	(実績)		(実績)	(目標)	(目標)
ア海岸保	全施記	との改	善		施設箇	听数	ζ									箇所				4	4	6	
1																				\forall			
1																	_			_			
ウ																							
(3) 上位	立の書	本	事業																				
⑥基本	事業の	の意	図		7	基	本導	丰丰	きの	成	果	指核	票		T	24 LL	24	4年度	25年度		26年度	27年度	28年度
(さらにど	のようだ	な成果	具に結び	びつくのか) / (左	記(6意	[図	の達	を成	渡	を表	きすす	旨標)	単位	(実績)	(実績)		(実績)	(目標)	(目標)
ア 効率的	た生産	を行う	う基盤が	が整う。	農業基	盤の	整備	率								%				53	53	54	
				/-0			vn								+	, ,	-			-	55		
1																							
ゥ																							
	der alle.		-trtr //		r E Atr	_									+				a- -	+	22 to the		
3. 事務						*)	4.	事	業:	費(の‡	主移	,			単位	1	4年度	25年度		26年度	27年度	28年度
(法改正や事業	そを取り	5/ 環境	後化、計	大で蔵会なる	からの意見等	FJ								υΛ		TIT	()	決算)	(決算)	-	(決算)	(計画)	(計画)
特になし							Ī		 					出金	_	千円	-			+	0	0	0
							l	事業費	財源	1					-	千円	-			+	0	0	0
							l	兼	<u>"</u>	<u>.</u>	地		方	信	-	千円	-			+	0	0	0
							+ Љ	7	部	ζ.	そ		の	l (t	-	千円	_			4	0	0	0
							投入量				_	_	財	十 源	泉	千円				4	90	90	90
							量	_	_	事	業:	費_			4	千円	_	0		0	90	90	90
							Ī								4		_			4			
							Ī		L						\perp								
							l								_								
5. 平成2	6年月	E O	包繪及	が成果																			

(1) 平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成26年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

鹿児島県・姶良市・霧島市の職員で各市からの改修要望箇所を現地調 平成26年度は霧島市からは8か所の施設改修を鹿児島県に要望し、4 査し施設の危険度及び改修の内容を確認する。霧島市要望箇所:8か所 箇所の施設改善ができた。また、期成同盟会へ負担金を支出することにより、会の活動が活性化し円滑な運営が図られた。

哥	事務:	事業 - ド	0106010503	010203	事務事業名	国分海岸保 		促進期 §業	成同盟会運	担担	_ <u>当</u> _ 当	課		水 <u>産</u> 部 地課
6.	振り	返り <	<see></see>							11-		由	491-	
	_			は、基本	事業の意図に終	きびついています	⁻ か?	海岸保	全施設の整備	及び約十典学	維持修	繕を行	うことは、背	後の農地(農業
)		結びついてい					在金)	に休主することに	よ戻う	(())女)	にロハヤル	生呂 (こ)泊 ()、	J\0
A			間接的に結び		\ Z									
目的妥当性					'ବ									
妥当		0 =	結びついてい		ればならないの	りですかっ		委良市	が事務局を担い	<i>\</i> \ <i>t</i> ≙	自由」	-協力1	たがら具・日	国生に海岸保全
性	2		を投入して達成) C 9 // :			整備促進を行					
			妥当である					0,00						
			見直す必要が	がある										
	3	成果が	「向上する余地	(可能性)	はありませんか	١?			及び霧島市の					
			向上する余地	はかなり	 ある			で向上	する余地はある	5.				
			向上する余地	しはある程	建度ある									
			向上する余地											
									の上部行政機関					
B有効性	4)	発 皿"1	休止の影響はあ	のりません	יאינ נ			持ち、月	廃止等した場合	、情報	報収集	、研修の	の場を失うる	されがある
効性			影響がある											
			影響がほとん		64					ı				
	(5)				形態(イベントや) の主体が実施する	啓発等)を持つ他 ものを含む。)	の事務		事業がある場 事務事業名等					
			類似の事業に	はない				海岸施	設保全を目的。	とした	会であ	り、類似	以の事業はな	ない。
			類似の事業に	はあるが、	統合又は連携	できない								
			類似の事業が	があり、統	合又は連携で	≛ る								
	6	•事務事	事業の手段(やりブ	方)を工夫で	することで、事業費	を削減できません 或できませんか?	か?	現地調	査及び総会等	の費用	用であ	り削減の	の余地はない	, , _°
		I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	削減できない		(1) V JQ 111 C 13 //	x cc & 2.0% .								
С		_	削減できる											
C効率性				方)を工夫で	することで、人件者	貴(延べ業務時間)	を削減	職員以	外での活動は	不可能	能であ	り、人件	費の削減に	 はできない。
性	7	できませ	んか?		, ゆーこく、バー 。 牛費を削減できま		_111#%							
		-	削減できない											
			削減できる											
D	8				者に偏っている				全施設は、農地				であるが、一	般市民の安全
)	また、	公平・公正で		確保されていま	970'?		ਚੀਸਾ ਦ	て守られるため	公十	ZIE	(0)00		
公平性			見直す必要が											
_	_													
7.	1次	評価結	果 <plan< th=""><th> >(組績</th><th>快定)</th><th>【参考】前</th><th>年度の改</th><th>革改善の</th><th>方向性≪</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>></th></plan<>	>(組績	快定)	【参考】前	年度の改	革改善の	方向性≪					>
(1)	事系	多事業(の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携		統合		休止	廃止
改割	事の :	方向性		0										
						上 岸への不法投棄 +炉業! てゆきた		環境へ	の悪影響を軽減	咸する	5ため、	一部通	行規制の要	要望が出されて
(2)	平原	成27年 <i>[</i>		ヨエにわ	V、C用が大に同じ	ナ協議してゆきた	.V '0							
革引	女善	の内容												
(-)/	<i>y</i> -1-1-1		WINE!											
			毎月第	実施してい	る農地海岸巡	視活動結果を踏	まえ、旅	設の劣	化・改善箇所を	:的確	に把握	量するよ	う努め、事業	英要望に繋げる
			0											
		成28年月 収組目標												
1-3 1.	1,	хин ш и	K											
8.	2次	評価結	果 (担当部:	長評価)										
			4	迷続	1411-1-1-1			(ch. I	V# 114		4+ ^		休止	廃止
		务事業の 向性	の改革	טעף 🛌	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携		統合		F1-11	176.11
(2)	総	評												
`-/	.,,,,,													

事務	事業ード	0106010503010203	事 務 事業名	国分	海岸保全事	業促進期成同盟	盟会運営事業	担当担当		林水産部 耕地課
9. ⊐	ストの									
		(単位:千円)	平成26年	度()	決算)	平成27年	度 (当初予算)		平成28年度	(計画)
	報	栖								
	給幣品	料 l 手 当 等								
	共	<u>. ナョ 寺</u> 済 費								
5	災害	補 償 費								
	賃む	<u>金</u> 償 費								
	報 旅									
10	交	際費								
11	需	用費			0			0		0
	消燃	耗品費料費								
	食									
		刷製本費								
	_	熱水費								
	修賄									
	飼	料 費								
		薬材料費								
12	役區	務費			0			0		0
	広									
	手	数料								
	保									
	委 申 #	託 料 科及び賃借料								
		請負費								
16	原	材 料 費								
		財産購入費								
		講入費 補助及び交付金			90			90		90
	扶	助費			- 50			30		
	貸	付 金								
		填及び賠償金 利子及び割引料								
		及び出資金								
25	積	立 金								
	寄	附 金								
	<u>公</u> 繰	課 費 出 金								
	計	ш ж			90			90		90
		庫支出金			0			0		
財	持定財源国 県 地 そ				0			0		
財源内訳	財 地 そ				0			0		
訳	_	般 財源			90			90		90
		計			90			90		90
補	助率	国県								
補	助	基本額								
		 ₹補正・流用∜	 大況		平成26年	度特定財源内	訳			
	当初]予算		90		区分		名称		金額
	補正	予算		0						
				\dashv						
				_						
				\dashv						
	海田	・充用								
		· 九州 [合計		90			合 計			0

. 基本															10 W 40	## IL 2 == 2	
事務事	業	01060106	603010204	事務事	業名	農業体	本質	強化	L基盤整備	促進事業					担当部	農林水産部耕地課	ß
 政策:		03	活力	 ある産業(のまち	づくり									<u>担ヨ昧</u> グループ	耕地第1グ	ループ
施策		01	11-17-1	木・水産業		• • •									電話番号	45-5111	
本事	業名	02	生産	基盤の整	備										内線番号	2421	
予	会計	一般		1 -4- 11/2 -44-						事業			単年度のみ		_		
· 算 科	款	06		水産業費						期間			単年度繰返	_ (,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-	1100	,
目	<u>項</u> 目	01	農業	<u>質</u> 及び用排	水敗	整備 重	坐			根拠法令·条	例第 ナ	<u>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</u>	期間限定核	夏 数平長(H26	~ H29)
評価区	_		簡易評			対象	T A		欠評価	関連計	_	* •					
				的•指標		(Do>											
		II I		具体的な			、詳;	細を	記述)								
生産効	率の向	上を	図り、意	競争力ある	る攻め	の農業	を展	開す	るため、地域	或の実情に	こ応じ	た迂	速かつきめ	細かな農地	也・農業用排	水施設等の	整備を図る
的とした より開始		業を活	5用し、	、国庫補助	助によ	り市の見	け源 :	負担	の軽減を図	りながら、	効率的	内な	生産基盤等	の整備を行	うために、平	□成25年度の	事業採択
		いて	は、国	庫補助(5	55%), ī	†(45%) とな	こつて	おり、市の見	才源負担の	の軽減	はを 図	図っている。				
) H	. +L-+=	(古マ	6r → ₩	のガ私目	1.)						244 /	14	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
リ治乳	17日 (保	(争形	分争来	の活動量	ξ)						単化	M.	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
整備均	也区数										地區	区	13	1	3	2	
7																	
2)事	務事	集の	目的											,			
② 対象	Į.					③ 対	象技	旨標			単	仏	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何	を対象	とにして	ている	のか)		(左言	203	対象	の大きさを表	きす指標)	+	147	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
農業月	用施設																
耕作者	些																
	-																
'																	
意図	1					⑤ 成	果	旨標			単位	欱	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(②対象	きをどう	したい	いのか)		(左記	④ 意	(図)	り達成度を表	きす指標)			(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
生産外	効率が「	句上す	る														
,																	
7																	
3) 上	_																
多基本			_	-10 - 2 1	,)				の成果指		単位	位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
				びつくのか	4)	(左記	心尼	(図)	り達成度を表	で 指標)			(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
効率的	内な生産	重を行:	う基盤を	が整う													
,																	
				比·市民			4.	事	業費の推利	\$	単化	(†	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
				市民や議会な									(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
産基盤 住民か				『業の導 <i>】</i> ている。	へを他(の地	l		l	支出金			0	0		5,495	6,500
農道は	幅量力	ぶ狭く:	未舗装	きであるた に支障が	め、農	業機	l	事業	215	出金			0	0		0	(
マノカワノへ	一层点	E17000	/加又 山 ((二人)型(//-1	w)~J ₀		l	業費	内地	方 債		_	0	0		0	(
							投			の他			0	179 224		4 975	4 504
							投入	-		財源	-		0	178,334	· ·	4,275	4,500
							量	_	事業費		千	-1	0	178,334	10,471	9,770	11,000
							1										
							1										
							1				<u></u>						

5. 平成26年度の実績及び成果

 (1)平成26年度の実績(取組)
 < 取組内容を数値等により具体的に記載>
 (2)平成26年度の成果

 農道舗装
 3箇所(福山町諏訪段、高尾、上鍋山地区)
 農道の大舗装区間を整備する

農道の未舗装区間を整備することにより、営農活動の効率化・維持補修 の軽減が図られた。

Ą	事務事業 コード	01060	10603010204	事 務 事業名	農業体質	強化基	盤整備	促進事業		<mark>部</mark> 課	農林水産部 耕地課	
6.	振り返り <	(SEE>							理	由		
	① この事:	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に約	告びついています 	ナか?						
A			いている	. 7								
A目的妥当性			に結びついてし いていない	<u> </u>								
妥 当 法	②・この事	業 業をな	 ぜ市が行わなけ		つですか?	_						
11	- 祝金	と投入し ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	て達成する目的 ある	ですか?								
		見直す	必要がある									
	③ 成果が	向上する	る余地(可能性)	はありませんか	١?							
		向上す	る余地はかなり	ある								
		向上す	る余地はある程	度ある								
		向上す	る余地はほとん	どない	_							
B 有	4 廃止・	木止の影	/響はありません 	か?								
B有効性		影響が										
	⑤ 類似の	目的(対	「ほとんどない 象・意図)又は	形態(イベントや原	整発等)を持つ他	の事務	類似	事業がある場 事務事業名等				
	事業は		んか?(市以外の事業はない	の主体が実施する	ものを含む。)		合の	事務事業名等				
			事業はあるが、	統合又は連携	できない							
		類似の	事業があり、統	合又は連携でき	きる							
	⑥ ·事務事	業の手段など、交	g(やり方)を工夫で付先に働きかけて	することで、事業費 、市の負担を削減	を削減できません なできませんか?	いか?		業として適切て	であり、コスト糸	宿滅も加味さ	れた事業であ	るため
		削減で	きない				、削減多	余地はない。				
C 効		削減で										
率性	(7) できませ	んか?	と(やり方)を工夫で なや委託により人作			を削減		ついては一部計管理委託をす				
		削減で					余地は			. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
		削減で										
D.	⑧ 事務事	業の内 受益者負	容が一部の受益 担の公平性が	を を を とれていま	ξせんか? すか?							
D公平性		公平・公	公正である									
_		見直す	必要がある									
7.	1次評価結	果 <f< th=""><th>PLAN>(組結</th><th>決定)</th><th>【参考】前</th><th>年度の改</th><th>革改善の方</th><th>方向性≪</th><th>継</th><th>続</th><th>></th><th></th></f<>	PLAN>(組結	決定)	【参考】前	年度の改	革改善の方	方向性≪	継	続	>	
	事務事業の)改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	統合	休业		止
	3 49 7 3 1 3 1 2		□ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○	休労事業 退崩	上 車業、単独事業	業との副	り合わせ	を行い 市財	かの負担軽減	載を図ってい	ス重業である	
(a)	平成27年周	±∧≫	平成27年度にト縮減し、工事	t、当初予算の4 発注を行い年度	1割程の割り当て 内完成を図る。	てであるこ	ことから、	工事計画路線	の選定を充	分に行うととも	に、10月まで	ジにコス
革司	女善の内容 り組むべき				り事業(定率助成 入したので、今後							等が主
(- JZ	74 <u>1</u> 0 C	PINE /										
			平成27年度に立案を進める。	上新たな事業(定	E額助成(国費1	00%)) を言	試験的に	_導入したので	、次年度の塾	を備計画を霧	島市全域で計	十画の
	平成28年度			択を優位に進め	る必要から、農	政サイド	(中間管	・理機構)と連携	考して進める!	ことが大事に	なる。	
向作		<u> </u>										
	生・取組目標											
	生・取組目標											
8.	生·取組目標 2 次評価結		当部長評価)									
(1)	2次評価結 事務事業 <i>0</i>	果(担	<mark>当部長評価)</mark> 継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	統合	休山	<u> </u>	止
(1)	2次評価結	果(担		やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	統合	休止	<u> </u>	:止
(1)	2次評価結 事務事業 <i>0</i>	果(担		やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	統合	休业	- 廃	:止
(1) 改言	2次評価結 事務事業 <i>0</i>	果(担		やり方改善	コスト拡充	그자	縮小	連携	統合	休山	<u> </u>	i 止

事務	事業ード	0106010603010204	事 務事業名		農業体質強	化基盤整備促	!進事業	担当部担当課		林水産部 耕地課
	ストの	坐 较	TORE					1 <u>2</u> 3 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	1	カンピロネ
9	IVLM	(単位:千円)	平成26年	F 度 (法	笛)	亚成27年	度 (当初予算)		平成28年度	(計画)
	+0		平成204	- 及 (次	异/	平成27年	及 (ヨ彻ア昇)		干风20千及	(計画)
2	報給									
3		. 手 当 等								
4	共	済費								
5		補償費								
7	賃	金								
8	報	償 費								
9	旅	費								
10 11	<u>交</u> 需	際 費 用 費			0			0		0
''		耗品費			0			0		0
	燃	料費								
	食									
		刷製本費								
	光	熱水費								
	修	繕 料								
	賄	材料費								
	飼	料費								
12	医 役	薬材料費 務 費			0			0		0
'2					U			0		0
	広	告 料								
	手	数料								
	保	険 料								
13	委	託 料			0			0		
14		及び賃借料								
15	工事				10,471		9	,500		10,000
16		才料費								
17 18		財産購入費 購入費								
19		哺助及び交付金						270		1,000
20	扶	助費						210		1,000
21	貸	付 金								
22		填及び賠償金								
23		利子及び割引料								
24		及び出資金								
25	積	立 金								
26	寄	附 金 課 費								
27 28	<u>公</u> 繰	出金								
ت	計	<u></u>			10,471		9	,770		11,000
		庫支出金			8,360			,495		6,500
F J	特定財源 世紀				0			0		·
財源内訳	財地	方 債			0			0		
内 訳	_	の他			0			0		
,,,,	<u> </u>	股 財 源			2,111			,275		4,500
		計			10,471 5.5/10			5/10		11,000 5.5/10
補	亅	県			ა.ა/ 10		0.8	0/10		υ. _{0/10}
補	助	基本額								
		補正・流用∜			平成26年	度特定財源内	1訳			
1 1%		予算		000		区分		名称		金額
		· 予算		000	国庫支出		農業体質強化基		進事業費	8,360
		E第7号		000						•
				\dashv						
							ļ			

当初予算	10,000
補正予算	-2,000
補正第7号	-2,000
流用・充用	
予算合計	8,000

区分	名称	金額
国庫支出金	農業体質強化基盤整備促進事業費	8,360
	合 計	8,360

1. 基本	情報													
事務事	業			古沙古	坐 夕 中,	. [. 88	とフチルコロル		中中华	担当部	農林水産部			
	ド	01060105	03010204	争務争	来名	川削,	ふるさと・水と土色	上床主塞並自任事業 担 当課 耕地課						
政策	名	03	活力な	ある産業	のまちづく	くり				グループ	管理グループ			
施策	名	01	農•林	、・水産業	の振興					電話番号	45-5111			
基本事	業名	02	生産	基盤の整	:備					内線番号	2411			
予	会計	一般	会計						□ 単年度のみ					
算	款	06	農林	水産業費				事業期間	■ 単年度繰返 (開始 ^生	F度 H	5 年度~)			
予 算 科 目	項	01	農業	費				7771月	□ 期間限定複数年度	(~)			
目	目	05	農地殖	費				根拠法令·条例等	霧島市中山間ふるさと・水と土保全基金	全条例・国:中山間ふる	さと・水土保全対策事業実施要領			
評価区	5分	,	標準評	2価	評価対象	象	1次評価	関連計画						

2. 事務事業の概要・目的・指標 <D₀>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

中山間地域で土地改良施設(農道及び用排水路等)の機能を適正に発揮していくための集落共同活動を支援するため、基金を設立。基金を運用して基金利益で清掃活動や環境保全の研修等の経費や基金運用に必要な経費に充てる。

- 用して基金利益で清掃活動や環境保全の財修寺の経貨で毎並理用に必安は世界に元くる。 【詳細】 ・基金の額は、7,000万円(当初) ・必要があるときは、一般会計歳入歳出予算(以下「予算」という。)の定めるところにより、基金に追加して積立てをすることができる。 ・前項の規定により積立てが行われたときは、基金の額は、積立金相当額増加する。 ・基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、中山間における土地改良施設の機能を適正に発揮させるために必要な集落共同活動の強化を 図るための研修及び集落活動の推進に関する事業に要する経費並びに基金の管理等に要する経費に充てる。 ・前項の規定による場合のほか、基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、基金に編入する。

1	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
_				(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	活動回数		回	0	0	0	1	1
イ	基金残額の推移		円	72,821	73,006	73,138	73,269	73,401
ゥ								
(2	?) 事務事業の目的							
	対象 惟、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア	集落共同活動団体	団体数	団体	8	8	8	8	8
1	農地	農地面積	ha	8,400	8,400	8,400	8,400	8,400
ゥ								
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	農業用施設の能力が適正に発揮され る	参加人員	人	0	0	0	30	60
1	市民等の環境保全に対する意識を高める	対象農地面積	ha	0	0	0	1	2
ゥ								
(3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度	28年度 (目標)
ア	効率的な生産を行なう基盤が整う	農業生産基盤の整備率	%	53	53	53	54	54
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

土地改良施設(農道及び用排水路)の機能を適正に発揮させるための集落共同活動を支援するための集落共同活動を支援するため設置された。旧市町で設置時期が異なるが平成5、6年からである。低金利状態が長く続いたため財源が確保できず、運用益があがらなくなった。

4.	4. 事業費の推移						単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
								(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	庫す	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財 県 支 出 金				金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	訳その他		千円	212	184	132	147	150		
投入量			_	般	財	源	千円	0	1	0	0	0
量		事	業	費			千円	212	185	132	147	150

5 37	HT 26	在度	の宝	繪形7	《成里

(1)平成26年度の実績(取組)	<取組内容を数値等により具体的に記載>	(2)平成26年度の成果	<左記の実績(取組)による成果を記載>
平成25年度積立金 185,000円		適正な基金の管理ができた。	

Ę	事務を	事業	01060	10503010	0204	事 務 事業名	中山間ふるさ	と・水と 業		基金管理事			部		k産部		
s e		•	SEE>			尹禾石		*	•		担		由	耕均	也誅		
٠.	_				其木3	事業の音図に約	詰びついています	-tv2	the abba II		ula life 3			D Ma I .	andrews a sector		
					本本:	#未の息囚に**		/3.:	される」	同活動団体が こうな集落活動 に結びつく。	実施す を支援	る、農すること	業用施設 とは、効率	党の能力が 率的な生産	バ適正に発揮 金を行う基盤ス		
4				いている 」に結びつ	1171	. Z			登りこと	に結びずりへ。							
り				いていない		<u>'</u> ର											
4.目内妥当生	<u> </u>					ればならないの	 のですか?										
生	(2)	•税金	を投入し	て達成する	8目的	ですか?				らば、土地改良 基本であるが、『 が困難になっ [。]							
			妥当で		7				洛沽動 あり、集	が困難になっ。 落の維持活性	ている7	こめ集済	各沽動を ことを目	·文援する 的とする。	ことは、妥当。		
_	_			必要があ													
	(3)	成果が	「向上す・	る余地(可	能性)	はありませんか	۵, ر		基金利ており、	益で清掃活動 長く低金利状	や環境 態が続	保全の	の研修等	の経費に 益が少額	充てることとし で団体活動に		
			向上す	る余地は	かなり	ある			利用で	きない状況であ	あるため	5.					
				る余地は													
			向上す	る余地は	ほとん	どない											
3	4	廃止•	木止の景	/響はあり	ません	か?				設した基金管理 落活動に影響			運用益	は少額で	あるが廃止す		
一一一			影響が	ある					4004米	俗伯凱に影音	11-18/13	0					
±			影響が	ほとんどな	はい												
	⑤	類似の事業は	目的(対 ありませ	対象・意図) んか?(†	又は	形態(イベントやPD主体が実施する	啓発等)を持つ他の ものを含む。)	の事務	類似合の	事業がある場 事務事業名等	多面	的機能	支払交付	寸金事業			
				事業はな					夕云的	的機能支払交					ス典州。典安		
			類似の	事業はあ	るが、	統合又は連携	できない		用水等	の資源や農村	環境の)保全活	5動に対	する支援	を行うことで、		
			類似の	事業があ	り、統	合又は連携で	きる		排水路とする	支える体制を引 等施設の長寿 「業である。	命化や	水質・	土壌等の	の保全を図	ることを目的		
	事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんが、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんが							か?	現在の基金運用益が少ないため、削減の余地はない。								
				きない													
C D			削減で	きる													
枢	(T)			设(やり方)を	工夫?	けることで、人件費	費(延べ業務時間)	を削減	活動支	援のための最	低限の	終押が	か事数	だけしかん	デナシってい <i>た</i> し		
生	7	·職員以	外の対応	なや委託により人件費を削減できませんか?					•	1Q V 71 C V 7 V 7 J X	ENPLY	/压/工片、	7' S 7 177 1	21) 0% 1.	1,4 2 64 ,44		
			削減で	きない					_								
			削減で		O = 1	- 	+u. / /. o										
D W	8					者に偏っている 確保されていま			市内全域の農業集落を対象としており公平である。								
公平生			公平・岔	公正である	·												
Ι			見直す	必要があ	る												
	1次	評価結	果 <f< th=""><th>PLAN></th><th>(組織</th><th>決定)</th><th>【参考】前</th><th>年度の改造</th><th>革改善のブ</th><th>前性≪</th><th></th><th>継糸</th><th>f</th><th></th><th>></th></f<>	PLAN>	(組織	決定)	【参考】前	年度の改造	革改善のブ	前性≪		継糸	f		>		
1)	事系	多事業(かみ革	継続	;	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	1	統合	- 1	休止	廃止		
		方向性		0													
					島市内	 の棚田・棚畑8	 地区が対象地区	ことなって	こいるが	、平成26年度	まで事業	業要望	がなかっ	たが事業	 参加を呼び排		
2))平瓦	成27年 <i>[</i>	きの改	けたい。													
Ē	收善(の内容															
-1^	. 7 1111		W ()														
				引続き対	象地区	区に事業参加を	:呼び掛けていく。	,									
3) 寸性) 平月 生•耶	成28年月 以組目標	度の方														
	2次	評価結	果(担	当部長記	平価)												
		タルス ちゅうしゅう ちゅうしゅう ちゅうしゅ ちゅうしゅ かいしゅう ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん しゅうしん しゅうしゅ しゅうしゅう しゅうしゅう ちゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう ちゅうしゅう しゅうしゅう ちゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅう しゅうしゃ しゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅう	の改革	継続		やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	á	統合	1	休止	廃止		
		向性															
													<u> </u>		1		
2)	総	評															

事務事業 コード 0106	010503010204	事務事業名	中山間	聞ふるさと	水と土化	果全基金兒	管理事業		世当部 世当課		林水産部 <u></u> 井地課	
9. コストの推和	多											
	位:千円)	平成26年度	(決	算)	平月	成27年度	(当初予算)		平原	戊28年度	(計画)	
1 報	酬											
2 給	料											
3 職員手												
4 共 済												
5 災害補												
7 賃	金											
8 報 償												
9 旅	費											_
10 交 際 11 需 用				0				0				0
消耗				0				0				\dashv
	<u> </u>											
	糧費											
	製本費	<u> </u>										
	水費											
	繕 料											
	料費											
飼:	料 費											
	材料費											
12 役 務				0				0				0
	運搬費											
	告 料											
	数料											
	険 料											
13 委 託												
14 使用料及7												
	料費											
17 公有財産												-
18 備品購												-
19 負担金補助 2												
20 扶 助												
21 貸 付												
22 補償補填及	び賠償金											
23 償還金利子	及び割引料											
24 投資及び	出資金											
25 積 立				132				147				150
26 寄 附												
27 公 課												
28 繰 出	金			100				1.47				150
計	士山石			132				147				150
	支出金			0				0				-
財財地地	<u> </u>			0				0				_
財源内訳	の他			132				147				150
一般	財源			0				0				100
計				132				147				150
<u> </u>	国											
補助率	県											
補助基	本 額											
平成26年度補		、	_	平成26年		財源内訳						
当初予算		183			区分			名称			金額	
補正予算		-51		その他		基	金利子(中日	山間る	ふるさと水と	土)		132
補正第	/号	-51	-			-+				_		
			-							-		
		<u> </u>	-									

当初予算		183
補正予算		-51
補正第7-	킂	-51
流用・充月	1	
予算合計		132

区分	名称	金額
その他	基金利子(中山間ふるさと水と土)	132
	合 計	132

1. 基本	情報											
事務事	業	01060106	103010205 車多	担当部	農林水産部							
■								11 2 7 7 (1/12)	担当課	耕地課		
政策名 03 活力ある産業のまちづくり									グループ	耕地第	1グル	ープ
施策	名	01	農・林・水	産業の振	興		電話番号	45-511	1			
基本事	業名	02	生産基盤	の整備					内線番号	2421		
予	会計	一般	会計				+ *	□ 単年度のみ				
予算科目	款	06	農林水産	業費			事業期間	□ 単年度繰返 (開始 ^全	F度			
科	項	01	農業費				初申	■ 期間限定複数年度	(H23	~ H	128)
目 06 農道及び用排水路整備事業費							根拠法令·条例等	なし				
評価区	分	1	簡易評価	評価	対象	1次評価	関連計画					

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
少 /1 利日本 (平四	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア 用排水路工L=1,170m		m		100	220	200	540
イ 連絡農道L=2,100m		m		300	220	340	1,200
<mark>ਹ</mark>							
(2) 事務事業の目的							
② 対象(誰、何を対象にしているのか)	3 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア 市民							
<mark>1</mark>							
<mark>ਹ</mark>							
② 意図(②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度
ア 豊かな住み良い農村環境に居住できる							
1							
<mark>ㅎ</mark>							
(3) 上位の基本事業							
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	② 基本事業の成果指標(左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年 度 (実績)	26年 度 (実績)	27年度 (目標)	28年度
ア 効率的な生産を行う基盤が整う。							
1							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

農村環境基盤の整備を行う本事業の導入を他 の地域住民からも強く要望されている。

4	4. 事業費の推移					単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
4.	777	表現	,V) 1	进刊			丰区	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	庫3	を出	睁	千円	11,420	2,476	26,158	12,321	22,000
	事	財	財県支出金				千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	その他		千円	0	0	0	9,900	0		
投入量			_	般	財	源	千円	9,421	12,401	11,314	199	18,000
<u> </u>		事	業	費			千円	20,841	14,877	37,472	22,420	40,000

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果

水路工L=220m 農道工L=220m

ゥ

水路、農道の整備を計画どおり行つい、農作業の効率化が図られた。

Į.	事務・コー	事業 -ド	01060	10603010205	事 務 事業名	農山漁村活情	性化プロ 金事業		小支援交付	担担	当 当 課		水産部 地課
6.	振り	返り <	SEE>	•							理由	1	
	1	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	詰びついています	か?						
			結びつ	いている									
A目的妥当性			間接的	かに結びついてい	る								
野野				いていない									
性	2	·この ·税金	事業をな を投入し	ぜ市が行わなけ て達成する目的	tればならないの oですか?	のですか?							
			妥当で	きある									
_			見直す	必要がある	_								
	3	成果が	向上す	る余地(可能性)	はありませんだ) ['] ?							
			向上す	る余地はかなり	りある								
			向上す	る余地はある程	星度ある ニーニー								
			向上す	る余地はほとん	どない								
물	4	廃止・	木止の景	/響はありません	しか?								
B有効性	□ 影響がある												
'-		UKT (N. CO		ほとんどない	W. 45.		o == ==		the site of the si				
	5	類似の	かりませ	対象・意図) 又は けんか?(市以外)	形態(イベントや) の主体が実施する	啓発等)を持つ他(るものを含む。)	の事務	類似合の	事業がある場 事務事業名等				
			類似σ	事業はない									
				事業はあるが、									
		- 東双東		事業があり、統			₩ 0	丁沙笠	の検討を行う	・レにも	- n 当l)i試	の余地はある。	
	6	•補助金	まの子になど、交	付先に働きかけて	、市の負担を削減	費を削減できません 或できませんか?	,,,, ;	工坯材	▽//大井1で11/0		< 7 \ F1309A	へンソバトロルヤロンの。	
				きない									
C効率性		古女士	削減で		+7-1- 	史 / 7.7 ♪ ※ マケ ロナ 日日 〉 →	E ¥u ≥ d	設計に	ついては一部	禿託な	シ行ってい	るが、事務手統	ききみび 工事に
性	7	できませ	んか?	设(やり方)を工夫で なや委託により人(と削減	伴う設計余地は	十管理委託をつ	ナベて	最小限の	職員で行ってい	いるため、削減	
				きない									
			削減で	きる									
D	8			容が一部の受益 負担の公平性が									
D公平性			公平・	公正である									
性			見直す	- 必要がある									
7.	1次	評価結	果 <	PLAN>(組織	战决 定)	【参考】前:	年度の改革	革改善の方	ī向性≪	超	続・コス	ト 縮小	>
(1)	事系	多事業(の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	 連携		統合	休止	廃止
		方向性		0									
				工法等の検討	を行い、さらに事	事業費の削減を行	引いなが	ら、早期	の完成を目指	す。ま	た、第2回	四半期の発注を	·目指す。
		龙27年 原	度の改										
		の内容むべき	課題)										
				事業最終年度	になるため、事	業目標の達成に「	向けてス	ピード原	感を持って取り	組む。			
(3)	平原	龙28年	度の方										
向性	生・耶	双組目標											
8.	2次	評価結	果 (非										
				継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携		統合	休止	廃止
		务事業の 向性	ル以甲		八八以古			44D.1.	上1方		טעוי 🗀		
					<u> </u>								
(2)	総	評											
				Ī									

事務事業コード		0106010603010	事務事業名	農山流	魚村活性们	ヒプロ	· ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	寸金事業(耕		旦当部 旦当課		k産部 地課
9. =	ストの	推移										
		(単位∶千F	平成2	26年度	(決算)		平成27年度	(当初予算))	平月	成28年度(計画)
1	報	酉	1									
2	給	*										
3	職員	1 手 当 等										
4	共	済										
5	災害		_			_						
7	賃					_			176			
8	報	償 費				\dashv						
10	<u>旅</u> 交					\dashv			0			
11	需	<u>际</u> 用				425			0			0
''		耗品 引				241			0			0
	燃	料量				184			0			
	食											
	印	刷製本費	}									
	光	熱水費	.									
	修	繕業										
	賄											
	飼	料費				_						
<u></u>		薬材料費							0.4			
12	役	務 費				50			24			0
	坦広	信運搬費告米				50			24			
	手	<u></u> 告 * 数 * *										
	保					+						
13	<u> 体</u> 委	<u> </u>				297		-	1,000			1,000
14		<u> </u>	_			201			1,000			1,000
15		請負費			36,7	700		21	1,000			38,000
16		材 料 費										
17		財産購入費				0			110			500
18	備品	」購入 費	<u> </u>									
19		補助及び交付:										
20	扶	助				_						
21	貸	付 会	+						110			500
22		填及び賠償金 利子及び割引				0			110			500
24		及び出資金				\dashv						
25	積	立 d				\dashv						
26	寄	 附										
27	公	課	<u>.</u>									
28	繰	出 🕏	:									
	計				37,4				2,420			40,000
	特国	庫支出			26,	_		12	2,321			22,000
財	特定財源 単足		金 *			0			0			
財源内訳	財源を		責 也			0			0 9,900			
訳		の _設 財派	_		11,5				199			18,000
		計	`		37,4	_		99	2,420			40,000
	h m' - '	国	事業費	:5.5/10.	事務費:5	_	事業費:5.5/			事業有	費:5.5/10、平	事務費:5/10
*	甫助率	県	7 7/15/2	, == \		\dashv			,	1 2/03	. ,	
補	助	基本	Į									
平成	26年月	₹補正・流月]状況		平成2	6年月						
					. ///-	- 14						

当初予算	20,005
補正予算	-600
補正第7号	-600
流用・充用	603
予算合計	20,008

1 1920 T 12 T							
区分	名称	金額					
国庫支出金	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	26,158					
	合 計	26,158					

				平成	27年度	事務事業振	返りシート	▶ (平成26年度 実施事業	業の振返り)				
1. 基本	情報												
事務事	業	01060105	02010005	車	夕 ⊥ ±₩;	 改良施設適正化事	光		担当部	農林水産部			
	ド	01000103	03010205	争伤争未	1 上地	以及 心	*未		担当課	耕地課			
政策:	名	03	活力	ある産業の	まちづくり				グループ	管理グループ			
施策	名	01	農•ホ	k・水産業の	振興			電話番号 45-5111					
基本事	業名	02	生産	基盤の整備					内線番号	2412			
 							± **	□ 単年度のみ					
算	款	06	農林	水産業費			事業期間	■ 単年度繰返 (開始年度 S 52 年度~)					
予 算 科 目	項	01	農業	費			利申	□ 期間限定複数年度	(~)			
目	目	05	農地	費			根拠法令·条例等	霧島市土地改良施設維持管理適正化事業補助金交付金規則					
評価区	፟分	1	簡易評	F価	平価対象	1次評価	関連計画						
2. 事務	事業(の概要	要・目	的-指標	<do></do>								
(1) 事	(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)												
に補助金 (事業負担)	土地改良区が管理している土地改良施設について、機能の保持と耐用年数の確保のため、土地改良区が行う土地改良施設維持管理適正化事業に補助金を交付する。 (事業負担割合) 国30% 県30% 市30% 土地改良区10%												

ิส) 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
Ľ	/山刻山 (+12	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	補助金交付団体数		団体			3	2	2
1								
ゥ								
(2	2) 事務事業の目的							
_	対象	③ 対象指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何を対象にしているのか)	(左記②対象の大きさを表す指標)	甲亚	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	土地改良区							
1								
ゥ								
4	意図	⑤ 成果指標	224 / 1	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	土地改良施設の改善及び機能保持							
1								
ゥ								
(3	3)上位の基本事業							
6	基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(3	さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	半江	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア	効率的な生産を行う基盤が整う							
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 農村環境の変化や農業従事者の高齢化、土地 改良施設の老朽化に伴い土地改良施設の整備 補修を円滑に行っている。 市民からの意見は特になし。

4	4. 事業費の推移			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度			
4.	777	表現	W1	任何			+四	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	国庫支出金		千円			0	0	0	
	事	財	県	支	出	金	千円			0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円			0	0	0
	費	訳	そ	0	D	他	千円			10,800	0	0
投入量			_	般	財	源	千円			6,429	4,901	4,901
量		事	業	費			千円	0	0	17,229	4,901	4,901
ı												

5. 平成26年度の実績及び成果

(1) 平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

(2)平成26年度の成果

土地改良区が行う土地改良施設適正化事業への補助金交付で、各区域内農業用施設の機能保持・改修が行われた。 各土地改良区への補助金内訳・十三塚原土地改良区3,194,100円・霧島国分土地改良区429,950円・宮内原土地改良区829,250円・中園井堰754,200円

土地改良区が行う土地改良施設適正化事業への補助金交付で、各区域 内農業用施設の機能保持・改修が行われ、安定した農業経営が行われ た。

	7-1-		10503010205	事務事業名	土地改	女良施設 適	正化事業	担当部担当課		水産部 地課
6.	振り返り	<see></see>	>					理由	1	
	① この事	事務事業	の目的は、基本	事業の意図に終	昔びついています	ナか?				
		結びつ	いている							
自		間接的	りに結びついてに	いる						
A目的妥当性		結びて	いていない							
当性	② ·この ・ 競金	事業をな	ぜ市が行わなけて達成する目的	ければならないの	Dですか?					
_		妥当で		, , , , ,						
		見直す	 └必要がある							
	③ 成果/	が向上す	る余地(可能性)) はありませんか	۱۱، ?					
		向トす	トる余地はかなり	 Jある		_				
ŀ			る余地はある私							
		向上す	る余地はほとん	しどない						
	④ 廢止・	・休止の暑	 影響はありませ <i>A</i>	いか?						
B有効性		影響が				_				
性			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
	万 類似(<u></u> の目的(対	 対象・意図) 又は	形態(イベントや)	 啓発等)を持つ他	の事務	類似事業がある場 合の事務事業名等			
	→ 尹禾Ic		けんか?(市以外	の主体が実施する	ものを含む。)		合の事務事業名等			
ŀ)事業はない)事業はあるが、	なみなけ 連携	<u></u>	-				
)事業はめるが、)事業があり、紡							
	事務	事業の手	_致 (やり方)を工夫 [・]	することで、事業費	貴を削減できません		上地改良施設が老			5中、効率的
	- 補助:	金など、交	付先に働きかけて	、市の負担を削減	或できませんか?	生	産を行う基盤を整え	えるために削減に	は難しい。	
С			ごきない 							
効率	- 車 数:	削減で		オスニレで 人供妻	貴(延べ業務時間)	た当場				
性	(7) できま1	せんか?	なべらりカッとエス			1	補助金申請を受付き 費である。	審査の上、補助	金交付を行うた	めに必要なん
ı		削減で	きない							
		削減で								
D	8 事務事	事業の内 受益者値	容が一部の受益 負担の公平性が	A者に偏っている 確保されていま	ませんか?					
D公平性			公正である							
性		見直す	 ↑必要がある							
7	1次評価新	課 く	PLAN>(組制	数决定)	Fabrical and	e de de de de de de de	巻の方向性≪			»
<i>(</i>	± 7/2 ± 41/4	0 74 #	継続	ムリナル 学	1			44.0	休止	廃止
	事務事業 の方向性		0	やり方改善	コスト拡充	コスト縮	小連携	統合	—	35—
			_	 や管理者の高齢	┃ 合化により管理に	苦慮してい	る状況を、補助金	<u> </u> シ支出することに	より少しでも安	┃ 定した農業用
(O)	ᄑᄨᇭᄯ	ヰゕゕ	施設の維持管	理を行い、農業	経営を安定させ	る。	W///// / / / / / / / / / / / / / / / /	2,44,7,000	-50,70000	2012/2/2/1
革	平成27年 文善の内容	7								
(JX	り組むべき	:								
			施設の老朽化	む 管理 老の 宮 豊	会小に F N 管理に	・芋膚)でい	る状況を、補助金	を支出することに	ことのかしでも安	定した農業日
					経営を安定させ			т X Ш У ОССК	-よ9岁して60女。	足した展来が
(3)	平成28年 生•取組目	度の方 標								
8. 2	2次評価新	吉果 (担	3当部長評価)							
(1)	事務事業	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮	小連携	統合	休止	廃止
	^{事份争未} 持向性	ジ以半		, //3-4/1		-7231 中日	- AE 175	טעוי בו		
				1	l	<u> </u>			1	I
(2)	総評									
			1							

事務コ	8事業	0106010503010205	事務事業名		土地改良	〕 良施設適正化事	業	担当担当		農林水産部 耕地課
9. =	ストの	推移								
		(単位:千円)	平成26年	度(決	算)	平成27年	度 (当初予算)		平成28年	F度 (計画)
1	報	酬								
2	給	料								
3		手当等								
5	共 " "	<u>済 費</u> 景補 償 費								
7		金								
8	 報									
9					92					
10	交	際費								
11	需	用 費			0			0		0
		耗品費								
	燃									
	食									
		l刷製本費 ; 熱 水 費								
	光修							_		
	贈									
	館							-		
	_	薬材料費								
12	役	務 費			0			0		0
	通	值運搬費								
	広									
	手									
	保									
13	_ 委	託料								
14 15	世用 工	料及び賃借料 事 請 負 費			12,000			0		
16		材料費			12,000			-		
17		財産購入費								
18		品購入費								
19		補助及び交付金			5,207		4.	901		4,901
20	扶	助 費								
21	貸	付 金								
22		填及び賠償金								
23		利子及び割引料								
24		及び出資金								
25 26	<u>積</u> 寄	<u>立</u> 金 附 金								
27	- 可 公	<u>PN </u>								
28	 繰	<u> </u>								
	計				17,299		4.	901		4,901
	ĪĒ	庫支出金			0			0		
財	定児	支出金			0			0		
財源内訳	財道地				0			0		
内訳					10,800			0		
,,,,	_	般 財源			6,429			901		4,901
		計			17,229		4.	901		4,901
 補	甫助率	国 県								
補	肋	基本額								
		坐 平 頭 を補正・流用も	P:0		亚成岛在	 度特定財源内	記			
一八		で開止。流出な カラ算	(近 18,4	108		及特定知源内 区分		名称		金額
		<u>のア弁 </u>	-1,1		その他	<u> / J</u>	雑入(土地改良)		(化交付金)	10,800
		<u>- 1 升</u> 正第7号	-1,1							10,000
										,

当 创	18,408
補正予算	-1,132
補正第7号	-1,132
流用・充用	150
予算合計	17,426

1 7X20 T 1X 11 X2 31 MKF 3 BK										
区分	名称	金額								
その他	雑入(土地改良施設適正化交付金)	10,800								
	· 合 計	10,800								

			य	☑成27年度	事務事業振	返りシー	- ト (:	平成26年度	実施事業(の振返り)		
1. 基本	情報			<i>77</i> 1 12	3-355 3-514350		<u> </u>	1 // 20 1 //	スパロチスペ	- P 100 C 277		
事務事コー	業	01060105	事務	事業名農地管	党理事務事業					担当部担当課	農林水産部耕地課	ß
政策		03	活力ある産	業のまちづくり						グループ	管理グルー	-プ
施策		01	農•林•水産							電話番号	45-5111	-
基本事		02	生産基盤の							内線番号	2412	
	会計	一般	会計					単年度のみ	<u>'</u>			
予 算	款	06	農林水産業	費		事業期間	_	単年度繰過	▼ (開始年月	度 H	18 年度	~)
科目	項	01	農業費			初间		期間限定額	复数年度(~)
Ħ	目	05	農地費			根拠法令·条例	等					
評価区	☑分		簡易評価	評価対象	1次評価	関連計画	画					
2. 事務	事業(の概要	要•目的•指	標 <do></do>								
				なやり方、手順、	詳細を記述)							
農村公園 【臨時職』	1等管理 員雇用	型に係 事務]	る委託料等	の支払い事務	きの消耗品を購入す るを行うため、臨時職		↑る事務					
① 注酬	h均煙	(事系	条事業の活動	h 最)			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
· /1134	01E 19K	(70	7 7 7 7 1 1 1 1	7年/			+12	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア消耗品	品等購	人件数					件			61	60	60
4 IIII 4-4-1	/\ Del Artr	n 46/.					Art =r					
イ 農村	公園等の	り奴					箇所			9	8	
ウ												
(2)事		生の E	目的									
② 対象		, () 	-1 HJ	3 \$	象指標			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
_		171 -	ているのか)		・ 2②対象の大きさをま	ます指煙)	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
			(1 0->10)	(/	19/19/4//(0000	× / 10.00/		()	()	()	(70.27	()[2]
ア課内の	の各種美	糸務										
イ 農村	公園等											
_												
ウ												
④ 意図	-				果指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(②対象	泉をどう	したい	いのか)	/ (左記(④意図の達成度を表	長す指標)		(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア円滑に	に実施さ	られる										
∠ [TT 3/a)	に管理さ	ch z										
イ 円滑に	(二官)理(:410										
ウ												
(3) 上	位の	ま太 』	事業									
⑥基本	_			(7) #	本事業の成果指	a		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
			☎ 具に結びつくの		←デスの成業 10 ⑥意図の達成度を表		単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
				(/		- / HEDAY		() (///////	() </td <td>() ()</td> <td>(H-DAY)</td> <td>(HUN)</td>	() ()	(H-DAY)	(HUN)
ア効率的	的な生産	Eを行り	う基盤が整う									

,	(0) 工匠の金や子木											
_	基本事業の意図 らにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年 度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)				
ア	効率的な生産を行う基盤が整う											
1												
ゥ												

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

特になし

1	1. 事業費の推移						単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
4.	777	R IR	,V) 1	进刊 罗			+位	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			国庫支出				千円			0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円			1,480	1,020	10,200
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円			0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円			175	1	0
投入量			_	般	財	源	千円			14,693	13,732	4,553
量		哥	業	費			千円	0	0	16,348	14,753	14,753

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果

<左記の実績(取組)による成果を記載>

- 【消耗品等購入事務】 62件 消耗品費 654,879円 【農村公園等管理事務】 ・春山緑地公園 2,064,453円 ・竹山ダム公園 847,228円 ・中ノ茶屋公園 545,110円・小鹿野農村公園 85,000円 ・岡村農村公園 55,000円・正牟田農村公園 55,000円 ・宮川内農村公園 40,000円・大茶樹公園 150,000円 「富川内農村公園 40,000円・大茶樹公園 150,000円 「富川内農村公園 40,000円・大茶樹公園 150,000円 「臨時職員雇用事務】 ・事務補佐員雇用 (84,800円×12ヶ月×2人)+(84,800円×5ヶ月)= 2,459,200円 ・期末加給 50,000円×2人+20,000円=120,000円

【消耗品等購入事務】 ・消耗品等購入により、課の事務が円滑に行われた。 【農村公園等管理事務】 農村公園等管理委託料を支出することにより、円滑な公園管理が行われ

【臨時職員雇用事務】 事務補佐員を雇用し、法定外公共物関係事務に取り組んでもらうことで、 業務が円滑に遂行できた。

Ę		事業 ード	01060	10503010206	事 務 事業名	農地	也管理	事務事		担当部担当部		水産部地課
6.	振り	り返り	<see></see>	>						理 [
	1)この事	事務事業(の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついています	か?					
			結びつ	いている								
A	г			りに結びついてし	 vる							
的平	Г		結びつ	いていない								
A目的妥当性	2	·この · 部令	事業をな	ぜ市が行わなけ て達成する目的	ければならないの	のですか?						
-	Ĕ	- 1元 亚 □	妥当で		1 (9 %) :							
	Н			 - - - - - - - - - - - - - - - - -								
	3) 成果が	が向上す	る余地(可能性)) はありません <i>†</i>)\ ?						
				る余地はかなり								
	H			る余地はある程								
	H			る余地はほとん								
	<u>a</u>) 廢止	休止の暑	影響はありません								
B有効性			影響か									
性	H			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
	<u></u>	 、類似(の目的(対	 対象・意図) 又は	<u></u> 形態(イベントや)	 啓発等)を持つ他(の事務	類似	事業がある場 事務事業名等			
		事業に	はありませ	けんか?(市以外の	の主体が実施する	6ものを含む。)		合の種	事務事業名等			
	H)事業はない 	統会又け 連進	できかい						
	H)事業があり、統								
	6	・事務				を削減できません 或できませんか?	か?	課内の	事務を円滑に	執行するためい	こ必要である。	
		∕ •補助:		きない	、市の負担を削減	或できませんか?						
c			削減で									
C効率性		•事務	事業の手具		することで、人件費	貴(延べ業務時間)を	上削減	課内の	事務を円滑に	執行するために	こ必要である。	
性	7) できまっ ・職員	せんか? 以外の対応	芯や委託により人 (牛費を削減できま	せんか?						
			削減で	きない								
			削減で									
Ď	8	事務 また、	事業の内 受益者負	容が一部の受益 負担の公平性が	を者に偏っている 確保されていま	ませんか? :すか?						
D公平性			公平・	公正である								
11±			見直す	必要がある								
7.	1岁	マ評価新	は果 く	PLAN>(組織	(決定)	【参考】前:	年度の改	革改善の方	向性≪			»
(1)	事	務事業	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	·縮小	 連携	統合	休止	廃止
		方向性		0								
				経費節減に努る	める					•		
(2))平	成27年	度の改									
单(取	収書	の内容組むべき	፧ •課題)									
				経費節減に努	める							
(3)) 平	成28年	度の方									
向怕	生•]	取組目	標									
0	22	マ評価新	+ 用 _ / 44	当部長評価)								
											- _{/+} ,L	ᇈ
(1)	事	務事業 7向性	の改革	継続 ———	やり方改善	コスト拡充	コスト	·縮小	連携	統合	休止	廃止
(2))総	評										

事務事業	0106010503010206	事務	典地答理東黎東業	担当部	農林水産部
コード	0100010303010200	事業名	辰地自连事 伤争未	担当課	耕地課

9. =	コストの推	移			
	()	単位:千円)	平成26年度 (決算)	平成27年度 (当初予算)	平成28年度(計画)
1	報	怬			
2	給	料			
3		手 当 等			
4		済費			
5		補償費	0.400	0.440	0.440
7	賃	金	2,492	2,449	2,449
8		賞 費	36	32	32
9	<u>旅</u> 交	<u>費</u> 際 費	0	14	14
11		<u>際 費</u> 用 費	3,101	2,993	2,993
''		用 <u>复</u> 耗品費	657	700	700
	燃燃	性。四 复 料 費	1,117	1,378	1,378
	食	糧費	1,111	1,370	1,370
		热水費	1,057	367	367
	修	<u></u>	270	548	548
		材料費		515	3.10
	飼	料費			
		 系材料費			
12		務費	323	410	410
	通信	運搬費	20	44	44
	広	告 料			
	手	数料	65	41	41
	保	険 料	238	325	325
13	委	託 料	4,041	1,851	1,851
14		なび賃借料	2,269	2,238	2,238
15		請負費			
16	原材				
17		産購入費			
18		購入費		0	
19		カ及び交付金	3,819	4,684	4,684
20		助費			
21		付 金			
22		及び賠償金	243	0	
23		ア及び割引料			
24 25		び出資金 立 金			
26		<u>立 </u>			
27		啊 亚 課 費	24	82	82
28		昨 夏 出 金	21	02	02
	計	<u>3r</u>	16,348	14,753	14,753
		支出金	0	0	21,100
		支出金	1,480	1,020	10,200
財	財地	方債	0	0	
財源内訳	源を	の他	175	1	
訳	一 般	財源	14,693	13,732	4,553
		計	16,348	14,753	14,753
		国			
L	甫助率	県	10/10	10/10	10/10
補	助基	本 額			

平成26年度補正•流用状況

20,010
-2,433
106
-2,539
306
17,883

平成26年度特定財源内訳

	318.4	
区分	名称	金額
県支出金	多面的機能支払推進交付金	1,480
その他	春山緑地公園使用料	81
その他	雑入(自動販売機電気手数料)	94
	合 計	1,655

車数車業長短い 计00年中 中华市州の5

				平凡	(2/年度	手 教	争耒恢江	区りンート	' (平	成26年度 3	実施事 業	美の振返り)				
1. 基本	情報															
事務事	業	01060106	02010206	主	生夕 田 休	小	川工作物	応急対策事	一茶			担当部	農林才	ド産部		
<u>П</u>	ド	01000100	00010200	サ1カサ2	K1 DIA	P首反木In	1/11-11-11/01	心心心外来事	·*			担当課	耕地部	耕地課		
政策:	政策名 03 活力ある産業のまちづくり								グループ 耕地					育1グルー	ープ	
施策名 01 農・林・水産業の振興										電話番号 45-5111						
基本事業名 02 生産基盤の整備								内線番号 2421								
予	会計	一般	一般会計							単年度のみ						
算	款	06	農林水産業費					事業 期間	世界 □ 単年度繰返 (開始年度							
予 算 科 目	項	01	農業	費				MIL		期間限定複	数年度(H25	~	H26)	
Ħ	目	06	農道	及び用排	水路整備马	事業費		根拠法令·条例等	特にな	rl J						
評価区	<u>[</u> 分		簡易評	2価	評価対象	1 2	欠評価	関連計画								
2. 事務	事業(の概要	更•目	的-指標	<do)< th=""><th>></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></do)<>	>										
(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)																

本頭首工(入水堰)を現在のコンクリート固定堰の上部を撤去することで、頭首工の安定と洪水時における河川の通水能力を確保し、併せて上流部の農道橋設置部の狭窄部を改修することで、農地や周辺の公共施設の被害防止を含めた防災管理を総合的に整備するものである。補助率:国(55.0%)、県(32.0%)、市負担(13.0%) 【用語説明】 頭首工・・・河川等につくられた堰で、板等でせき止めることで用水路に取水を容易にするためのもの。 コンクリート固定堰・・・コンクリート構造物で板等で堰をしているため洪水時には堰の管理が出来ないもの

③ 対象指標

a) 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
,	アルカル(. –	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	測量設計委託	式		1			
1	用地補償取得	式		1			
Ċ	工事	式			1		

(2) 事務事業の目的

(誰、何を対象にしているのか)

② 対象

	ア	農地受益者							
I	1	農業用施設							
I	ゥ								
I	4	意図	⑤ 成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
ı	((②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	甲亚	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
I	ア	安全が確保される							
I	1	機能保全が図られる							
ı	-								

(3)工匠の基本手末							
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア 効率的な生産を行う基盤が整う							
1							
р							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

生産基盤の整備を行う本事業の導入を他の地 域住民からも強く要望されている。

А	車:	生建	m±	推移			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	T.		,001	ענים			丰四	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	庫3	と出	金	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	5,568	36,018	0	0
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投 入 量		ш	_	般	財	源	千円	0	974	5,382	0	0
量		哥	業	費			千円	0	6,542	41,400	0	0

24年度

単位

25年度

26年度

27年度

28年度

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果

<左記の実績(取組)による成果を記載>

【参考:昨年度の内容】 実施測量設計 一式(H25.9.18~H25.12.13) 地質調査 n=2箇所(H25.10.10~H25.11.8) 用地補償費 n=4筆(H26.1.10) H22年の豪雨により被災をうけた箇所であり、既設の橋が河川を狭窄して いるため整備をすることで洪水時の安定を図る。

【参考:昨年度の内容】 測量設計・地質調査・用地補償まで完了したが、工事発注には至らなかったため、繰越で事業を行う。

	務事コート	*		10603010206	事務事業名	団体営農業	可川工作物區	忘急対策事業 —————	担当部担当課		水産部 地課
ŝ. ∄	振り返	[ij <	(SEE>	•					理由		
	1 3	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついています	か?				
			結びつ	いている							
Ê			間接的	こに結びついてし	いる						
A目的妥当性			結びつ	いていない							
当性	2:	この事	業をなっ 分し	ぜ市が行わない て達成する目的	ければならないの ですか?	のですか?					
			妥当で		, , , , ,		_				
			見直す	 ·必要がある							
	3 ,	成果が	向上する	る余地(可能性) はありませんか)\?					
			向上す	 る余地はかな ^し	 Jある		_				
			向上す	 る余地はある和	 呈度ある						
			向上す		しどない						
	4) <u>F</u>	——— 廃止•♭	木止の影	 /響はありませ/	 いか?						
B有効性			影響が				_				
隆				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
		質似の	目的(対		形態(イベントや) の主体が実施する	 啓発等)を持つ他 Sものを含む、)	の事務類に	以事業がある場 D事務事業名等			
				事業はない				7 7 22 7 21 21 3			
						できない					
					こ 合又は連携で						
T	6:	事務事	業の手段	设(やり方)を工夫	することで、事業費、 市の負担を削減	きを削減できません。 まできませんか?	か?【参考公共』	:昨年度の内容 事業として適切て	】	け. 加吐された?	主業でなるた
1	•	冊切並	削減で		、川の貝担で削減	w carewr:	、削洞	余地はない。	(8)9\ \ \—2\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	COMPACA U/C=	FR (10)311
c		_	削減で								
効塞					することで、人件費	貴(延べ業務時間)	を削減 【参考	:昨年度の内容	1		
性		きませ、職員以		なや委託により人	件費を削減できま	せんか?	伴う設	こついては一部計管理委託をす	変託を行ってい. べて最小限の	るが、事務手線 職員で行ってV	記さ及び工事 いるため、削
		•	削減で	きない			余地	はない。			
			削減で	きる							
Ь					・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・						
1/2					AE PROTECTION OF	., .	_				
華			公平・2	な正でめる							
D 公平性		_		び止である 							
			見直す		*************************************	Fabric 140		+===//	400 400		
7. 1	1次評	_ _ <mark>価結</mark> :	見直す 果 < F	必要がある			年度の改革改善の	1	継続	休止	≫ 廃止
7. 1	1次評	□ □ 価結: 事業の	見直す	· ·必要がある <mark>PLAN>(組</mark>	やり方改善	コスト拡充	年度の改革改善のコスト縮小	連携	統合		
7. 1	1 次評 事務:	□ □ 価結: 事業の	見直す 果 <f)改革</f 	必要がある PLAN>(組 継続	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1) 改善 (2)	1次評事務等の方	事業の生	見直す 果 <f)改革</f 	必要がある PLAN>(組 継続	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1) 改善 (2) 革改	1次評事務等の方平成2	事業の生	見直す	必要がある PLAN>(組 継続	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1) 改善 (2) 革改	1次評事務等の方平成2	事業の27年度内容	見直す 果 < F) 改革 の 改 課題)	心要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1) 改善 (2) 革改	1次評事務等の方平成2	事業の27年度内容	見直す 果 < F) 改革 の 改 課題)	必要がある PLAN>(組 継続	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1)) (2)) (2) (取)	1次評事をの方 平成の 平成の 平成の	日本 「本価結果」 「本価結果」 「本価には、 「本には、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「	見直す果く下の改工課題)	心要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1)) (2)) (2) (取)	1次評事をの方 平成の 平成の 平成の	国	見直す果く下の改工課題)	心要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1)) (2)) (2) (取)	1次評事をの方 平成の 平成の 平成の	日本 「本価結果」 「本価結果」 「本価には、 「本には、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「	見直す果く下の改工課題)	心要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1) (1) (2) 改 (2) 改 (3) 性 (3) 性	1次評事務方 平成の 平成の 平成 1 平成 1 平成 1 平成 1 平成 1 平成 1 平	日本 「本価結果」 「本価結果」 「本価には、 「本には、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「	見直す果く下の改革の改課題)	心要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対 なお、同	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	0	廃止
7. 1 (1) (2) (2) (3) (3) (3)	1次評事務方 事務方 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の	□ # 6 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1 # 1	見直す	必要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対 なお、同	コスト拡充 対策事業 入水は 可事業にで新規は	コスト縮小 也区においてに 也区が計画され	連携 は平成26年度に た時は、取り組	統合 て完了した。 たいべき課題等の	0	廃止
(1):善(2)改黄(2)改黄(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性	1次評事務方 事務方 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の 平大成の	□□□ 「価値 事向 27内へ 28日 「価値 事 の 27内へ 28日 1 日 1	見直す果く下の改革の改課題)	必要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対 なお、同	コスト拡充	コスト縮小	連携 は平成26年度に	統合て完了した。	O 改革改善に努	廃止
(1):善(2)改黄(2)改黄(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性(3)性	1次評等の 水水 事をの 水水 で 1次評 事をの 水水 で 1次	□□□ 「価値 事向 27内へ 28日 「価値 事 の 27内へ 28日 1 日 1	見直す	必要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対 なお、同	コスト拡充 対策事業 入水は 可事業にで新規は	コスト縮小 也区においてに 也区が計画され	連携 は平成26年度に た時は、取り組	統合 て完了した。 たいべき課題等の	O 改革改善に努	廃止
(1):善(2):改善(3):性(3):性(3):性(1):	1次評等の 水水 事をの 水水 で 1次評 事をの 水水 で 1次	□□□ 「価値 事向 27内へ 28日 「価値 事 の 27内へ 28日 1 日 1	見直す	必要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対 なお、同	コスト拡充 対策事業 入水は 可事業にで新規は	コスト縮小 也区においてに 也区が計画され	連携 は平成26年度に た時は、取り組	統合 て完了した。 たいべき課題等の	O 改革改善に努	廃止
7. (1):善(3)性(3): (3): (3): (3): (3): (4): (4): (4): (4): (4): (4): (4): (4	1次評等の 水水 事をの 水水 で 1次評 事をの 水水 で 1次	□ □ (荷) 事向 27内へ 28目 (荷) 事性 度容さ 年標 (荷) 事性	見直す	必要がある PLAN>(組集 継続 団体営農業河	やり方改善 川工作物応急対 なお、同	コスト拡充 対策事業 入水は 可事業にで新規は	コスト縮小 也区においてに 也区が計画され	連携 は平成26年度に た時は、取り組	統合 て完了した。 たいべき課題等の	O 改革改善に努	廃止

	事業ード	0106010603010206	事務事業名	団体	本営農業河	川工作物応急対	対策事業		当部 当課	農林水産部 耕地課
9. ⊐	ストの	推移								
		(単位:千円)	平成26年月	度 (決	算)	平成27年月	度 (当初予算)		平成284	年度 (計画)
1	報	西州								
2	給	料								
3		手当等						_		
5	共	済 費 詳補 償 費						-+		
7	賃	金						+		
8	報	償 費								
9	旅	費								
10	交	<u>際</u> 費 用費			0					
11	需当	用 費			0			0		0
	燃燃							$\overline{}$		
	食									
	_	刷製本費								
	_	熱水費						_		
	修賄	繕料材料費						+		
	飼							-+		
		薬材料費								
12	役	務 費			0			0		0
		信運搬費								
	広手							_		
	保									
13	<u> ^</u> 委	託料						+		
14		日及び賃借料								
15		事請 負 費			41,400			0		
16		材料費						_		
17		財産購入費品購入費品購入費						+		
19		明 ハ 貝 補助及び交付金						+		
20	扶	助費								
21	貸	付 金								
22		填及び賠償金								
23		利子及び割引料 及び出資金						+		
25	積	立 金						+		
26	寄	<u> </u>						$^{+}$		
27	公	課費								
28	繰	出 金								
	計画	庫支出金			41,400			0		0
		庫 文 出 金			36,018			0		
財 源	財地				0			0		
財源内訳	,	の他			0			0		
記(-	_	般 財源			5,382			0		
		計画			41,400			0		0
補	亅	国県			8.7/10			+		
補	助	基本額			0.17 10					
		₹補正・流用キ	 犬況		平成26年	度特定財源内	·····································			
	当初]予算	39,0			区分		名称		金額
		予算	-1,2		県支出金	:	農業用河川工作	乍物応急	急対策事業費	36,018
	補工	E第7号	-1,2	UU						
				\dashv						
				_						
				_						

合 計

36,018

流用・充用 予算合計

37,800

				平成27	年度	事務事業振	返りシート	, (平成26年度 実施事業	業の振返り)				
1. 基本	情報												
事務事		01060105	03010207	車	農道台	帳管理事務			担当部	農林水産部			
Ī	ド	01000100	3301020.	于仍于木口	辰坦口				担当課	耕地課			
政策:	名	03	3 活力ある産業のまちづくり							管理グループ			
施策:	名	01	農•林	木・水産業の振	興	電話番号	45-5111						
基本事		02	生産	基盤の整備					内線番号	2412			
予	会計	一般会計					古 **	□単年度のみ					
予 算 科 目	款	06	農林	水産業費			事業期間	■ 単年度繰返 (開始年度 H 3 年頃~)					
科	項	01	農業	費			2401日1	□ 期間限定複数年度	(~)			
目	目	05	農地質	費			根拠法令·条例等						
評価区	分	1	簡易評	平価 評价	西対象		関連計画						
2. 事務	事業(の概要	更•目	的∙指標	<do></do>								
(1)事	(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)												
毎年8月1市は管理・豊道の	毎年8月1日現在で市が管理している農道(一定要件を満たしたもの)を調査し、土地改良事業団体連合会に台帳の管理を委託する。 市は管理された農道延長に対して賦課金を土改連に支払う。連合会で管理された農道延長は、普通交付税の算定基礎数値となる。 農道の一定要性・傾員は関したで、起き終さが主要道路と接するよの												

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
シル利用体 (サ切ず木ツ旧勁里)		+12	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
アー定要件農道延長		m			73,214	73,214	73,214
1							
o							
(2)事務事業の目的			'	'			
② 対象	③ 対象指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何を対象にしているのか)	(左記②対象の大きさを表す指標)	412	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア市の管理する一定要件農道							
1							
o							
④ 意図	⑤ 成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(②対象をどうしたいのか)	(左記④意図の達成度を表す指標)	丰山	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 農道台帳を整備し、普通交付税算定における正確な数値を提供							
<mark>1</mark>							
<mark>†</mark>							
(3) 上位の基本事業							
⑥ 基本事業の意図	⑦ 基本事業の成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(さらにどのような成果に結びつくのか)	(左記⑥意図の達成度を表す指標)	- III	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア 効率的な生産を行う基盤が整う							
<mark>1</mark>							
<mark>ゥ</mark>							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

特になし

4.	事美	类	の‡	隹移			単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (計画)	28年度 (計画)
			玉	庫支	₹出	金	千円			0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円			0	0	0
	事業 源地 方		-	債	千円			0	0	0		
			そ	σ.)	他	千円			0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円			752	757	732
量		哥	業	費			千円	0	0	752	757	732

5. 平成26年度の実績及び成果

(1) 平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>

(2)平成26年度の成果

毎年8月1日現在で市が管理している農道(一定要件を満たしたもの)を調査し、土地改良事業団体連合会に台帳の管理を委託する。市は管理された農道延長に対して賦課金を土改連に支払う。連合会で管理された農道延長は、普通交付税の算定基礎数値となる。・農道の一定要件:幅員4m以上で、起点終点が主要道路と接するもの・26年度報告 73,214m

8月1日現在で市が管理している農道(一定要件を満たしたもの)73,214m を土地改良事業団体連合会に台帳の管理を委託し、委託分に対して賦 課金を土改連に支払った。連合会で管理された農道延長は、普通交付 税の算定基礎数値となった。

Ę		事業 ード	01060	10503010207	事務事業名	農	首台帳	管理事	務	担 当 部 担 当 課		k産部 地課
6.	振り	り返り・	<see></see>	•	7					理由	•	
	1)この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついています	⁻ か?					
		_	<u></u> 結びつ	いている								
A	Н		間接的	かに結びついてし	 \る							
的妥	Г		結びつ	いていない								
A目的妥当性	2	·この ³ ・ 部全	事業をな	ぜ市が行わなけ て達成する目的	ればならないの	のですか?						
_	H	- 17t ±	妥当で		1 (9 %) :							
	Н		見直す	 - - 必要がある								
	3)成果が	が向上す	る余地(可能性)	はありませんか)\ ?						
				る余地はかなり								
	H			る余地はある科								
	Н			る余地はほとん								
) 廢止•		ジ響はありません								
B有効性			影響が		<i></i>							
性	H			'める 'ほとんどない								
		米百小八百			 形態(イベントや ⁾	啓発等)を持つ他	の事務	類似	 事業がある場			
	5	事業は	ありませ	んか?(市以外の	の主体が実施する	ものを含む。)		合の	事業がある場事務事業名等			
	H)事業はない 	なみり け 声性	でキかい						
	H)事業はめるが、)事業があり、統								
H	6					きを削減できません 載できませんか?	か?	農道台	帳管理申請事	務を行うために	必要である。	
					、市の負担を削減	或できませんか?						
c	_		削減で	きない 								
C 効率	_	- 事務	事業の手具		することで、人件者	貴(延べ業務時間)	を 削減	農道台	帳管理申請事	務を行うために	必要である。	
性	7)できませ	せんか?	なや委託により人			_1,,,,,,					
	Г	-	削減で	きない								
			削減で									
D	8	事務事	事業の内 受益者負	容が一部の受益 負担の公平性が	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ませんか? :すか?						
D公平性	Т			公正である								
性			見直す	必要がある								
7.	12	V評価 紀	果 <	PLAN>(組織	快定)	[参考]前	年度の改	鉱改善のブ	方向性≪			»
(1)	本	攻市坐	のみさ	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト		連携	統合	休止	廃止
		務事業()方向性		0	(5)万以吉		٦٨١	MIT.1.	Æ15	יוטנים		
				農道台帳管理	 申請事務を適〕	<u> </u> Eに行う。						
(2)) 平	成27年	度の改									
革	炇善	の内容組むべき	!									
(-)/			DIVICE?									
				農道台帳管理	申請事務を適コ	Eに行う。						
(0)	٠	#00 <i>E</i> 1	# 0 +									
向情) 平 生•]	成28年 取組目	受の力票									
<u> </u>												
8.	23	V評価紀	果(推	3当部長評価) I								
(1)	事	務事業	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	統合	休止	廃止
仪部	等 方	7向性 										
(2)	松	: 評										
(2)	/ 小心	пТ										

事務コ	務事業 ード	0106010503010207	事 務事業名			農道	台帳管理事務			旦当部 旦当課	農林水	
9. =	コストの	推移										
		(単位:千円)	平成26年	F度	(決算)		平成27年度	(当初予算)	1	平	成28年度 (計	画)
1	報	栖										
2	給	料										
3		手当等										
5	共	済 費										
7	_ 賃	金										
8	報	賞 費										
9	旅	費										
10	<u>交</u> 需	<u>際</u> 費 用費				0			0			0
11		用 費				0			0			0
	燃燃											
	食											
		刷製本費										
	光修	: 熱 水 費 : 繕 料										
		· 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一										
	館											
		薬材料費										
12	役	務 費				0			0			0
	_	信運搬費 告 料										
	広手											
	, 保											
13	委	託 料										
14		料及び賃借料										
15 16		፮ 請 負 費 材 料 費										
17		財産購入費										
18		品購入費										
19		補助及び交付金				752			757			732
20	扶	助費										
21	貸端偿額	付 金 i填及び賠償金										
23		利子及び割引料										
24	投資	及び出資金										
25	積	立 金										
26	寄	附 金 課 費										
27	<u>公</u> 繰	課 費出 金										
	計	<u> н</u> ж				752			757			732
		庫支出金				0			0			
財	定児	支出金				0			0			
財源内訳	期 世 そ	庫支出金 支出金 方債 の他				0			0			
訳		般 財源				752			757			732
		計				752			757			732
ż	甫助率	国										
		県										
		基本額	4 100			h		-				
半成		E補正・流用 も ①予算		757	平月		医特定財源内部	7	名称			額
	補工	リア <u>昇</u> E予算		0			<u>⊬</u> /J		口仆		<u> </u>	上订只
]
				\dashv								
				\dashv	<u> </u>							
				_	_							
	流田	・充用					+					
		合計		757				合 計				0

				ਜ਼ਾ =	戊27年度	事務事業振	2年 (1 5 /	L /			0 fr (T 11)		
1. ‡	基本情報			干乃	以27年及	争伤争未恢	返りンー	(平成26年度	美肔事業	:の振返り)		
	務事業			± 25 ± 2	## 5 ## U.7						担当部	農林水産部	ß
	コード	01060106	603010207	事務事	業名農地區	力災爭業					担当課	耕地課	
政	対策名	03	活力	ある産業の	のまちづくり						グループ	耕地第1グ	ループ
	策名	01		木・水産業							電話番号	45-5111	
基本	事業名	02		基盤の整	備			_			内線番号	2421	
予	会計	,	会計	1 1 - 11 - 11			事業		単年度の				
予算科	款	06	75 4 1 1 .	水産業費			期間		単年度繰過				
科目		01	農業		1. n/2 ±1/-/	W +#+		_	期間限定	复数年度(H26	~ H29)
		06	農迪 簡易評		水路整備事	美質 1次評価	根拠法令・条例等	0.0					
	価区分				評価対象	1次評価	関連計画						
	務事業(
						、詳細を記述)							
農地	被害及び別 的た生産事	面設被 t般等	(害の)	历止を未然 備を行うた	然に図るため めに 巫成り	、用水路の整備を目 6年度の事業採択に	的とした本事 Fn盟始Lた	事業を	古用し、国庫	植物により	市の財源負担	世の軽減をは	切りながら、
財池	原内訳につ	いて	ま、国	(55%)県(22.5%) 市(22	.5%)となっており、市	の財源負担	。 の軽減	を図ってい	る。			
									24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
[① ?	活動指標	(事務	务事業	の活動量	:)			単位	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
P 7	水路整備延	≡ 1_0	007						()()()	()()()	80	150	200
7	八哈登 佣 処 7	₹ L-0	557III					m			80	130	200
1													
_													
ゥ													
	事務事	美の	目的_							T			
2	対象				③ 対	象指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰	、何を対象	にして	ている	のか)	/ (左言	2②対象の大きさを表	長す指標)	+12	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	農業用施設												
イ ‡	排作者												
ウェ	市民												
4 ;	意図				⑤ 成	果指標		24 /1	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	対象をどう	したい	いのか))		④意図の達成度を表 3.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0	長す指標)	単位	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)

ウ安全性の確保

ア 整備するイ 維持管理の軽減

(3) 上位の基本事業 ⑥ 基本事業の意図 ⑦ 基本事業の成果指標 24年度 25年度 26年度 27年度 単位 (さらにどのような成果に結びつくのか) (左記⑥意図の達成度を表す指標) (実績) (実績) (実績) (目標) (目標) ア 効率的な生産基盤が整う ゥ

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等

近年のゲリラ豪雨や台風等で傾斜面や素堀土 水路が崩壊するため、防災事業の導入を強く要望されている。 多大な被害を及ぼし、多大な維持管理労力を 要している。

4.	事	连 曹	の‡	推移			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		-						(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
			玉	庫す	を出	金	千円			0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円			6,200	11,431	15,500
	事業費	財 源 地 方 債 そ の 他		債	千円			0	0	0		
	費訳その他		他	千円			0	0	0			
投入量			_	般	財	源	千円			1,849	3,389	4,580
量		哥	業	費			千円	0	0	8,049	14,820	20,080

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2)平成26年度の成果

2) 平成26年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

測量設計 L=465m 用地交渉 5筆 水路改修 L= 80m

用水路と管理道路が整備され、維持管理の軽減及び安全性についても 確保された。

	事務事業コード	0106010	0603010207	事 務 事業名		農地防災	災事業			部 課	農林水産部 耕地課	_
6.	振り返り	SEE>							理	由		
	① この事	務事業の	目的は、基本	事業の意図に終	昔びついています	すか?						
		結びつい	いている									
A 目		間接的に	に結びついてに	いる								
A目的妥当性		結びつい	っていない									
当性			市が行わない 達成する目的	ければならない <i>の</i> りですか?	りですか?							
		妥当であ										
		見直す必	必要がある									
	3 成果だ	「向上する	余地(可能性) はありませんか	١?							
		向上する	余地はかなり	 りある								
		向上する	る余地はある私	 程度ある								
		向上する	金余地はほとん	 んどない								
В	4 廃止・	休止の影響	響はありません	 んか?								
B有効性		影響があ	 _{ある}									
性		影響がほ	まとんどない									
	⑤ 類似の)目的(対象	象・意図) 又は	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	整発等)を持つ他	の事務	類似事	業がある場 務事業名等				
	事業16		事業はない	の主体が実施する	ものを含む。)		一口の手	伤争未有守				
				統合又は連携	できない							
				合又は連携で								
	6 事務	事業の手段((やり方)を工夫	することで、事業費	きを削減できません。 まずまませんから			きとして適切て 地はない。	あり、コスト糸	宿減も加味さ	れた事業であ	53
	● 補助	ジャン・ダイン 削減でき		て、市の負担を削減	以できせんか?		、印修才	元(14/4 / ,º				
c		削減でき										
効率	·事務 [‡]	事業の手段(することで、人件書	貴(延べ業務時間)	を削減	設計につ	いては委託	を行っている	が、事務手	続き及び工事	1C1
性	⑦ できませ ・職員」		や委託により人	件費を削減できま	せんか?		設計官型 はない。	2安託をすべ	(最小限の駅	戦員で行って	ているため、削	减
		削減でき	たない									
		削減でき										_
Ď	8 事務事	「業の内容 受益者負担	が一部の受益 但の公平性が	益者に偏っている 確保されていま	ませんか? すか?							
D公平性		公平·公	正である									
111		見直す必	必要がある									
7.	1次評価網	果 <pi< th=""><th>LAN>(組制</th><th>微决定)</th><th>【参考】前</th><th>年度の改革</th><th>改善の方</th><th>向性≪</th><th></th><th></th><th>></th><th></th></pi<>	LAN>(組制	微决定)	【参考】前	年度の改革	改善の方	向性≪			>	
(1)	事務事業	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小		統合	休」	止 序	を止
	きの方向性		0									
		東		」 あり市財政の負担 、最大限のコスト		ているが、	工事に	半う土砂処分	に掛る費用が	が増大するこ	とから、他事業	業と
		31	ほん区の一て (、取べ限のコペト	「棚房を打り。 510日までに丁里		38 a 1.14	売買型約書	a defect to a con-			
	平成27年	支い以	また、事業進	., ., ., ., .,)10/1 & C(C.L.	尹] (足区)	削の工地		を締結させる	0		
革改	平成27年 女善の内容 り組むべき	支の以	また、事業進	,)10/1 & C(C.L.	事 7 佐区1	削の工丸		を締結させる	0		
革改	枚善の内容	支の以	また、事業進	,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,)10/1 & CICIL -	尹 [) (上)	前の土地		を締結させる			
革改	枚善の内容	課題)	平成26年度	から事業を導入し	ン、測量設計委割	託につい	てはおお	むね完了に	近づいている	。今後は工	事進捗を図る	観
革改 (取	牧善の内容 り組むべき	課題)	平成26年度		ン、測量設計委割	託につい	てはおお	むね完了に	近づいている	。今後は工	事進捗を図る	観.
革改(取)	枚善の内容	要の改課題)	平成26年度	から事業を導入し	ン、測量設計委割	託につい	てはおお	むね完了に	近づいている	。今後は工	事進捗を図る	観.
革改(取)	牧善の内容 り組むべき 平成28年	要の改課題)	平成26年度	から事業を導入し	ン、測量設計委割	託につい	てはおお	むね完了に	近づいている	。今後は工	事進捗を図る	観.
(3)向性	牧善の内容 り組むべき 平成28年 生・取組目	要の放課題)	平成26年度/ 5、測量調査に	から事業を導入し 2伴う用地取得を	ン、測量設計委割	託につい	てはおお	むね完了に	近づいている	。今後は工	事進捗を図る	観.
(3)向性	牧善の内容 り組むべき 平成28年	要の放課題)	平成26年度	から事業を導入し 2伴う用地取得を	ン、測量設計委割	託につい	てはおお	むね完了に	近づいている	。今後は工	事進捗を図る	観
革改 (3) (5) (1) (3) (1)	牧善の内容きり り組むべき ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	要の方	平成26年度/ 5、測量調査に	から事業を導入し 2伴う用地取得を	ン、測量設計委割	託につい	てはおおってもコ	むね完了に	近づいている	。今後は工		
革改 (3) (5) (1) (3) (1)	牧善の内容もり組むべき ・平成28年 生・取組目は 2次評価報	要の方	平成26年度走入,測量調查に	から事業を導入し と伴う用地取得を	ン、測量設計委託 と速やかに進め7	託についながら、い	てはおおってもコ	むね完了に 事着手出来	丘づいている る体制作りを	。今後は工		
革改 (3) (5) (1) (3) (1)	牧善の内容きり り組むべき ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	要の方	平成26年度走入,測量調查に	から事業を導入し と伴う用地取得を	ン、測量設計委託 と速やかに進め7	託についながら、い	てはおおってもコ	むね完了に 事着手出来	丘づいている る体制作りを	。今後は工		
(3)(1)善8. (1)善	牧善の内容きり り組むべき ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	要の方	平成26年度走入,測量調查に	から事業を導入し と伴う用地取得を	ン、測量設計委託 と速やかに進め7	託についながら、い	てはおおってもコ	むね完了に 事着手出来	丘づいている る体制作りを	。今後は工		観.

事務	事務事業 0106010603010207 事務 事業名				農	地防災事業		担当部担当部		林水産部 排地課
9. =	コストの	推移							·	
		(単位:千円)	平成26年	度(決	算)	平成27年度	(当初予算)		平成28年度	(計画)
1	報	州								
2	給	料								
3		手当等								
4	共	済費								
5 7	<u>災</u>	字補 償 費 金								
8	<u>具</u> 報									
9	旅	費			46			50		60
10	交	際費								
11	需	用 費			0			0		0
	_	耗品费								
	燃食									
	_	□■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□								
	光									
	修	繕 料								
	賄									
	飯									
12	 役	薬材料費 務 費			0			20		20
12					0			20		20
	広							20		20
	手	数料								
	保									
13	委	託 料			6,135		4	,550		1,500
14 15		料及び賃借料 事 請 負 費			1,100		0	,000		17,500
16		材料費			1,100		9	,000		17,500
17		財産購入費			642		1	,060		500
18	備品	品購入費								
19		補助及び交付金								
20	<u>扶</u> 貸	<u>助</u> 费								
21					126			140		500
23		利子及び割引料			120			110		000
24	投資	及び出資金								
25	積	立 金								
26	寄	附 金								
27 28	<u>公</u> 繰	課 費 出 金								
20	計	н ж			8,049		14	,820		20,080
	Œ	庫支出金			0			0		
財	定県	支 出 金			6,200		11	,431		15,500
財源内訳	財地源	方债			0			0		
訳					1.940		2	0		4 500
		般 財源 計			1,849 8,049			,389 ,820		4,580 20,080
	***	国			0,010		11	,520		20,000
	輔助率	県			7.75/10		7.7	5/10		7.75/10
補	助	基本額								
平成		を補正・流用も		_	平成26年	度特定財源内記				
		カラ算 ロスタ	20,0		<u> </u>	区分		名称		金額
		<mark>E予算</mark> 正第7号	-9,0 -9,0		県支出金		農地防災事業	質'		6,200
	.t#1	ഥ <i>까 '</i> ' '	3,0	00						
				_						
				\dashv						

合 計

6,200

流用・充用 予算合計 303 11,277

		ম	P成27年度		事	务事	業振	返りシ	·/—) (3	平成26年度	実施事業	美の振返り)		
1. 基本情報													也业如	曲业人交为	7
事務事業 コード	0106010503010	事務	<mark>事業名</mark> 排水	機場	維	持管	理事業	崔					担当部 担当課	農林水産部耕地課	β.
政策名			業のまちづくり										グループ		
施策名 基本事業名	<u> </u>	・杯・水産 産基盤の	≦業の振興 ○整備										電話番号 内線番号		
	一般会話	+						車	業		単年度の				
予 第 款 項 日		林水産業 業費	養					期	間		単年度繰 期間限定			58 年頃	~))
自		地費							ስ·条例等		初间权人	X	•		
評価区分		易評価	評価対象		1	次評	価	関連	計画	i					
2. 事務事業 (1)事務事					細る	-記述	(;)								
府中・下井・島 【排水機場規模 ・下井排水機場 ・住吉新田排水	津新田・伯 (ま) (ま) (ま) ポンフ	E吉新田4 プ3基(90)	各排水機場の m³/分) ・府・	維持領 中排力	き理	を行う場が	。島津 ポンプ62	基 (456 r	m³/分)		宮内原土地	也改良区に管理	里委託してい	ప .
① 活動指標	(事務事	業の活動	加量)							単位	24年度	25年度		27年度	28年度
ア点検回数										回	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込) 51
/ 修理件数										件			3	3	3
ウ	* ^ 口 Å	h													
(2) 事務事	果の日は	y	3	対象	指根	Į					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何を対象	象にしてい	るのか)	_				:きさを表	表す指標	票)	単位	(実績)	(実績)		(見込)	(見込)
ア排水機場															
1															
ウ															
④ 意図			5)		指棋	Į				 単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(②対象をどう 適切な排水				記④意	図	の達用	式度を 	表す指標	票)	一 一	(実績)	(実績)	(実績)	(目標)	(目標)
ア被害防止	XE1王·杨V7唯	目本により位	性小												
1															
ウ															
(3) 上位の		Ę		.	dr 48	<u>+ </u>	44 ER 4	13M			0.4左帝	0.5年度	- 00左座	の左左	00左曲
⑥ 基本事業 (さらにどのよう)		結びつくの					戊果指 战度を	憬 表す指標	票)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)		27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア効率的な生															
1															
ウ															
3. 事務事業	の理接る	5/ /- 古	足音目笙	7							24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(法改正や事業を取り				4.	事	業費	の推和	多		単位	(決算)	(決算)		(計画)	(計画)
排水機場の老	朽化が進ん	んでいる。	,	Π				支出	_	千円			0	0	0
				Ш	事	- ////	44h	₹出	_	千円			0	0	0
				Ш	業費	内訳	地そ			<u> </u>			0		0
				投		L/ (_	千円			6,572	7,788	4,391
				量		事	業費			千円	()	0 6,572	7,788	4,391
														-	
5. 平成26年	度の実績	及び成	果												
(1)平成26年 【工士出去松生		續(取組	<取組内容	を数値	等に』	り具体	的に記載				F 度の成 り		こ記の実績(取組)		
【下井排水機場	ਰੋ ਡੀ							合	1非水体	残場(リ)	雅持官埋る	2週別に仃	われ、安定した	_展耒栓呂刀	いよされんに

【下井排水機場】 受電設備非常用発電機の点検業務(毎月1回)222,912円 【府中排水機場】 受電設備非常用発電機の点検業務(毎月1回)311,040円 【住吉新田排水機場】 受電設備非常用発電機の点検業務(毎月1回)130,896円 【島津新田排水機場】 受電設備非常用発電機の点検業務(毎月1回)147,744円

哥	事務事業コード	業	01060	10503010208	事務事業名	排水	機場維持	 管理事業 	担 当 部 担 当 課		水産部 地課
6.	振り返	y <	(SEE>						理 由		
	① =	の事績	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	古びついています	ナか?				
			結びつ	いている							
A F			間接的	に結びついてい	いる						
的买			結びつ	いていない							
A目的妥当性					ーーーーーー ければならないの	のですか?					
-	- 1	呪霊を	妥当で	て達成する目的 ある	26970.5						
				 :必要がある							
) はありませんか	\ 2					
						· ·					
				る余地はかなり							
				る余地はある私							
	_			る余地はほとん							
B 有	(4) 廃	上・付	ト止の影	/響はありません 	√か? 		_				
B有効性			影響が								
		<u> </u>		ほとんどない	耳る台にノスペート	** ** ** * * * * * * * * * * * * * * *	の事数	*** (以 古 ***			
	5 事	業はな	ロ的(対	永・思図) 又は ・んか?(市以外	形態(イベントや)の主体が実施する	啓発等)を持つ他 らものを含む。)	の事務	類似事業がある場合の事務事業名等			
			類似の	事業はない							
			類似の	事業はあるが、	統合又は連携	できない					
			類似の	事業があり、紛	合又は連携で	きる		I WELLS SEE	Laboration and the second		
	6 :	事務事 補助金	業の手段など、交が	g(やり方)を工夫 付先に働きかけて	することで、事業費 て、市の負担を削減	費を削減できません 或できませんか?	uか? 排	:水機場を適正に維	持管理するため	に必要である。	
		-	削減で	きない							
C 効			削減で	きる							
率性	7 c	事務事きませ	業の手段	受(やり方)を工夫	することで、人件費	貴(延べ業務時間)	を削減が排	水機場を適正に維	持管理するため	に必要である。	
ı.T.	• A	職員以	外の対応		件費を削減できま	せんか?					
			削減で								
	-	[]	削減で		益者に偏っている	きせんか?					
D 公					確保されていま						
D公平性			公平・公	公正である							
_			見直す	必要がある							
7.	1次評	価結	果 < F	PLAN>(組制	微决定)	【参考】前	年度の改革改	巻の方向性≪			>
	事務事		改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮	小連携	統合	休止	廃止
	善の方向			0							
				排水機場の適	_ 正な維持管理を	<u>.</u> :行う。	ı		_1		
(2)	平成2	7年度	その改 しゅうしゅう								
革	攻善の「 り組む	内容									
			/								
				排水機場の適	正な維持管理を	<u></u> :行う。					
, .	. — .										
(3) 句性)平成28 生•取組	8年度 1目標	の方								
8.	2次評	価結	果(担	当部長評価)							
(1))事務事	1業の	苦伤(継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮	小連携	統合	休止	廃止
次記) 事 務事 善方向怕	≠未り. 性	以中		、ハス以言	- AT JAJU	一一人八十四日	. 21%	בו טעוי		
	ונייו ניי							1			1
	= 73 1731										
	3/1/1/1										
(2))総 評										
(2)									<u> </u>		

事務事業コード	0106010503010208	事務事業名		排水機	場維持管理事	 業	担当担当		林水産部 耕地課
- 9. コスト	の推移	于木石					[캠크		村地味
	(単位:千円)	平成26年度	(決:	質)	平成27年	度 (当初予算))	平成28年度	(計画)
1 報	酬	1 10,204 10	(// -)	1 /2/2/ -//	X \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		1 1220 - 12	. (11111)
2 給	料								
	員 手 当 等								
4 共	済費								
5	害補償費金								
8 報									
9 旅	費								
10 交	際費								
11 需	用 費 消耗品費			3,884		4	8		1,000
	燃料費			80			150		
- H	食糧費								
	印刷製本費								
	光 熱 水 費 修 繕 料			3,207 595			,000		1,000
	<u>修 榜 科</u> 賄 材 料 費			ეყე			.,000		1,000
	飼料費								
	医薬材料費								
12 役	務費			160			160		160
	通信運搬費 広 告 料			69			69		69
	手数料								
	保 険 料			91			91		91
13 委	託 料			2,528		3	3,231		3,231
	用料及び賃借料 事 請 負 費								
16 原	材料費								
17 公	有財産購入費								
	品購入費								
19 _{負担} 20 扶	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・								
20 <u>1入</u> 21 貸	付 金								
	賞補填及び賠償金								
	金利子及び割引料								
24 投 ³ 25 積	資及び出資金 立 金								
20 <u>傾</u> 26 寄	<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>								
27 公	課費								
28 繰	出 金								
計	国庫支出金			6,572 0		7	7,788 0		4,391
	県支出金			0			0		
特定財源	地 方 債			0			0		
財源内訳 一	その他			0			0		
	般 財 源			6,572 6,572			7,788 7,788		4,391 4,391
,	围			0,372			,100		4,591
補助基	県								
補助									
	度補正·流用状				度特定財源内	訳			A :-
	前 初 予 算	7,217	_		区分		名称		金額
竹井	1 上 」		<u>'</u>						
			-						
-			+						
			1						
			1						

流用・充用

予算合計

210 7,427

合 計

平成27年度 事務事業振返りシート (平成26年度 実施事業の振返り)

1. 基本	情報													
事務事	業	01060103	502010210	主	業々 □	目出土	地改良事	类杂画	車柴			担当部	農林	水産部
I	ド	0100010	003010210	争协争	木口	ポムユ	.地以以尹	未参四	ず 未			担当課	耕地	課
政策:	名	03	活力	ある産業の	のまちつ	づくり						グループ	耕地	第1グループ
施策名 01 農・林・水産業の振興										電話番号	45-5	111		
基本事	基本事業名 02 生産基				:備							内線番号	2421	
子	会計	一般	会計						**		単年度のみ			
算	算 款 06 農林水産業費						事業 期間		単年度繰返 (開始年	三度				
予算 款 06 農林水産業費 科 項 01 農業費 日 05 農地费						初申		期間限定複数年度(H25	~)			
口 00 展地貝					根拠法令·条例等	無し								
評価区	₹分		簡易評	P 価	評価が	対象	1次評価	価	関連計画					

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

豊かな住み良い農業農村を目指す事を目的とし、補助率の高い県営事業を導入し、負担金を支払い事業実施することで、市の財源負担の軽減を図りながら、地域住民の要望を勘案し、効率的な生産基盤・環境基盤の整備を行うとともに、地震や風水害等の自然災害を未然に防止する観点 から、随時、事業実施を行っている。

l 🝙	活動指標(事務事業の活動量)		単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
Ľ	加到旧 株(事物事業の伯勒里)		丰位	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア	事業数		事業		9	6	6	8
1	整備事業地区数		地区		43	30	8	10
ゥ	計画数		事業		2	2	3	3
(2	!) 事務事業の目的				ı.			
_	対象 推、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア	農業用施設							
1	耕作者							
ゥ	市民							
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年 度 (実績)	26年 度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	整備・改修される							
1	利便性が向上する							
ゥ	安心・安全な施設が提供される							
(3	3)上位の基本事業							
_	基本事業の意図 ならにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	効率的な生産を行う基盤が整う							
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

事業の推進を適正に進めることで、受益者の 要望に答えるとともに、市民の安心・安全な生活 環境を整えたことで、今後も市民から強く要望さ れている。

А	Tel di	* 曲	ωt	坐			単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
+	. 事業費の推移					中世	(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)	
			玉	庫3	支出	睁	千円	0	0	0	0	0
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	0	0	0
	事業費	財源内訳	地	7	5	債	千円	0	35,000	16,500	0	0
	費	訳	そ	0	D	他	千円	0	4,038	0	105,400	0
投入量			_	般	財	源	千円	0	50,057	56,769	1,126	123,000
量		哥	業	費			千円	0	89,095	73,269	106,526	123,000

5. 平成26年度の実績及び成果

(1) 平成26年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成26年度の成果

県営中山間地域総合整備事業 霧島北部地区 県営中山間地域総合整備事業 福山地区 県営農村総合整備事業 霧島西部地区 県営海岸保全施設整備事業(特定高潮対策) 隼人町真孝地区 県営経営体育成基盤整備事業(通作条件整備型) 牧園地区 県営地域用水環境整備事業(通作条件整備型) 牧園地区 農営地域用水環境整備事業実施計画作成 北霧島地区 農業競争力強化基盤整備事業実施計画作成 北霧島地区 農村地域防災減災事業実施計画書作成 霧島1地区 以上8地区の事業を実施

県営中山間地域総合整備事業 霧島北部地区・県営海岸保全施設整備事業(特定高潮対策) 集人町真孝地区、以上2地区については、市民の要望どおりに事業を終了させた。また、福山地区・松永地区については、農業用用排水施設の整備を行い、霧島西部地区はほ場整備を1団地実施した。牧園地区については、施設の老朽化が進んでおり、施設の適正な保全整備を進めた。また、北霧島(横川・牧園・霧島)地区・霧島1地区の2事業の計画書作成を行ったことで、次期事業計画が進んだ。

	事務事 コード		01060	10503010210	事業名	県宮工:	地改良事業参	/四尹未	担 当 課	耕·	地課
6.	振り返	(J) <	(SEE>						理由		
	_				事業の意図に終	きびついています	か?				
			結びつ	いている			_				
A					 いる		_				
的				いていない							
A目的妥当性		この事	二 業業をな・		ナればならないの	 りですか?					
' <u>-</u>	• .	祝金を	妥当で	て達成する目的 ある	1 C 9 DV ?		_				
				····································							
	(3) E	世典が) はありませんか	N ?					
	· //			る余地はかなり			_				
				る余地はある種			_				
				る余地はほとん							
	(1)			/響はありません							
B有効性	4) 19	_			0/3* :		_				
効性			影響が	`める `ほとんどない							
	\$ ±	類似の	目的(玄	†象・意図) 又は	形態(イベントや)	<u></u> 啓発等)を持つ他	の事務 類の	 以事業がある場		_	
	● 事	業は	ありませ	・んか?(市以外	の主体が実施する	らものを含む。)	合位	D事務事業名等			
				事業はない	 、統合又は連携	できない					
					合又は連携で		_				
	6	_				- 0 貴を削減できません	か?				
	.				て、市の負担を削減	域できませんか?]率の高い事業を は困難である。	を選び、事業推進	進を行っており 、	、今以上の負
			削減で	さない							
C			当い試で	ニーニー キス							
C 効率		事務事	削減で		することで、人件者	*(延べ業務時間):	を削減				
C効率性	(7) で	事務事	業の手段 んか?	设(やり方)を工夫	することで、人件費件費を削減できま	^{隻(延べ業務時間):} せんか?	県営 進や月	用地交渉等を行	されており、県職 っている。以上 <i>0</i>		
効率	(7) で	事務事	業の手段 んか?	设(やり方)を工夫でなる。			県営 進や月				
効率	(7) で	事務事きませ職員以	業の手段 んか? 外の対応	は(やり方)を工夫の のでを託により人の できない			県営 進や月	用地交渉等を行			
効率性 D	8	事務事は職員以■	業の手段んか? 外の対応 削減で 削減で	は(やり方)を工夫 5や委託により人 きない きる 容が一部の受え	件費を削減できま	せんか?	県営 進や月	用地交渉等を行			
効率性 D	8	事務事は職員以■	業の手段 かっかい 対応 対派で 単派で 業の内容 美益者	は(やり方)を工夫 5や委託により人 きない きる 容が一部の受え	件費を削減できま	せんか?	県営 進や月	用地交渉等を行			
効率	8	事務事は以	業の手段 んか? 外の対応 削減で 削減で 業の内: 業の内:	は(やり方)を工夫 ない きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が	件費を削減できま	せんか?	県営 進や月	用地交渉等を行			
効率性 D公平性	8 To	事務ま員□事務・□□□	業の手段 んかの対応 削減でで 削減でで 大型の内に 製造金平・イー 見直す	を(やり方)を工夫 ちや委託により人 きない きる 容が一部の受益 担切公平性が 公正である	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか? ませんか? すか?	県営進や戸田難で	用地交渉等を行	っている。以上の		員以外の対応
効率性 D公平性 7.	8 引	事務まは以事をは、事事をは、日本の表に、日本のまに、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の表に、日本の生の生の生に、日本の生の生の生の生に、日本の生の生の生の生に、日本の生の生の生の生に、日本の生の生の生の生に、日本の生の生の生の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、日本の生に、	業の手段 かかかり対応で 削減で 削減で 大力の対応で り 製造者 平・ショウ 果	は(やり方)を工夫である をが一部の受査は担の公平性が 公正である 必要がある	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか? ませんか? すか? 【参考】前	果産の改革改善の	用地交渉等を行である。	っている。以上の 継続		
効率性 D公平性 7. (1)	8 To	事務事せ以事務より	業の手段 かかかり対応で 削減で 削減で 大力の対応で り 製造者 平・ショウ 果	を(やり方)を工夫 ちや委託により人 きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 必要がある	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま	せんか? ませんか? すか?	県営進や戸田難で	用地交渉等を行	っている。以上の	りことから、職員	
効率性 D公平性 7. (1)	8 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	事務事せ以事務より	業の手段 かかかり対応で 削減で 削減で 大力の対応で り 製造者 平・ショウ 果	を(やり方)を工夫 ちや委託により人 きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 必要がある PLAN>(組織 継続 〇	件費を削減できま 益者に偏っている 確保されていま やり方改善 こおいて計画した	せんか? ませんか? すか? 【◆考】前 コスト拡充	果 を	カース	継続 統合 就会	ウニとから、職員 休止 区と農村地域	▶ 廃止 方災減災事業
劝率性 D公平性 7. (1)善	7 で 8 事 事 事 あ 方	事	業の手段が分別ができなから外の対応できます。 別談の内質 公見 工事 マー・ウェー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー	は(やり方)を工夫にあるという。 である との である との である との である との である との できる との である との である との である との である との できる との できる との できる との できる との できる との できる との	件費を削減できま a 者に偏っている 在保されていま やり方改善 とおいて計画を を図り軽沢の	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 に、農業競争力: 1地区の採択り、 かな条件と、対	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備にアリングが年度対	プ 向性≪ 連携 事業(中山間地 ア 可能にかるだ。	機械 統合 就合 或型)北霧島地科 で、受益者や で、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して	ウニとから、職員 休止 区と農村地域	▶ 廃止 方災減災事業
効率性 D公平性 7. (1) 善 (2) 动	1次評事務方で発	- 事き職 ■ □ 事また □ □ 価結 :	業の手段がから対応でででで、 関連の は、 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 ででで、 ででで、 で	は(やり方)を工夫にあるという。 である との である との である との である との である との できる との である との である との である との である との できる との できる との できる との できる との できる との できる との	件費を削減できま a 者に偏っている 在保されていま やり方改善 とおいて計画を を図り軽沢の	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 こ、農業競争力・ 1地区の採択にご	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備にアリングが年度対	プ 向性≪ 連携 事業(中山間地 ア 可能にかるだ。	機械 統合 就合 或型)北霧島地科 ・大変益者や ・大変な者を ・大かり知ります。	ウニとから、職員 休止 区と農村地域	▶ 廃止 方災減災事業
効率性 D公平性 7. (1) 善 (2) 动	1次評 事務事 年の方	- 事き職 ■ □ 事また □ □ 価結 :	業の手段がから対応でででで、 関連の は、 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 ででで、 ででで、 で	は(やり方)を工夫にあるという。 である との である との である との である との である との できる との である との である との である との である との できる との できる との できる との できる との できる との できる との	件費を削減できま a 者に偏っている 在保されていま やり方改善 とおいて計画を を図り軽沢の	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 に、農業競争力: 1地区の採択り、 かな条件と、対	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備にアリングが年度対	プ 向性≪ 連携 事業(中山間地 ア 可能にかるだ。	機械 統合 就合 或型)北霧島地科 ・大変益者や ・大変な者を ・大かり知ります。	ウニとから、職員 休止 区と農村地域	▶ 廃止 方災減災事業
効率性 D公平性 7. (1) 善 (2) 动	1次評事務方で発	- 事き職 ■ □ 事また □ □ 価結 :	業の手段がから対応でででで、 関連の は、 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 ででで、 ででで、 で	は(やり方)を工夫 ちや委託により人 きない きる 容が一部の受益 担回の公平性が 公正である 必要がある PLAN>(組集 継続 〇 平成26年度\() 農村災害対向上 併せて市の具	件費を削減できま 益者に偏っていま 確保されていま やり方改善 と整備事業) 評価 高島を図り採収減を を図り担軽を対する	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 た、農業競争力5 1地区の保採といる な条件を作り、平 の図るために、平 の図るために、平 の図るために、平 の図るために、平	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備。 ドリングが平成 で成28年度もより	プ内性≪ 連携 事業(中山間地ごではある様) である。	機械 統合 就会 或型) 北霧島地下 とから、組ます。 大検討を進める。	休止 休止 区と農村地域が 関係機関と連	▶ 廃止 方災減災事業機を取り、農
効率性 D公平性 7. (1) 善 (2) 动	1次評事務方で発	- 事き職 ■ □ 事また □ □ 価結 :	業の手段がから対応でででで、 関連の は、 でででで、 でででで、 でででで、 でででで、 ででで、 ででで、 で	は(やり方)を工夫 ない きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 心要がある PLAN > (組織 軽続 の 平村災害の向上 農種でである の の の の の の の の の の の の の	件費を削減できま 満者に偏っていま でもまる。	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 に、農業競争力: 1地区の採択り、 かな条件と、対	県を下 原本を 原本を 原本を 日本 田本 田本 田本 中の改革改善の コスト縮小 全人の 全人の 全人の では、 全人の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	プ向性≪ 連携 連携 事業(中山間からこれでは、 であるこれでは、 では、 では、 であるこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機続 統合 就合 或型)北霧島地下 で、政型)、北霧島地下 で、政型)、大震な者で、 、大変なる。 、検討を進める。	ケル 休止 区と農村地域が で関係機関と連	▶ 廃止 り災減災事業 携を取り、農
効率性	(す) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (9) (10)	- 事き職 ■ □ 事ま □ □ 結	業の手段がから対応でである。 関連の対応では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は(やり方)を工夫 ない きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 心要がある PLAN > (組織 軽続 の 平村災害の向上 農種でである の の の の の の の の の の の の の	件費を削減できま 満者に偏っていま でもまる。	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 た、農業競争力語 1地区の採択に当なるために、平方 な図るために、平方	県を下 原本を 原本を 原本を 日本 田本 田本 田本 中の改革改善の コスト縮小 全人の 全人の 全人の では、 全人の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	プ向性≪ 連携 連携 事業(中山間からこれでは、 であるこれでは、 では、 では、 であるこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機続 統合 就合 或型)北霧島地下 で、政型)、北霧島地下 で、政型)、大震な者で、 、大変なる。 、検討を進める。	ケークにとから、職員 大止 区と農村地域が で関係機関と連	▶ 廃止 り災減災事業 携を取り、農
効率性	② 事事 の 本語 の で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	- 事き職 ■ □ 事ま □ □ 結	業の手段がから対応でである。 関連の対応では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は(やり方)を工夫 ない きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 心要がある PLAN > (組織 軽続 の 平村災害の向上 農種でである の の の の の の の の の の の の の	件費を削減できま 満者に偏っていま でもまる。	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 た、農業競争力語 1地区の採択に当なるために、平方 な図るために、平方	県を下 原本を 原本を 原本を 日本 田本 田本 田本 中の改革改善の コスト縮小 全人の 全人の 全人の では、 全人の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	プ向性≪ 連携 連携 事業(中山間からこれでは、 であるこれでは、 では、 では、 であるこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機続 統合 就合 或型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)な、受益者や に、政り組む。 、検討を進める。	ケークにとから、職員 大止 区と農村地域が で関係機関と連	▶ 廃止 り災減災事業 携を取り、農
効率性	(す) (1) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (8) (7) (8) (8) (9) (10)	- 事き職 ■ □ 事ま □ □ 結	業の手段がから対応でである。 関連の対応では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	は(やり方)を工夫 ない きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 心要がある PLAN > (組織 軽続 の 平村災害の向上 農種でである の の の の の の の の の の の の の	件費を削減できま 満者に偏っていま でもまる。	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 た、農業競争力語 1地区の採択に当なるために、平方 な図るために、平方	県を下 原本を 原本を 原本を 日本 田本 田本 田本 中の改革改善の コスト縮小 全人の 全人の 全人の では、 全人の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	プ向性≪ 連携 連携 事業(中山間からこれでは、 であるこれでは、 では、 では、 であるこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機続 統合 就合 或型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)な、受益者や に、政り組む。 、検討を進める。	ケークにとから、職員 大止 区と農村地域が で関係機関と連	▶ 廃止 り災減災事業 携を取り、農
効率性	(7) (8) 事事の 水の (2) 平文 (4) 平文	事き職 ■ □ 春t □ 価 事向 27内ペ 28目 年容き	業の子がの がかの 減減の内質 なり、 大いののは でででですった。 なり、 なり、 なり、 ないののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないののののは ないののののは ないののののは ないのののののは ないののののののののの。 ないののののののでは ないのののののののでは ないののののののでは ないのののののでは ないのののののでは ないののののでは ないのののでは ないのののでは ないのののでは ないのののでは ないのののでは ないのでは ないののでは ないでは ないでは	は(やり方)を工夫 ない きない きる 容が一部の受益 は担の公平性が 公正である 心要がある PLAN > (組織 軽続 の 平村災害の向上 農種でである の の の の の の の の の の の の の	件費を削減できま 益者に偏っていま 強決定) やり方改善 こ整備とする。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こを対し、 ことを対し、 こ	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 た、農業競争力語 1地区の採択に当なるために、平方 な図るために、平方	県を下 原本を 原本を 原本を 日本 田本 田本 田本 中の改革改善の コスト縮小 全人の 全人の 全人の では、 全人の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	プ向性≪ 連携 連携 事業(中山間からこれでは、 であるこれでは、 では、 では、 であるこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機続 統合 就合 或型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)な、受益者や に、政り組む。 、検討を進める。	ケークにとから、職員 大止 区と農村地域が で関係機関と連	▶ 廃止 り災減災事業 携を取り、農
効率性	(7) 事の アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事き職 ■ □ 春末 □ □ 結 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	業のよう対応でである。 東のまで対応でである。 東のまでは、では、大きのでは、たらのでは、大きのでは、ためでは、大きのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	を(やり方)を工夫 こや委託により人 きない きる 容が一部の受さ 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である 企工である の関連がある 単村(第二の) 単村(第二の) 供せて「市の) 単一の人で、「大田」 単一の人で、「大田」 ので、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、「一、	件費を削減できま 益者に偏っていま 強決定) やり方改善 こ整備とする。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整体がある。 こを対していま できます。 できます。 できます。 でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま でい	せんか? ませんか? すか? 「◆考】地 コスト拡充 た、農業競争力・ 1地区の探採尺・ な条件を作り、平 の図るために、平 がま、平 がいま、平 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備でリングが度以28年度もより で以28年度もより で2027年度もより	方向性≪ 連携 連携	総体 統合 「就合」 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	ケークにとから、職員 大止 区と農村地域が で関係機関と連	▶ 廃止 り災減災事業 携を取り、農
効率性	(7) 事の アン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- 事き職 ■ □ 事ま □ ■ 「	業の子がの がかの 減減の内質 なり、 大いののは でででですった。 なり、 なり、 なり、 ないののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないのののは ないののののは ないののののは ないののののは ないのののののは ないののののののののの。 ないののののののでは ないのののののののでは ないののののののでは ないのののののでは ないのののののでは ないののののでは ないのののでは ないのののでは ないのののでは ないのののでは ないのののでは ないのでは ないののでは ないでは ないでは	後(やり方)を工夫 5 や委託により人 1 きない ききる 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	件費を削減できま 益者に偏っていま 強決定) やり方改善 こ整備とする。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こを対し、 ことを対し、 こ	せんか? ませんか? すか? コスト拡充 た、農業競争力語 1地区の採択に当なるために、平方 な図るために、平方	県を下 原本を 原本を 原本を 日本 田本 田本 田本 中の改革改善の コスト縮小 全人の 全人の 全人の では、 全人の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	プ向性≪ 連携 連携 事業(中山間からこれでは、 であるこれでは、 では、 では、 であるこれでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	機続 統合 就合 或型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)北霧島地下 で、政型)な、受益者や に、政り組む。 、検討を進める。	休止 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本	≫ 廃止 方災減災事業 5 鑑整備事業 時会等を開
効率性	① ************************************	- 事き職 ■ □ 事ま □ ■ 「	業のよう対応でである。 東のまで対応でである。 東のまでは、では、大きのでは、たらのでは、大きのでは、ためでは、大きのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	後(やり方)を工夫 5 や委託により人 1 きない ききる 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	件費を削減できま 益者に偏っていま 強決定) やり方改善 こ整備とする。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整体がある。 こを対していま できます。 できます。 できます。 でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま でい	せんか? ませんか? すか? 「◆考】地 コスト拡充 た、農業競争力・ 1地区の探採尺・ な条件を作り、平 の図るために、平 がま、平 がいま、平 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備でリングが度以28年度もより で以28年度もより で2027年度もより	方向性≪ 連携 連携	総体 統合 「就合」 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	休止 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本	≫ 廃止 方災減災事業 5 鑑整備事業 時会等を開
効率性	① ************************************	- 事き職 ■ □ 事ま □ ■ 「	業のよう対応でである。 東のまで対応でである。 東のまでは、では、大きのでは、たらのでは、大きのでは、ためでは、大きのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	後(やり方)を工夫 5 や委託により人 1 きない ききる 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	件費を削減できま 益者に偏っていま 強決定) やり方改善 こ整備とする。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整体がある。 こを対していま できます。 できます。 できます。 でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま でい	せんか? ませんか? すか? 「◆考】地 コスト拡充 た、農業競争力・ 1地区の探採尺・ な条件を作り、平 の図るために、平 がま、平 がいま、平 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備でリングが度以28年度もより で以28年度もより で2027年度もより	方向性≪ 連携 連携	総体 統合 「就合」 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	休止 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本	▶ 廃止
効率性	① ************************************	事き職 ■ □ 事ま □ □ 結 業性 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	業のよう対応でである。 東のまで対応でである。 東のまでは、では、大きのでは、たらのでは、大きのでは、ためでは、大きのでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ためでは、ため	後(やり方)を工夫 5 や委託により人 1 きない ききる 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	件費を削減できま 益者に偏っていま 強決定) やり方改善 こ整備とする。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整備を対す。 こ整体がある。 こを対していま できます。 できます。 できます。 でいま でいま でいま でいま でいま でいま でいま でい	せんか? ませんか? すか? 「◆考】地 コスト拡充 た、農業競争力・ 1地区の探採尺・ な条件を作り、平 の図るために、平 がま、平 がいま、平 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	年度の改革改善の コスト縮小 単化基盤整備でリングが度以28年度もより で以28年度もより で2027年度もより	方向性≪ 連携 連携	総体 統合 「就合」 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「就会 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	休止 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本上 本	▶ 廃止

市 改	中业		市 改				#	担当部	農林:	水産部
事務	事 未 o ード o	106010503010210	事 務 事業名		県営土地	改良事業参画事業		担当課		地課
9. ⊐	ストの指	推移								
	((単位:千円)	平成26年	丰度 (決	央算)	平成27年度(当初予算)	平成	戊28年度 (計画)
-	報	栖								
	給	料								
		手当等								
		済 費								
-	災害	補 償 費 金								
	<u>賃</u> 報	<u>亚_</u> 償 費								
-	旅	費								
-										
		用 費			0		0			0
	消	耗 品 費								
	燃	料 費								
	食	糧 費								
		削製本費								
		熱水費								
	修	繕 料 せ						-		
	賄 飼	材 料 費 料 費								
		*11 								
12		務 費			0		0			0
'-		言運搬費								
	広	告料								
	手	数料								
	保	険 料								
13	委	託 料								
		及び賃借料								
		請負費								
	原材									
		産購入費								
		購入費 助及び交付金			72.260		106 596			192,000
		助費			73,269		106,526			123,000
		付 金								
		<u>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>								
	償還金利	子及び割引料								
24	投資及	び出資金								
25	積	立 金								
-	寄	附 金								
	公	課費								
	繰計	出 金			79.000		100 500			100.000
	TET I	車支出金			73,269		106,526			123,000
1	持追	<u>車 文 田 玉</u> 支 出 金			0		0			
財源内訳	持定財源 世 そ	<u>又 山 亚</u> 方 債			16,500		0	 		
内	原そ	の他			0		105,400			
訳	一 般	財源			56,769		1,126			123,000
		計			73,269		106,526			123,000
補	助率	国								
		県								
	助基									
平成2		補正・流用 ∜				度特定財源内訳				1.15
	当初			,790		区分	名称			金額
	補正	予算 第7号	-18 -19		地方債 地方債		農村整備事業保全施設整備		+	15,400
	押止	おづち	-18	,009	地力領	一 一 一 一 一 一 一 一 一 一		尹未恨	+	1,100
				-					+	
				\neg					+-	
									-	

当初予算	93,790
補正予算	-18,059
補正第7号	-18,059
流用・充用	
予算合計	75,731

1 /%=0-1/2/11 /=#1##		
区分	名 称	金額
地方債	農業農村整備事業債	15,400
地方債	海岸保全施設整備事業債	1,100
	合 計	16,500

平成27年度 事務事業振返りシート (平成26年度 実施事業の振返り)

1. 基本	情報										
事務事	事務事業 0106010500010211 事務事業名 農地・水保全管理支払交付金事業								担当部	農林水産部	
	コード 『『『『『『『『『『『『『『『『』』』』 「一下、「「「「「」」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「」」 「「」」 「「							担当課	耕地課		
政策:	名	03	活力	ある産業の	のまちづく	くり				グループ	管理グループ
施策	施策名 01 農・林・水産業の振興								電話番号	45-5111	
基本事	業名	02	生産	基盤の整	:備					内線番号	2412
予	会計	一般	会計					+ *	□ 単年度のみ		
予 芸師 一板云町 事業 第 款 06 農林水産業費 期間 耳 01 農業費 期間限定 ■ 期間限定 日本型直接支払法								□ 単年度繰返 (開始 ⁴	手度	年度~)	
科	項	01	農業	費				初申	■ 期間限定複数年度	(H26	~)
目 □ □ □ □ □ □ □ □ □							日本型直接支払法、多面的機能支	払交付金実施要綱・	要領、同交付要綱(国)		
評価区分 標進評価 評価対象 1次評価 関連計画											

2. 事務事業の概要・目的・指標

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

農地、農業用水等の資源は、地域共同の活動により保全管理されてきたが、近年の集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。地域共同による農地等資源や農村環境の保全活動に対する支援をすることで、農村環境の保全を図る。組織に交付される交付金は組織が自ら使用計画を立て使用する。
 (農地維持支払交付金>(交付金【国50%、県25%、市25%負担】=協定面積×交付単価)
 ()農地・水路等の基礎的な保全管理活動(水路の草刈り、泥上げなど)②農村環境の保全のための活動(生物多様性、景観形成など)
 (資源向上支払交付金>(交付金【国50%、県25%、市25%負担】=協定面積×交付単価)
 ()施設の長寿命化のための活動(農業用用排水路等の補修・更新など)
 ②農地・水・環境保全組織の取組(組織の設立、地域資源保全プランの策定など)

1	活動指標 (事務事業の活動量)		単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度
ア	農地維持活動を行っている組織数		団体	11	15	18	20	20
1	資源向上(共同)活動を行っている組織	数	団体	4	3	18	20	20
ゥ	資源向上(長寿命化)活動を行っている	組織数	団体	4	3	7	7	7
(2	?) 事務事業の目的						'	
_	対象 推、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年度 (見込)
ア	農地	保全対象農地	a	124,790	140,865	149,095	160,000	170,000
1	施設	保全対象水路	km	302.1	332.4	357.7	370.0	380.0
ゥ	施設	保全対象農道	km	173.7	205.1	235.9	250.0	270.0
_	意図 ②対象をどうしたいのか)	5 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度	28年度
ア	保全される	新規協定対象農用地面積(単年度計)	a	6,140	16,075	8,230	10,905	10,000
1	保全・更新される	長寿命化の活動により施工・設置工事された 水路(単年度計)	m/箇所	18/2	314/4	125/3	300/1	300/1
ゥ	保全・更新される	長寿命化の活動より施工・設置工事された農 道(単年度計)	m/箇所	788/5	900/5	1,079/7	900/2	900/2
(3	り上位の基本事業							
_	基本事業の意図 らにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年 度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア	効率的な生産を行う基盤が整う	農業生産基盤の整備率	%	53	53		53	
1								
ゥ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

平成19年度から「農地・水・環境保全向上対策」により、地域共同による保全活動を行っていた。平成23年度見直され、平成24~28年度の5年、仕組みが簡素化され継続される予定だったが、平成28年度まで行うとしていた事業が、平成26年度より多面的機能支払で付金制度として事業を必ず再まれ、呼ば27年4月日上のは大の事業 中度より多面的機能又称文的金融度として事業 名が変更され、平成27年4月1日より法内の事業 として組み入れられた。内容としては地域共同 による農地の環境保全活動に使える内容が増 え、地域としては非常に使い勝手が良くなって いる。

4.	4. 事業費の推移						単位	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度	28年度
								(次昇)	(伏昇)	(伏昇)	(町画)	(計画)
			玉	庫す	と出	金	千円	0	0	0	0	40,250
	事	財	県	支	出	金	千円	0	0	300	59,214	20,000
	事業費	財源内訳	地	ブ	5	債	千円	0	0	0	0	0
	費	訳	そ	0)	他	千円	0	0	0	0	0
投入量			_	般	財	源	千円	9,864	11,512	19,197	19,655	20,000
量		哥	業	費			千円	9,864	11,512	19,497	78,869	80,250

5. 平成26年度の実績及び成果

(1)平成26年度の実績(取組)

(2)平成26年度の成果

平成26年度の2期対策途中から、制度変更による事業の名称変更及び 組織の新事業へ移行が行われた。加えて、3団体新規に取り組みたいと のことで昨年度より組織数が増えている。

・農地維持活動取組組織 18組織、 ・資源向上(共同)活動取組組織 18組織、 ・資源向上(共同)活動取組組織 18組織 農地維持・資源向上(共同)交付金合計 55,680千円 ・資源向上(長寿命化)活動取組組織 7組織、交付金合計20,633千円

この事業は、組織自らが計画・実行することから、地域の農用地・水路・農道・ため池の保全活動が活発になっている。また、施設の長寿命化のための更新・補修が行われたことで、施設の適正な管理が行われた。

哥	事務:	事業 -ド	01060	10503010211	事 務 事業名	農地∙水保	全管理	₹支払交	付金事業		当 <u>郡</u> 当 課		水産部 地課
6.	振り	返り <	SEE>	•							理由	-121-	
	1	この事	務事業の	の目的は、基本事	事業の意図に終	古びついています	ナか?	地域共動に対	同による農地・ ナス支援をする	農業用	用水路等	等の資源や農村 環境が保全され	対環境の保全活 い、集落を支え
			結びつ	いている				る体制を	が を強化・継続す 図れて、効率的	るととも	に、施設	の長寿命化や	水質・土壌の
A				に結びついてい				1		, ,	2011/4	JIII. JE 70	
A目的妥当性				いていない				1					
妥当 :	(2)			ぜ市が行わなけ	ればならないの	りですか?						、路の荒廃を防	
性	(2)	•税金	を投入し	て達成する目的	ですか?							を行う活動、農 ことは妥当であ	
			妥当で					-					
			見直す	がある				典批維	姞. 资源向上(₩ □/⊱	チ重り アナン	いては 霧色点	万内の事業に取
	3	成果が	「向上す	る余地(可能性)	はありませんか	٧?		組みたり	ハ組織があるこ	とから「	句上する	余地がある程度	
			向上す	る余地はかなり	ある			計)にま	エ(以来印记) おいては組織に とほぼ変更がな	交付さ	れる交付	金の上限が毎	年度同じことか
			向上す	る余地はある程	!度ある				516160 次 文// 16	. • 0			
			向上す	る余地はほとん	どない								
В	4	廃止•	休止の景	5響はありません	か?			効率的	な生産を行う基	盤を整	えること	く全活動を行う につながってレ	るので、休止・
B有効性		•	影響が	 「ある				廃止した 能性が		汝棄地	や手入れ	されていないっ	水路が増える可
性			影響が	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				1					
	(5)			対象・意図)又は			の事務	類似	事業がある場事務事業名等				
				: んか?(市以外の) 恵 巻 けたい	り王体が実施する	ものを含む。)		合の	事務事業名等				
			******)事業はない 	統合マル海堆	できかい		1					
)事業はめるが、 事業があり、統				-					
	<u> </u>			プ リース (で) する (で) で で 大 で で で で で で で で で で で で で で で			いか?	国の要	綱による負担害	引合のた	上め削減	することができれ	ない。
	6	•補助金	さなど、交	付先に働きかけて	、市の負担を削減	或できませんか?							
		_		きない 									
C効率性			削減で			h /25 A N/ 25-1-00	t- atri s-b	公日 公生 / ティ	産士六仕 入け	协学期	明山亦可	デ <i>ふくナ</i> ュレント しふくご	っ、削減の余地
単性	7	できませ	んか?	设(やり方)を工夫す なや委託により人作			を削減	はない。	事務について	も市で	活動に関	さかないことができます。 関する助言や指 減することがて	導、提出され
		100 JQ 20		きない	T A C PINA C C S	27035		/C 寸 明 ·	自中心用百寸	10-10/JC	-C/7OH:	11000 9 20 - 20 - 10	. 6/4/ %
		_	削減で										
	8		業の内	容が一部の受益								は農家・非農家	
D 公	0			担の公平性が	確保されていま	すか?		地域の	人を対象として ため公平・公	いること 正である	ごから、集 る。	落を支える方	全員が取り組み
公平性		_		公正である									
				⁻ 必要がある 									
7.	1次	評価結	果 <	PLAN>(組織	決定)	[参考]前	年度の改	革改善の方	向性≪		継続		»
		务事業(継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	連携	紛	t合	休止	廃止
改割	手の :	方向性		0									
				組織が書類作品		間がかからない	ように、	記載方法	のマニュアルイ	上を進め	5る。 ひV	いては職員の引	継ぎがスムー
		成27年 <i>[</i>		1/1C (CODA)	- 巫嵷 妖 胆 少 正	XEC 1170							
		の内容 lむべき											
				近年の農村地域	或の過疎化、高	齢化、混住化な	どの進行	行に伴う!	集落機能の低	下により	、地域に	よって支えられ	ている多面的
>	_	D - -		路の泥上げや	閾道の草刈りな	ある。このため、どの基礎的活動	りや農村	環境の係	2全活動に加え	上、農地	周りの農	:業用用排水路	等の施設の長
		成28年原 以組目標		面的機能支払2		保全管理を推進 援する。	善し、戻 う	₹•辰村♡	7月90多田町	りが残り巨刀	197後も1	直切に維持・発	押されるより多
8. :	2次	評価結	果(担	当部長評価)									
(1)	事系	タション ちゅうしゅう ちゅうしゅ ちゅうしゅ ちゅうしゅ かいしゅ ちゅうし ちゅうしん ちゅうしん ちゅうしん しゅう かいしゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	縮小	 連携	紛	 t合	休止	廃止
		向性											
					<u> </u>	<u>I</u>	1			1		<u> </u>	1
(2)	総	評											
				<u> </u>									

						# 11 · · · · -
事務事業	<mark>業</mark> 0106010503010211	事 務 事業名	農地∙水保全	管理支払交付金事業 -	担当部	農林水産部
		争未石			担当課	耕地課
9. コスト	の推移					
	(単位:千円)	平成264	年度 (決算)	平成27年度 (当初予算)		平成28年度 (計画)
1 報	酬					
2 給	料					
4 共	済 費					
	害補償費					
7 賃	金					
8 報	賞 費					
9 旅	費		35		35	35
10 交	際費					
11 需	用費		165		00	200
	消耗品費		165		50	150
I ⊦	燃料費				50	50
I ⊢	食糧費					
	印刷製本費					
I ⊦	光熱水費					
l F	修 繕 料 財 材 料 費					
I ⊨	<u>賄材料費</u> 飼料費					
l	<u>即 科 复</u> 医薬材料費					
12 役	医架材料复 務 費		100		15	15
			100		15	15
I ⊦	<u> </u>		100		19	10
I ⊢	手数料					
	<u>于 </u>					
13 委	託 料					
	11					
	事請負費				_	
16 原	材料費					
	品購入費					
	C		19,197	78,6	19	80,000
20 扶	助費		,	, -	-	,
21 貸	付 金					
	賞補填及び賠償金					
	量金利子及び割引料					
	資及び出資金					
25 積	立 金					
26 寄	附 金					
27 公	課費					
28 繰	出 金					
計			19,497	78,8	69	80,250
光 共	国庫支出金		0		0	40,250
[2]	県 支 出 金		300	59,2	14	20,000
特定財源	地 方 債		0		0	
財源内訳	その他		0		0	
- N	般 財 源		19,197	19,6	55	20,000
	計		19,497	78,8	69	80,250
4± 04 5	国					5/10, 10/10

補助基本額平成26年度補正・流用状況

県

補助率

当初予算	12,899
補正予算	7,007
補正第3号	3,704
補正第5号	3,303
流用・充用	29
予算合計	19,935

平成26年度特定財源内訳

10/10

一次20十支时足别师門	D/V	
区分	名称	金額
県支出金	多面的機能支払推進交付金	300
		0
	合計	300

7.5/10, 10/10

2.5/10

		平成27	年度	Ą	事務	猪	業振	区りシ-	− ト	(2	平成26年度	実施事業	の振返り)		
1. 基本情報													TO VV 호0	46 (L 1, 47;4	_
事務事業 コード	0106010599999901	事務事業名	農地関	目係	各種	重協	議会等	参画事	業			-	担当部 担当課	農林水産部耕地課	ß
政策名	99 その1	他											グループ	7/17-1210/1	
施策名	99 その												電話番号		
基本事業名 会計	99 その(一般会計	池									単年度のみ	<u>.</u>	内線番号		
子 会計 一般会計 算 06 農林水産業費 科 項 01 農業費								事業 期間			単年度繰返		度	不明》)
	01 農業										期間限定複	夏数年度(~)
^日 目 評価区分	05 農地		西対象					_{根拠法令·条} 関連計							
計画区力2. 事務事業(M N 多(因廷司	凹						
(1)事務事	業の概要(具体的なやり力		詳細	細を	記述	<u>k</u>)								
各協議会等に対している。 【各協議会等】 鹿児島県土地で会負担金、県タ	安良事業 団	体連合会負担	金、県農 会負担金	業農		整備	情報セン	/ター負打	担金、	県農	地海岸保全	≿協会負担	4金、棚田等係	や全協議会が	ごしまの
											24年度	25年度	26年度	07年度	20年度
① 活動指標	(事務事業	の活動量)							単位	位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (見込)	28年 度 (見込)
ア会議参加回	 数								П	j			10	10	10
1															
ウ (a) 東際東	*^														
(2)事務事 ② 対象	業の日的		③ 対:	争划	台輝	1					24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(誰、何を対象	見にしている	のか)	_				てきさを表	・ す指標)	単	位	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(見込)
ア各協議会等															
1															
ウ															
(②対象をどう	il たいのか	,	⑤成 :				成度を表	(十七年)	単	位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
ア各協議会等		,	(左声)	色尼	(D)	ノ庄	以及で 4	、9 1日1示/			(天限)	(天順)	(天順)	(日保)	(日保)
	——————————————————————————————————————												+		
1															
ウ															
(3) 上位の			<u> </u>		ماله ط		h PR 15- 11	_			5				
基本事業(さらにどのよう)		びつくのか)	_				求果指 構成度を表		単	位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (目標)	28年度 (目標)
	産を行う基盤を		(/1.11.)	⊕ 1€	(IDI)	<i>></i> Æ	MIXEM	7 10157			(大順)	(大/)與/	(大/)與/	(日本)	(11/137)
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	EC11785	4 IE /											+		
1															
ウ															
3. 事務事業	の環境変化	比·市民意見	等	4	車	坐車	の推移		単位	(\	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
(法改正や事業を取り	巻く環境変化、市	f民や議会などからの)意見等)	•	Т.	~ ~					(決算)	(決算)	(決算)	(計画)	(計画)
						財力		支出金出金出金		_			0	0	0
					事業費	源	地	_ <u>'''</u> 方 債		_			0	0	0
					費	財源内訳	そ (の他		_			0	0	0
				投入量				財源	千	円			926	963	963
						1	事業費		千	円	0		0 926	963	963
						1				_					
5. 平成26年	度の実績』	及び成果													
(1)平成26年			紅内容を数	效値等	声によ	り具体	体的に記載:	> (2)	平成2	26年	■度の成果	<左	記の実績(取組)	こよる成果を記載	或>
【各協議会等負	担金支払事		1.000	FOC	\Ш			[各核	議会	等負	担金支払事	事務】	た F h 久 协 き	半人 がっごす	みぶたね //・

- ・鹿児島県土地改良事業団体連合会負担金 809,500円 ・県農業農村整備情報センター負担金 60,000円 ・県農地海岸保全協会負担金 18,000円 ・棚田等保全協議会かごしまの会負担金 20,000円 ・県ダム・発電関係市町村協議会負担金 18,000円

各協議会等へ負担金を支出することにより、各協議会等の活動が活性化 し、農業農村整備事業が円滑に推進された。

事務事業コード		01060	0599999901 事務 農地関係各種協					参画事業	担 当 部 担 当 課		水産部 也課				
6.	振	IJ	区り ~	<see></see>	•						理由				
	(1	D	この事	務事業の	の目的は、基本	事業の意図に終	吉びついています	⁻ か?							
				結びつ	いている										
A	۲				に結びついてい	 \る									
的亞	Г			 結びつ	いていない										
A目的妥当性	2	2)	·この ³	事業をな	ぜ市が行わなけ て達成する目的	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	のですか?								
_	F		- f元 亚	妥当で		169 %:									
	Н				 ·必要がある										
	(3	3)	成果が	が向上す	る余地(可能性)	はありませんか)\ ?								
					る余地はかなり		<u>' ' ' </u>								
	H				る 										
	H				る余地はほとん										
		<u> </u>			ジ響はありません										
B有効性		•)				<i>01</i> 3. :									
勿性	H	-		影響が	`øる ヾほとんどない										
		_				形態(イベントや)	啓発等)を持つ他	の事務	類似	 事業がある場					
	(5 —) ; —	事業は	ありませ	でんか?(市以外)	の主体が実施する	ものを含む。)		合の	事業がある場事務事業名等					
	H				事業はない	# A D L '= #	-++								
	H)事業はあるが、統合又は連携できない 										
	(6)	<u> </u>						か?	農業農	村整備事業を	円滑に推進する	んために必要で	ある。		
	6	<i>)</i>				、市の負担を削減	費を削減できません 或できませんか?								
	┡				きない										
C効率	H			削減で		まることで 人仕者	貴(延べ業務時間)	を削減	補助金	の交付事務の	みの為削減はと	出来ない。			
率性	7	7)	できまも	とんか?	なや委託により人(C 171/194							
	Г		•	削減で	きない										
				削減で											
D	8	3)	事務事また。	事業の内 受益者値	容が一部の受益 負担の公平性が	と 経者に偏っている 確保されていま	ませんか?								
D公平性	T			_	公正である										
性	Г			見直す	 必要がある										
7.	12	欠割	平価結	果 <	PLAN>(組織	战决定)	【参考】前:	年度の計	本計算の言	in id: «			»		
		- 76	علاد 🛨	0 74 #	継続	ムリナル 学					4± A	休止	廃止		
			争来(方向性	の改革	0	やり方改善	コスト拡充	1/1	·縮小	連携	統合				
					_	 事業を円滑に推	 進する。								
(2)) जर	ᇙ	つった!	度の改											
革	りょう とり とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ とうしゅ	善0	り内容												
(дх	. 71	小皿4	۵۰۰۵	示 因/											
					農業農村整備	事業を円滑に推	<u></u> 進する。								
(3) 向作) 平 生•	·成取	28年月 組目相	度の方 票											
<u></u>					<u> </u>										
8.	2 ₹	欠言	平価結	果(推	当部長評価)										
(1))事	務	事業	の改革	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト	·縮小	連携	統合	休止	廃止		
改割	善力	万庐	句性												
(0)	40	, :	≣π												
(2)	一統	E i	ā T												

事務コ	事業 ード	0106010599999901	事 務事業名		農地関	係各	種協議会等参画	事業		旦当部 旦当課		木水産部 讲地課
9. =	ストの	推移										
		(単位:千円)	平成26年	F度	(決算)		平成27年度	(当初予算))	平	成28年度	(計画)
1	報											
2	給	料										
3		手当等										
4	共 "	済費										
5 7	<u>火</u>	子補 償 費 金										
8	 報	 										
9	旅	費										
10	交	際 費										
11	需	用費				0			0			0
	燃燃	耗品費 料費										
	食											
	ΕΠ	刷製本費										
		熱水費										
	修											
	飼	材 料 費 料 費										
		薬材料費										
12	役	務 費				0			0			0
		信運搬費										
	広											
	手											
13	保 委	<u>) 険料</u> 託料										
14		 料及び賃借料										
15		事請負費										
16		材料費										
17		財産購入費										
18		品購入費				000			0.00			0.00
19 20	_{負担金} 扶	輔助及び交付金 助 費				926			963			963
21		付 金										
22		 i填及び賠償金										
23	償還金	利子及び割引料										
24		及び出資金										
25	積	立 金										
26 27	<u>寄</u> 公	附 金 課 費										
28	繰	<u></u> 出 金										
	計					926			963			963
		庫支出金				0			0			
財	定県	支出金				0			0			
財源内訳	財 地源 2	庫支出金 支出金 方債 の他				0			0			
訳		の 他 般 財 源				026			963			062
		版 的 源 計				926 926			963			963 963
	4 pt	国				020			200			300
	助率	県										
補	助	基本額										
平成		₹補正・流用も			平成		度特定財源内部	3				
	当衫	可予算		974			区分		名称			金額
	補工	予算		0	<u> </u>							
				\dashv	<u> </u>							
				\neg								
				\dashv	<u> </u>							
				-	<u> </u>							
		・充用										
		合計		974				合 計				0